

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	議会ICT化整備事業			
所管課	21	議会事務局	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市議会にペーパーレス会議システムを導入し、関係資料をデータ化しクラウド上で管理することで、リアルタイムに情報を共有し、議員活動の向上と、議会運営の効率化を目指す。			区分	No.	区分名
				款	1	議会費
				項	1	議会費
				目	1	議会費
細目	3	議会ICT化整備費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第3章 第6節 情報通信基盤の整備					
H28年度事業の概要	1. 庁舎4階議場、会議室WiFi環境の整備工事 アクセスポイント、ブロードバンドルータ等の機器設置、設定及び通信回線構築費 2,765千円 2. 議員貸与用タブレット購入費 1,536千円 3. 会議システムライセンス使用料 初期設定費 173千円 使用料 810千円 4. 回線使用料 55千円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成28年度にシステムを導入し、ペーパーレス議会の試験運用のあと、年度内の本格運用を目指す。 ①資料を受け取るタイムラグが無く常に最新情報の共有が可能 ②例規集や各種計画など大量の資料の検索が可能 ③スケジュールやファイル管理・災害時の情報収集と緊急連絡が可能 議員活動の向上と議会運営の効率化を目指す。更に多量の印刷物が無くなり、省資源化と印刷にかかる労務の軽減につながる。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債	2,600	
				その他		
				一般財源	2,739	
				H28予算額	5,339	
				H27当初予算額		
H27現計予算額						
増減額	5,339					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)			合併特例債 2,600千円			
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考	
単位当たりコスト (円)						
<予算案のポイント> 【重点事業】 6.改革改善プロジェクト (3)その他行政改革						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共施設等総合管理計画策定事業					
所管課	41	総務課	(総務部)					
事業の目的	公共施設等の現状と問題点、市民ニーズを把握した上で最適な公共施設等の配置をするとともに、財政計画に基づき維持管理費の抑制や施設の更新経費の平年化をめざす。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	1	一般管理費	
細目	5	公共施設等総合管理計画						
根拠条例等	公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針(平成26年4月22日 総務省)							
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進							
H28年度事業の概要	【計画策定手順】 H27 公共施設データ整備施設所管部署に対する保有施設の調査 H28 公共施設等総合管理計画 施設の実態調査結果を整理分析し、宇陀市の公共施設マネジメントの方向性を議論する。 具体的な再配置、統廃合、解体の方針づくりを進める。 H29 個別の方針を具体化する計画策定				財源の内訳 (単位:千円)			
	・維持管理費の抑制、更新経費の平年化 ・将来人口推計・構造、地域特性に応じた施設配置による資産活用				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	9,400		
					H28予算額	9,400		
					H27 当初予算額	10,239		
				H27 現計予算額	10,239			
				増減額	▲ 839			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)			2,887					
従事職員数【人工】			1.50					
人件費(人工×8,000千円)			12,000					
総事業費:人件費含む(千円)			14,887					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		調査対象数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		単位	470	単位	件			
単位当たりコスト (円)				31,674				
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 6.改革改善プロジェクト (3)その他の行政改革						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市PR番組放送委託事業			
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	本市の住みやすさや自然の豊かさ、それに桜等の開花情報、夏祭り、秋祭り等の観光情報を盛り込んだ動画を自主放送で制作し、奈良テレビ放送で制作している番組(『ゆうどき』)内コーナー「いきいきまちだより」内で放映することで本市の魅力やPRし観光等の振興につなげる。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	2	文書広報費
細目	1	文書広報費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり					
H28年度事業の概要	通常、奈良テレビ通常、奈良テレビ放送番組「ゆうどき」内コーナー「いきいきまちだより」(毎週金曜日放送)で放送する。尚、県内各市情報番組は奈良テレビで制作するが、本市には自主放送により動画を制作することが出来るので制作経費を削減することができる。その特性を活かし自主放送で動画を制作し、奈良テレビ放送番組で放映する。 動画24回(70秒/回)/年間 : 静止画1回(30秒/回)/週 データ放送(週1回更新)/年間を通じ視聴可能 放送用加工料及び電波料 68,666円/月×12ヵ月=823,997円			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(目標) 本市の住み良さや豊かさ、観光情報等を積極的にPRすることにより交流人口の増加が期待できる。又、本市の魅力を市内外の方に認識していただく事により定住先を探している方に選択する際の参考としていただく。 (成果) 積極的に市内外に本市の魅力をPRすることにより交流人口を増加させるとともに、本市のまちづくりについても紹介し新たな定住先としての魅力を発信する。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	824	
				H28予算額	824	
				H27当初予算額	824	
H27現計予算額	824					
増減額						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	824	824				
従事職員数【人工】	0.50	0.50				
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000				
総事業費:人件費含む(千円)	4,824	4,824				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	放映回数					
活動指標の算式	動画24回/年・静止画52回/年					
活動指標の実績(見込)	76	単位	回	76	単位	回
単位当たりコスト (円)	63,474		63,474			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (7)宇陀市PR番組放送委託事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良交通路線バス運行対策費負担金				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
細目	1	本庁企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H28年度事業の概要	民間バス事業者が運行するバス路線のうち、赤字路線について運行経費の補助を行う。 奥宇陀線 4,361千円 大宇陀線 11,506千円 桜井菟田野線 2,410千円 古市場線 7,366千円 榛原東吉野線 548千円 都祁榛原線 576千円 榛原ネオポリス線 15,221千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段を確保できる。 【H26利用者数】 奥宇陀線 14,862人 大宇陀線 186,734人 桜井菟田野線 21,936人 古市場線 57,548人 榛原東吉野線 19,360人 都祁榛原線 45,928人 榛原ネオポリス線 212,539人 民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	31,139	
					H28予算額	31,139	
				H27当初予算額	42,250		
				H27現計予算額	42,250		
				増減額	▲ 11,111		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		5,396	42,250				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		6,996	43,850				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		558,907	単位	人	550,000	単位	
単位当たりコスト(円)		13			80		
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ほっとバス錦運営協議会補助事業					
所管課	81	企画課	(企画財政部)					
事業の目的	市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	4	企画費	
細目	1	本庁企画費						
根拠条例等	宇陀市廃止路線代替バス運行対策事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実							
H28年度事業の概要	三重交通バス安部田線の廃止に伴う交通手段確保のため、名張～室生龍口間を運行しているほっとバス錦運営協議会に補助を行う。				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	バス路線の維持 平成26年度利用者数 利用者数 7,446人 1日平均 30.6人 運行日数 243日 路線バスを維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	500		
					H28予算額	500		
					H27当初予算額	500		
H27現計予算額	500							
増減額								
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	500	500						
従事職員数【人工】	0.05	0.05						
人件費(人工×8,000千円)	400	400						
総事業費:人件費含む(千円)	900	900						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	利用者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	7,446	単位	人	7,500	単位	人		
単位当たりコスト (円)	121		120		備考			
						<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	榛原大野線運行事業					
所管課	81	企画課	(企画財政部)					
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	4	企画費	
細目	3	代替バス運行事業費						
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実							
H28年度事業の概要	奈良交通が撤退したバス路線の代替として、宇陀市役所と室生地域事務所間で市営有償バスを運行する。 ○運行便数: 10便/日 ○使用料 ・一区间利用の場合 大人180円 小人90円 ・二区间以上の場合 大人350円 小人180円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【平成26年度】 年間利用者数 2,493人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、市営有償バスを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				使用料	720		
					国費	3,369		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	64		
					H28予算額	4,153		
					H27当初予算額	4,253		
H27現計予算額	4,253							
増減額	▲ 100							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	3,890	4,153	榛原大野線バス使用料 720千円 地域公共交通確保維持改善事業補助金 3,369千円					
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	4,690	4,953						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	利用者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	2,493	単位	人	2,500	単位	人		
単位当たりコスト (円)	1,881			1,981				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部線運行事業					
所管課	81	企画課	(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。					区分	No.	区分名
						款	2	総務費
						項	1	総務管理費
						目	4	企画費
細目	23	大宇陀南部線運行事業費						
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実							
H28年度事業の概要	奈良交通のバス撤退路線の代替として、宇陀市大宇陀南部地域で市営有償バスを運行する。 ○運行便数: 6便/日 ○使用料 ・一区间利用の場合 大人130円 小人50円 ・二区间以上の場合 大人250円 小人100円					財源の内訳 (単位: 千円)		
	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【平成26年度】 年間利用者数 3,399人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、市営有償バスを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。					分担金		
使用料						820		
国費								
県費								
市債								
その他						400		
一般財源						3,588		
H28予算額	4,808							
H27当初予算額	4,800							
H27現計予算額	4,800							
増減額	8							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	4,801	3,500		大宇陀南部線バス使用料 820千円 地元自治会負担金 400千円				
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費: 人件費含む(千円)	5,601	4,300						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	利用者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	3,399	単位	人	3,400	単位	人		
単位当たりコスト(円)	1,648		1,265		備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通空白地有償運送事業補助金(らくらくバス)															
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を目的として、宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている過疎地有償運送事業(らくらくバス)に対して補助金を交付する。				区分	No.	区分名											
					款	2	総務費											
					項	1	総務管理費											
					目	4	企画費											
細目	40	菟田野地域事務所企画費																
根拠条例等	「菟田野らくらくバス」運行事業補助金交付要綱																	
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実																	
H28年度事業の概要	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を目的として、宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている過疎地有償運送事業(らくらくバス)に対して補助金を交付する。 <input type="checkbox"/> 運行便数:5便/日 <input type="checkbox"/> 使用料 :1便当たり200円(大人・こども共)				財源の内訳 (単位:千円)													
					分担金													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	利用者の大半が高齢者であり、買い物や通院の手段として地域の人々には無くてはならない交通手段となっている。また奈良交通の廃止路線の代替えとして運行運行することで大宇陀地域と菟田野地域の市民の移動手段が確保できている。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <tr><th colspan="2">平成26年度</th></tr> <tr><td>運行日数</td><td>245日</td></tr> <tr><td>年間利用者数</td><td>729人</td></tr> <tr><td>運行便数</td><td></td></tr> <tr><td>4月~9月</td><td>3回/日</td></tr> <tr><td>10月~3月</td><td>5回/日</td></tr> </table>				平成26年度		運行日数	245日	年間利用者数	729人	運行便数		4月~9月	3回/日	10月~3月	5回/日	使用料	
					平成26年度													
					運行日数	245日												
					年間利用者数	729人												
					運行便数													
					4月~9月	3回/日												
					10月~3月	5回/日												
					国費													
					県費													
					市債													
その他																		
一般財源	2,436																	
H28予算額	2,436																	
H27当初予算額	2,530																	
H27現計予算額	2,530																	
増減額	▲ 94																	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況															
決算額又は決算見込額(千円)	2,471	2,530																
従事職員数【人工】	0.05	0.05																
人件費(人工×8,000千円)	400	400																
総事業費:人件費含む(千円)	2,871	2,930																
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																		
活動指標名	利用者数																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	729	単位	人	850	単位	人												
単位当たりコスト(円)	3,938		3,447															
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	デマンド型乗合タクシー運行事業			
所管課	81	企画課	(企画財政部)			
事業の目的 室生地域の公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	4	企画費	
細目	82	デマンド型乗合タクシー運行事業費				
根拠条例等	宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例					
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実					
H28年度事業の概要	路線バスや診療所バスが廃止された室生地域において、デマンド型乗合タクシーを運行する。 ○運行便数: 6便/日 ○使用料 ・同一エリア 300円 ・複数エリア 500円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【平成26年度】 運行日数 244日 年間利用者数 4,009人 運行便数 2,285便 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、デマンド型乗合タクシーを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上に寄与している。	分担金					
	使用料	2,188				
	国費					
	県費					
	市債					
	その他					
	一般財源	10,039				
	H28予算額	12,227				
H27当初予算額	12,227					
H27現計予算額	12,227					
増減額						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	8,783	9,000		デマンド型乗合タクシー使用料 2,188千円		
従事職員数【人工】	0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)	11,983	12,200				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	利用者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	4,009	単位	人	4,000	単位	人
単位当たりコスト(円)	2,989		3,050			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (1)地域公共交通の確保					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	集会所等コミュニティ施設整備事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自治会において管理している集会所等について、以前より改修などの要望に対して、補助を行っているが、老朽化が著しくなってきたり集会所が多くなってきており、自治会負担が大きくなってきていることから、補助制度を見直し、住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点となるべき公民館等の集会所施設の適正な管理等を行う自治会に対して支援を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	7	自治振興費
細目	1	本庁自治振興費					
根拠条例等	宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業補助金交付要綱 他						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり						
H28年度事業の概要	自治会等がコミュニティ活動の拠点となる施設の改修、新築に対し事業費の一部を補助する。 ○補助額 ・新築・改築 事業費の2分の1以内の額 単一自治会の場合 最高1,000万円 2自治会の場合 最高1,200万円 3自治会以上の場合 最高1,500万円 ・増築・改修 事業費30万円以上で事業費の2分の1以内の額 上限 200万円 ○事業 新築1件 1,000万円 改修2件 220万円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		使用料
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の新築等について支援することにより、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成を図る。				国費		
					県費		
					市債	10,000	
					その他		
					一般財源	2,200	
					H28予算額	12,200	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	12,200						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)			過疎対策事業債 10,000千円				
従事職員数【人工】			備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (7)集会所等コミュニティ施設整備事業補助金				
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自治会掲示板設置事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	7	自治振興費
細目							
根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生						
H28年度事業の概要	自治会が設置管理する掲示板について事業費の一部を補助する。 1基あたり 新設・建替の場合 事業費の1/2 5万円を限度 既設掲示板の修繕 事業費の1/2 2万円を限度 ただし、1千円未満の端数は切り捨てる。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	自治会活動において、行政等から回覧文書などの広報活動については自治会長を通じて自治会員に回覧していただいている。しかし全員に回覧される場合は時間的なものもあるので、多数の方がご覧になれる掲示板は有効な広報手段であると考え。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,000	
					H28予算額	1,000	
					H27当初予算額	300	
H27現計予算額	300						
増減額	700						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		300					
従事職員数【人工】		0.11					
人件費(人工×8,000千円)		880					
総事業費:人件費含む(千円)		1,180					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	実施数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		8	単位	基	備考		
単位当たりコスト (円)		147,500					
<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (6)自治会掲示板設置事業補助金							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防犯灯設置事業補助金					
所管課	41	総務課	(総務部)					
事業の目的 市民の防犯意識を高め、犯罪の防止と通行の安全を図るため、自治会等に対し防犯灯設置事業に要する経費について補助するもの。 また、防犯灯をLED化することにより省電力でより明るくし、夜道のウォーキングなどの安全を図る。			宇陀市一般会計予算					
			区分	No.	区分名			
			款	2	総務費			
			項	1	総務管理費			
			目	10	生活安全対策費			
細目								
根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生							
H28年度事業の概要	防犯灯設置事業補助金の対象となる経費、補助金 (1基あたり)			財源の内訳 (単位:千円)				
	補助対象経費	補助金額 (千円)		分担金				
	防犯灯の新設	蛍光灯	LED	使用料				
	既設電柱に照明器具の新設	10千円	14千円	国費				
	照明器具の更新	6千円	10千円	県費				
		3千円	7千円	市債				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	防犯灯補助金交付実績 (単位:基)			その他				
	補助対象区分	H22	H23	H24	H25	H26		
	防犯灯の新設	20	12	6	20	3		
	既設柱に照明新	15	5	15	35	22		
	照明器具の更新	28	9	46	397	741		
	計	63	26	67	452	766		
大宇陀地域 204基 1,475 菟田野地域 144基 1,028 榛原地域 469基 3,323 室生地域 179基 1,359 合計 996基 7,185			一般財源	7,185				
			H28予算額	7,185				
			H27当初予算額	4,394				
			H27現計予算額	4,394				
			増減額	2,791				
事業のコスト			平成26年度(実績)			平成27年度(見込)		
決算額又は決算見込額(千円)			5,477			4,394		
従事職員数【人工】			2.19			2.19		
人件費(人工×8,000千円)			17,520			17,520		
総事業費:人件費含む(千円)			22,997			21,914		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名			実施数					
活動指標の算式			-					
活動指標の実績(見込)			766	単位	基	605	単位	基
単位当たりコスト (円)			30,022			36,221		
			特定財源の状況					
			備考					
			<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (10)防犯灯、交通安全施設の整備					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「アートウィークin菟田野」開催事業負担金				
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	以下の事業内容を実施する「アートウィークin菟田野実行委員会」に対する負担金(県2/3、市1/3) ①アーティスト、職人を呼び込むとともに、住民参加型のイベントを企画し、人と人の繋がりを創出する。 ②イベントや広報によりアート・イン・レジデンスの認知度を高め、地方での創作希望するアーティストや職人また、地域住民の関心を喚起する。 ③他の移住者拠点施設とも連携したイベントとすることで、各地点間の人的交流を推進し、移住者同士の繋がりを支援する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
細目	1	まちづくり支援費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第5節 交流施策の充実						
H28年度事業の概要	奈良カエデの郷「ひらら」へ現代芸術アーティストを招致し、アーティストのトークショー、作品制作、参加者(地元住民も含む)による作品制作ワークショップを行うことにより、交流の場を創出する。 年2回イベント開催(春及び秋を予定) 負担金 2,556千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	特色あるイベントの開催により宇陀市を地域外から認知・関知していただく機会を設け、移住定住へと繋げる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	2,500	
					その他		
					一般財源	56	
					H28予算額	2,556	
					H27当初予算額	662	
H27現計予算額	662						
増減額	1,894						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		662	過疎対策事業債 2,500千円				
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		2,262					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	3,160	単位	人		
単位当たりコスト (円)					716		
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (6)アートウィークin菟田野実行委員会負担金						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会保障・税番号制度システム改修				
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	行政機関、地方公共団体その他の行政事務を処理する者が、個人番号及び法人番号の有する特定の個人及び法人その他の団体を識別する機能を活用し、並びに当該機能によって異なる分野に属する情報を照合してこれらが同一の者に係るものであるかどうかを確認することができるものとして整備された情報システムを運用して、効率的な情報の管理及び利用並びに他の行政事務を処理する者との間における迅速な情報の授受を行うことができるようにする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	18	社会保障・税番号制度導入費
細目	1	社会保障・税番号制度導入費					
根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律 社会保障・税番号制度システム整備費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第6節 情報通信基盤の整備						
H28年度事業の概要	社会保障・税番号制度システム整備に係るシステム改修費用 ①基幹系システム 10,800,000円 ②生活保護システム 1,080,000円 ①+②=11,800,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	行政運営の効率化及び行政分野におけるより公正な給付と負担の確保を図り、かつ、これらの者に対し申請、届出その他の手続を行い、又はこれらの者から便益の提供を受ける国民が、手続の簡素化による負担の軽減、本人確認の簡易な手段その他の利便性の向上が得られる。				分担金 使用料 国費 4,958 県費 市債 その他 一般財源 6,922 H28予算額 11,880 H27当初予算額 67,809 H27現計予算額 74,450 増減額 ▲ 55,929		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	21,457	74,450		社会保障・税番号制度システム整備費補助金4,958千円			
従事職員数【人工】	1.00	1.00					
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000					
総事業費:人件費含む(千円)	29,457	82,450					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	人口						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	33,471	単位	人	32,865	単位	人	
単位当たりコスト(円)	880		2,509				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (3)社会保障・税番号(マイナンバー)制度システム改修費						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり活動応援補助金交付事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内で活動する団体が行う新たな取り組みに対して補助金を交付することにより、市民による主体的且つ地域の個性を活かしたまちづくりを推進し、市の発展に寄与することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「まちづくり活動応援補助金交付金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第6章 第3節 地域力の再生						
H28年度事業の概要	○審査会及び実績報告会 審査員謝礼 31千円 需用費 8千円 役務費 3千円 ○補助金 500千円×5団体=2,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	○市民活動の特性を活かした市民ニーズに基づいた事業の実施 ○行政活動の補完、代行、補助的な事業実施 ○自立した活動ができる団体の育成				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,542	
					H28予算額	2,542	
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	2,500		
				増減額	2,542		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		2,600	2,040				
従事職員数【人工】		0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)		5,800	5,240				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		まちづくり活動応援補助金応募件数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		9	単位	団体	8	単位	団体
単位当たりコスト(円)		644,444		655,000		備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自転車のまちづくり事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	自転車で宇陀市の自然や景観を楽しむ「サイクルツーリズム」を推進するため、近畿高等学校自転車大会の開催を契機として自転車のまちづくりを目指す。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H28年度事業の概要	○自転車大会周回コースに案内看板を設置し、自転車のまち宇陀をPRする。 看板設置 500千円 ○自転車利用者を支援する店舗、事業所等と市が提携し、空気入れ等の貸し出し、観光案内地図の配布、トイレの提供等を行い、自転車利用者がより快適に市内を回遊できるよう支援を行う。 消耗品 500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	新たな宇陀市の魅力として、「自転車のまち宇陀」をPRすることにより、交流人口の増加を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,000	
					H28予算額	1,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	1,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり協議会支援事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域住民が身近な課題解決に向け、それぞれの地域の個性を活かして自立的にまちづくりを推進するため「まちづくり協議会」の活動を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「まちづくり基本理念条例」「宇陀市いきいき地域づくり補助金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第6章 第1節 市民と行政の協働のまちづくり						
H28年度事業の概要	○まちづくり協議会支援事業 まちづくり研修会講師謝礼 50千円 旅費5千円 需用費108千円 役務費18千円 ○まちづくりアドバイザー賃金 9,472千円(4名) ○設立検討会補助金 132千円 ○いきいき地域づくり補助金 基本分 10,188千円 ○いきいき地域づくり補助金 活動支援分 5,000千円 ○拠点整備委託料 1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	市民主体のまちづくり組織を形成することにより、行政側からの押しつけではなく、自らが考えることにより地域の実情に応じた活動しやすい組織づくりを醸成する。 いきいき地域づくり補助金の活用により、地域課題に応じ事業が実施できる。各まちづくり協議会の連携を図るとともに、いきいき地域づくり補助金(活動支援補助金分)については、独自に取り組む事業に対して追加分の補助金を支給する。 活動拠点の整備を図り、一層の地域活動の推進を図る。 ※対象事業:市外住民との交流事業、コミュニティビジネス事業、高齢者生きがいづくり事業、多世代交流事業、子ども支援事業、その他市長が認める事業				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	26,473	
					H28予算額	26,473	
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	25,524		
				増減額	26,473		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		16,912	20,000				
従事職員数【人工】		1.50	2.00				
人件費(人工×8,000千円)		12,000	16,000				
総事業費:人件費含む(千円)		28,912	36,000				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		まちづくり協議会の設立数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		16	単位	団体	19	単位	団体
単位当たりコスト(円)		1,807,000		1,894,737		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (2)まちづくり協議会の設立と推進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家情報バンク・空き家活用推進事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内にある空き家等の有効活用を通して、市外からの定住促進を図るため、市内の空き家の情報発信及び空き家の活用に対して補助を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「宇陀市空き家情報バンク設置要綱」「宇陀市定住促進奨励金交付要綱」						
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	○空き家情報バンク 所有者から申込みのあった物件情報を、市と「空き家の仲介に関する協定」を交わした宅地建物取引業者が確認し、市に情報を集約する。 その情報を市内外の利用希望者に発信することで定住促進を図る。 需用費81千円 役務費19千円 ○空き家活用推進事業 空き家等を改修し、農家民宿や店舗として活用するにあたり、補助金を支給する。 需用費10千円 役務費10千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	空き家の有効活用及び定住を促進し、地域の活性化を促す。 所有者に制度を周知し、空き家は地域活力や人口増加の受け皿であることを定着させる。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,660	
					H28予算額	3,660	
					H27当初予算額		
					H27現計予算額	100	
増減額	3,660						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	100	100					
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)	2,500	2,500					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ 総合 戦略・その他()							
活動指標名	空き家情報バンク登録件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	20	単位	件	30	単位	件	
単位当たりコスト(円)	125,000		83,333				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (3)空き家情報バンクの活用及び空き家活用推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	定住促進奨励金交付事業・子育て世代支援事業(地方創生)			
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進するため、市内に住宅を取得したものが、要件を満たす場合に奨励金(ウッピー商品券)を交付する。 また、子育て世代については、奨励金の上乗せを行う。		区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	19	地方創生総合事業費	
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)				
根拠条例等	「宇陀市定住促進奨励金交付要綱」					
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築					
H28年度事業の概要	需用費81千円 役務費5千円 定住促進奨励金 転入分 100千円×35件=3,500千円 転居分 50千円×10件=500千円 子ども加算分 200千円×20件=4,000千円		財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ○定住促進と市内経済の活性化を図る。		分担金			
			使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	8,086		
			H28予算額	8,086		
			H27 当初予算額			
			H27 現計予算額	8,080		
			増減額	8,086		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	3,650	4,000				
従事職員数【人工】	0.30	0.30				
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400				
総事業費:人件費含む(千円)	6,050	6,400				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()						
活動指標名	申請件数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (4)定住促進奨励事業・子育て世代支援事業		
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	51	単位		50	単位	
単位当たりコスト(円)	118,627			128,000		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	結婚支援事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	新たな出会いや結婚の機会の創出を支援することにより、未婚化。晩婚化の対策を図るとともに、地域全体で結婚を支援する機運の醸成を図る。		区分	No.	区分名		
			款	2	総務費		
			項	1	総務管理費		
			目	19	地方創生総合事業費		
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等	「宇陀市結婚支援事業実施要綱」						
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	○結婚支援イベント事業委託 150千円 ○イベントを通じて成婚し、市に定住した場合の結婚祝金 50千円		財源の内訳 (単位:千円)				
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 独身男女の出会いイベントを市が誘導することにより、地域全体が若者の結婚を支援する機運を高めるとともに、宇陀の魅力をアピールしたイベントを通じ、出会いを誘導しカップルの成立と市内で住む夫婦の成立を目指す。		分担金				
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源			200				
H28予算額			200				
H27当初予算額							
H27現計予算額	350						
増減額	200						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	350	300					
従事職員数【人工】	0.40	0.40					
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200					
総事業費:人件費含む(千円)	3,550	3,500					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	参加者数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (5)結構支援事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	60	単位				60	単位
単位当たりコスト (円)	59,167					58,333	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「アタック25」同窓会開催補助事業(地方創生)				
所管課	147	まちづくり支援課(企画財政部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	同窓会を通じて、故郷宇陀を再認識し、同世代のネットワークを形成するとともに、まちづくりに寄与する機運を盛り上げるとともに再会による出会いの場を創出するために、同窓会開催に対して補助を行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費(まちづくり支援)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築						
H28年度事業の概要	市内で開催される、20歳代を対象とした同窓会に対して経費の一部を補助する。 2500円×200名=500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> 同窓会の開催を市内で行うことにより、地域活性化に繋げる。 出会いを創出することにより、結婚、定住促進に繋げる。 故郷の良さを再認識し、Uターンへの機会を設ける。 				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	500	
					H28予算額	500	
					H27当初予算額		
H27現計予算額	500						
増減額	500						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	/		100				
従事職員数【人工】			0.30				
人件費(人工×8,000千円)			2,400				
総事業費:人件費含む(千円)			2,500				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)			40	単位	人	備考	
単位当たりコスト(円)			62,500				
<予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (8)同窓会「アタック25」開催補助金							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生口大野駅「おもてなしステーション」(地方創生)																			
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	大野口大野駅は、係員の無人化に伴い、観光案内機能が失われたが、室生寺の玄関口でもある窓口として案内所を設置することで、観光客へのPR・交通面や宿泊・食堂等の案内等、また、地域活性化のための発信地として多くの観光地の紹介をしていく等、重要な役割を果たす。				区分	No.	区分名															
					款	2	総務費															
					項	1	総務管理費															
					目	19	地方創生総合事業費															
細目	2	地方創生総合事業費(企画課)																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																					
H28年度事業の概要	観光シーズンにポイントを抜き「おもてなし」ができる体制で、シーズンは全日体制、シーズンオフは半日体制により業務を行う。また、商工観光課との連携により、ボランティアガイドの発掘育成や観光地等の紹介等行っていく。 【おもてなしステーション予算概要】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1587</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1753</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額(千円)	消耗品費	8	光熱水費	24	通信運搬費	30	手数料	3	委託料	1587	使用料及び賃借料	101	計	1753	財源の内訳 (単位:千円)	
					項目	金額(千円)																
消耗品費	8																					
光熱水費	24																					
通信運搬費	30																					
手数料	3																					
委託料	1587																					
使用料及び賃借料	101																					
計	1753																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	検証の結果、観光シーズン時期とシーズンオフとでは、利用者の数は目に見えて差があるため、平成27年度より「おもてなしステーション」として、春と秋の観光シーズンには全日で、シーズンオフには半日間シルバー人材センターに委託して管理運営を行っている。 今後も継続することで交流人口の確保に努めていく。				分担金																	
					使用料																	
					国費																	
					県費																	
					市債																	
					その他																	
					一般財源	1,753																
H28予算額	1,753																					
H27当初予算額	2,093																					
H27現計予算額	2,093																					
増減額	▲ 340																					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																			
決算額又は決算見込額(千円)		2,093																				
従事職員数【人工】		0.20																				
人件費(人工×8,000千円)		1,600																				
総事業費:人件費含む(千円)		3,693																				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																						
活動指標名	おもてなし人数																					
活動指標の算式	-																					
活動指標の実績(見込)		単位	15,748	単位	人																	
単位当たりコスト(円)			235																			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会負担金(地方創生) ～地域公共交通調査事業(計画推進事業)～				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「宇陀市地域公共交通網形成計画」に基づき、基本理念で掲げた「市民総参加(宇陀力)による健康・観光・交通まちづくり」を実現していくためには、地域公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、今後、「宇陀市地域公共交通網形成計画」に位置づけた事業を、着実に実施していくことが必要である。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	2	地方創生総合事業費(企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H28年度事業の概要	宇陀市公共交通活性化再生協議会に対する市負担金(事業費)8,000千円－(国補助)4,000千円＝(市負担金)4,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	【事業内容】 ①バス路線沿線の住民を対象としたモビリティ・マネジメントの実施 ②路線バスの効率的運行に向けた検討会議の開催 ③学校モビリティ・マネジメントの実施(継続) ④地域住民・交通事業者・行政が一体となった持続可能な地域公共交通の検討(継続)				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	① バス路線沿線の住民を対象としたモビリティ・マネジメントの実施 バス路線沿線の沿線住民を対象にモビリティ・マネジメントを実施し、利用促進を図る。 ② 路線バスの効率的運行に向けた検討会議の開催 路線バスの効率的運行に向けた検討会議を開催し、今後の運行形態等について検討する。 ③ 学校モビリティ・マネジメントの実施(継続) 市内の小学生を対象に、バスの乗り方や利用時のマナー等をレクチャーする「バス教室」を実施。 ④ 地域住民・交通事業者・行政が一体となった持続可能な地域公共交通の検討(継続) 地域住民を対象としたワークショップを開催し、市内を運行する地域公共交通の現状等の情報提供、それぞれの地域での問題点や解決策(案)を模索するとともに、市としてどのような支援ができるか等の仕組みづくりについての検討を行う。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,000	
					H28予算額	4,000	
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	3,000		
				増減額	4,000		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		3,000					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		4,600					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	704,000	単位	人		
単位当たりコスト(円)					7		
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (2)宇陀市地域公共交通網形成計画推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	健康ポイント事業(地方創生)																																								
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	受診率向上、健康づくりの講座やウェルネスイベントの参加など積極的な健康づくりの取組を後押しすることを目的とする。				区分	No.	区分名																																				
					款	2	総務費																																				
					項	1	総務管理費																																				
					目	19	地方創生総合事業費																																				
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)																																									
根拠条例等	健康増進法																																										
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																										
H28年度事業の概要	* 健康ポイント事業 : 健康づくりに関する事業に参加することで健康ポイントをため、健康グッズなどの記念品がもらえる。 * ウェルネスウォーク : 月替わりウェルネス事業の一つとして実施。 フレンドパークを中心に芳野川沿い、狩路の桜周辺をウォーキング * Smart Wellness City : 首長研究会への参加 (千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>645</td> <td>役務費</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>86</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>622</td> <td>負担金</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="2">1,434</td> </tr> </table>				報償費	645	役務費	52	旅費	86	使用料及び賃借料	25	需用費	622	負担金	4	合計		1,434		<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,434</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>1,434</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>1,363</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>1,363</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>71</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,434	H28予算額	1,434	H27当初予算額	1,363	H27現計予算額	1,363	増減額
報償費	645	役務費	52																																								
旅費	86	使用料及び賃借料	25																																								
需用費	622	負担金	4																																								
合計		1,434																																									
分担金																																											
使用料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他																																											
一般財源	1,434																																										
H28予算額	1,434																																										
H27当初予算額	1,363																																										
H27現計予算額	1,363																																										
増減額	71																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	事業参加することをすすめ、ウェルネスシティ宇陀市構想を推進し、健康づくりに対する関心を高める。																																										
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																																						
決算額又は決算見込額(千円)	1,276		1,363																																								
従事職員数【人工】	0.30		0.20																																								
人件費(人工×8,000千円)	2,400		1,600																																								
総事業費:人件費含む(千円)	3,676		2,963																																								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																											
活動指標名	ポイントカード応募数																																										
活動指標の算式	-																																										
活動指標の実績(見込)	878	単位	件	1,000	単位	件																																					
単位当たりコスト (円)	4,187		2,963		備考																																						
<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業																																											

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネス運動事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市全体で同一のプログラム(活動量のデータ化と筋力アップの運動)に参加することで、多くの人の運動習慣化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	同一の活動量計を持ち、そのデータを一括管理できるシステムに参加する。参加者を増やすために、市内にデータ入力ができ、運動もできる拠点をつくる。また、アクアグリーンにおいてマイメモリー運動教室を実施する。 賃金 394千円 報償費 講師謝礼・記念品 463千円 需用費(活動量計・事業チラシ印刷等) 1,029千円 役務費(通信費等) 220千円 使用料及び賃借料(機器・システム使用料) 1,087千円 備品購入費(PC) 332千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市全体で同一プログラムによる運動事業により成果が見える化できる。 大規模な運動事業により、多人数の事業参加者を見込める				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	1,774	
					一般財源	1,751	
					H28予算額	3,525	
					H27当初予算額	2,742	
H27現計予算額	2,742						
増減額	783						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		2,742	雑入 システム使用料他 1,774千円				
従事職員数【人工】		0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		5,142					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	事業参加者(実人数)						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	100	単位	人		
単位当たりコスト (円)			51,420	備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネスシニア健康学校事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「教養でつくる健康長寿」という考え方で、高齢者対策を福祉の視点ではなくまちづくり、文化の視点へ転換する。高齢者に学習の機会、運動の機会を提供し、学ぶことの喜びから生きがいづくり、ともに学ぶことから仲間づくりにつなげる。 シニア健康学校卒業生が、学んだことを地域サロンのなかで生かすリーダー的役割を担う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	社協に委託する事業として高齢者層を対象とし、月2回程度、シニア健康学校を開設する。 委託料 1,100千万円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域の活性化 健康長寿・介護予防と認知症予防 地域サロンの活性(シニア学校卒業生が地域のリーダー) 運動会等と一緒にいる事で児童と高齢者の世代間交流 高齢者の教養向上 人間関係づくり(多くの人と知り合える) ボランティア・NPOの活性化 老人会の活性化 社会福祉協議会の役割の明確化				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源		1,100					
H28予算額	1,100						
H27当初予算額	2,986						
H27現計予算額	2,986						
増減額	▲ 1,886						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		1,000					
従事職員数【人工】		0.10					
人件費(人工×8,000千円)		800					
総事業費:人件費含む(千円)		1,800					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	40	単位	人	備考	
単位当たりコスト (円)			45,000				
<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	おはようラジオ体操(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ラジオ体操は子どもから高齢者まで、ほとんどの人が知っていて、音楽があれば指導者がいなくてもいつでもどこでも実施できる。ラジオ体操の効果を広め、自治会、まちづくり協議会を中心に事業として啓発する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	健康増進法						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	地域でのラジオ体操普及を目的に、ラジオ体操を継続的に実施する自治会、まちづくり協議会に補助金10,000円を交付する。また、のぼり、正しいラジオ体操の本(DVD)、出席カードなどを配布する。 役務費 8千円 負担金、補助金 ラジオ体操交付金 380千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	ラジオ体操の効果は * 身体活動を高めること。 * 朝早くから起きることで生活リズムが整えられ、活動的になる * 同じ場所、同じ体操をすることでソーシャルキャピタルが高まる。 * 地域の人達と顔を合わせることで見守りにつながる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	388	
					H28予算額	388	
					H27当初予算額	405	
H27現計予算額	405						
増減額	▲ 17						
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		1,258	405				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		2,858	2,005				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・(総合戦略・その他)							
活動指標名		実施箇所数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		24	単位	箇所	30	単位	箇所
単位当たりコスト (円)		119,083		66,833		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	一般不妊治療助成事業(地方創生)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	3	地方創生総合事業費(健康増進課)					
根拠条例等	宇陀市一般不妊治療費助成金交付要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	一般不妊治療に要する経費について、1年間で5万円を上限として助成する。 50,000円×10組=500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進に繋げる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		500
					H28予算額		500
					H27当初予算額		500
H27現計予算額		500					
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	348	500					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,148	1,300					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	助成金受給者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	12	単位	人	15	単位	人	
単位当たりコスト (円)	95,667		86,667		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (2)不妊治療費助成事業	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【乳児用補助装置(ベビーシート)貸与事業】(地方創生)					
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)					
事業の目的	乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。					宇陀市一般会計予算		
						区分	No.	区分名
						款	2	総務費
						項	1	総務管理費
						目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)						
根拠条例等	道路交通法第71条の3 第4項 宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱							
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち							
H28年度事業の概要	対象:宇陀市在住の乳児を養育する者							
	貸与期間:生後6ヵ月以内 事業内容:レンタル業者と委託契約を結び、申請者には直接業者からベビーシートが貸与される。 8,600円×48件×1.08=445,824円 郵送料 4,000円							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	実績(貸与件数) 平成21年度 47件 平成22年度 44件 平成23年度 33件 平成24年度 38件 平成25年度 34件 平成26年度 33件							
	財源の内訳 (単位:千円)							
	分担金							
	使用料							
	国費							
	県費							
	市債							
	その他							
一般財源	450							
H28予算額	450							
H27当初予算額								
H27現計予算額	326							
増減額	450							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	297	326						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	1,097	1,126						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()								
活動指標名	貸与件数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	33	単位	件	44	単位	件		
単位当たりコスト (円)	33,242		25,591					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【出産祝金支給事業】(地方創生)			
所管課	126	こども未来課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	新生児の誕生を祝い、健やかな成長を願い出産祝い品を支給し、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。		区分	No.	区分名	
			款	2	総務費	
			項	1	総務管理費	
			目	19	地方創生総合事業費	
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)				
根拠条例等	宇陀市出産祝い金支給要綱					
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち					
H28年度事業の概要	対象:宇陀市に住所を有するもので、出産しかつ宇陀市に住所を定めた者 内容:出産祝い金として、地域経済の振興に期待できるウッピース商品券(10,000円)を配布すると共に、子育て世帯の経済的負担の軽減と定住促進に寄与する。 10,000円×160人=1,600,000円 郵送料 82円×160人=13,120円		財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 実績(支給件数) 平成22年度 160件 平成23年度 180件 平成24年度 150件 平成25年度 180件 平成26年度 150件		分担金			
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源			1,614			
H28予算額			1,614			
H27当初予算額						
H27現計予算額	1,629					
増減額	1,614					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	150	160				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	950	960				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	出生者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	150	単位	人	160	単位	人
単位当たりコスト (円)	6,333		6,000			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【ファーストバースデー祝品事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	誕生後、初めての誕生を迎える幼児に、健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	対象:宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する子どもの保護者 内容:満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品(絵本・バースデーカード・絵本バック)を贈呈する。 絵本の贈呈リストを絵本カタログやHPを通して推奨し、保護者が絵本を選択する。 案内通知140円×160日=22,400円 絵本2,400円×160人=384,000円 バースデーカード210円×160人=33,600円 絵本バック300円×200枚×1.08=64,800円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	子どもに絵本の読み聞かせを通して、親子の関係が密になり子どもの心が安定し、豊かな心が育ち、幼児期から本に親しむことで読書好きの子どもに育つことを目的とする。				分担金	
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源						505	
H28予算額	505						
H27当初予算額							
H27現計予算額	505						
増減額	505						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	526	483					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,326	1,283					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合</u> 戦略・その他()							
活動指標名	対象児童						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	163	単位	人	150	単位	人	
単位当たりコスト(円)	8,135		8,553				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【ぴかぴか1年生応援事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学を迎える入学準備金として補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	宇陀市ぴかぴか1年生応援給付金支給要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	対象:宇陀市在住で小学1年生、中学1年生を養育する児童の保護者 内容:小学校1年生又は中学校1年生の児童がいる家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童一人あたり10,000円(ウッピー商品券)の支給 補助額 10,000円×190人=1,900,000円 小学1年 10,000円×270人=2,700,000円 中学1年 郵送料 82円×460人=37,720円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ・子育てや教育にかかる費用を補助することにより経済的援助で子育て世代の援助を図る。 ・地元業者の地域活性を図る。 ・少子化対策の推進を図る。				分担金		
				使用料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	4,638		
				H28予算額	4,638		
				H27当初予算額			
				H27現計予算額	4,785		
				増減額	4,638		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		4,700					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		6,300					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	支給児童数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	469	単位	人		
単位当たりコスト(円)		13,433		備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	便利な田舎～宇陀のレシピ【トリプルチルドレン応援事業】(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等	宇陀市トリプルチルドレン応援給付金支給要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、宇陀市トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させる。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	給付内容 第3子 50,000円(ウッピー商品券) 第4子以降 100,000円(ウッピー商品券) 平成27年度予算 第3子(50,000円)×33人=1,650,000円 第4子以降(100,000円)×10人=1,000,000円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,250	
					H28予算額	3,250	
					H27 当初予算額		
					H27 現計予算額	2,650	
					増減額	3,250	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		2,650					
従事職員数【人工】		0.10					
人件費(人工×8,000千円)		800					
総事業費:人件費含む(千円)		3,450					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	対象児童数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	30	単位	人	備考	
単位当たりコスト (円)			115,000				
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (6)便利な田舎宇陀のレシピ							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだこども元気づくりプロジェクト事業(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	健幸都市「ウエルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げており、幼児期における体力づくりの推進を図っている。 人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動能力を発達させることで脳への刺激を与え、発達・活性化を図る。 市内幼児の運動能力が低いという結果から、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	4	地方創生総合事業費(子ども未来課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	市内の幼稚園、保育所、こども園の 教育・保育カリキュラムの中に専門的分野での体育指導を行い、より効果的な運動遊びを取り入れて幼児の体力向上を図る。運動は知育の発達と深い関係にあることから、幼児期に体を動かす機会を多く与え、神経、脳、精神を刺激し、心身共により成長させ、幼児の発達を見据え、定期的に体育指導を行う。 運動能力向上体育指導委託料 市内7園 3回×7園×11,800円=247,800円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	これまで年に1回程度、講師の先生を招き、体力向上に向けて取り組んでいるが、まだまだ成果として表れにくい。専門的な指導の回数を増やし、計画的にカリキュラムに組み入れることで、運動に対する興味や意欲を高め、また教師自身も効果的な取り入れ方を学び、それが普通の保育にもつながっていくと考える。 またその刺激が家庭にも反映され、心身ともに健康で元気な子どもの育成をめざせる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	248	
					H28予算額	248	
H27当初予算額							
H27現計予算額	600						
増減額	248						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	777	600					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	2,377	2,200					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	園児数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	560	単位	人	503	単位	人	
単位当たりコスト (円)	4,245		4,374				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (11)うだこども元気づくりプロジェクト事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもフェスタ実行委員会補助金事業(地方創生)				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	6	地方創生総合事業費(生涯学習課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第4節 生涯学習の充実						
H28年度事業の概要	実行委員会補助金 850千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の子ども達が一堂に会する機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。 テーマ つながれ心! ひろがれ笑顔! 内容 紙ひこうき大会・チャレンジランキング・大声コンテスト タイムトンネル・音楽コンサート・人形劇				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	850	
					H28予算額	850	
					H27当初予算額	850	
H27現計予算額	850						
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	709	850					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	2,309	2,450					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1,600	単位	人	1,500	単位	人	
単位当たりコスト(円)	1,443		1,633		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (16)“宇陀子どもフェスタ2016”開催費	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業(地方創生)				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	6	地方創生総合事業費(生涯学習課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第4節 生涯学習の充実						
H28年度事業の概要	子ども活動支援事業 放課後子ども教室事業				財源の内訳 (単位:千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども活動支援事業(H26) 4中学校区・8小学校区 学習支援活動・登下校安全指導・環境整備等 ●放課後子ども教室(H26) 1小学校区1教室 工作教室、おやつ作り、読み聞かせ、施設訪問 未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。 				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費	1,842	
					市債		
					その他		
					一般財源	922	
					H28予算額	2,764	
				H27 当初予算額	2,682		
				H27 現計予算額	2,682		
				増減額	82		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		1,601	2,682		学校・地域パートナーシップ事業補助金 1,842千円		
従事職員数【人工】		0.05	0.05				
人件費(人工×8,000千円)		400	400				
総事業費:人件費含む(千円)		2,001	3,082				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		ボランティアの人数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		122	単位	人	150	単位	
単位当たりコスト (円)		16,402			20,547	備考	
		<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国語活動指導助手設置事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「新学習指導要領」に基づき、小学校5～6年生の授業に外国語活動が取り入れられた。 授業にネイティブスピーカーを助手として採用することで、外国語の授業が充実するとともに、子どもの頃から外国の文化や習慣の違いなどにふれる機会を創出することができる。 外国語活動においては、音声を中心に慣れ親しませる活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	外国人英語指導助手(ALT)派遣業務委託料 市内小学校1年生から6年生に対して外国語活動を実施する。 幼稚園・保育所及び支援センターを訪問し英語指導を実施する。				財源の内訳 (単位:千円)		
事業の 目標・成果 (これまでの成果、 今後の見通し)	平成27年度の取り組みについての各校からの報告 ネイティブの発音が児童に力をつけている。 英語の聞き取りが進む。 外国人との交流は、外国語学習の大いなる動機付けになる。 英語だけでなく異文化についても具体的に学べる。 教師の英語力の向上につながる。				分担金		
					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	7,767	
H28予算額	7,767						
H27 当初予算額	4,299						
H27 現計予算額	4,299						
増減額	3,468						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,444	3,473					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	3,244	4,273					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	配置人数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1	単位	人	1	単位	人	
単位当たりコスト (円)	3,244,000		4,273,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市内中学校デジタル教科書導入事業(地方創生)																					
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	市内4中学校に英語・数学・理科・社会のデジタル教科書を導入・活用することにより、授業の内容を充実させ、教員の指導力及び生徒の学力向上を目指す。				区分	No.	区分名																	
					款	2	総務費																	
					項	1	総務管理費																	
					目	19	地方創生総合事業費																	
					細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)																	
根拠条例等																								
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																							
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">備品購入費</td> <td rowspan="4">教材用備品費</td> <td>864千円</td> <td>英語</td> </tr> <tr> <td>519千円</td> <td>数学</td> </tr> <tr> <td>1,037千円</td> <td>理科</td> </tr> <tr> <td>985千円</td> <td>地理・歴史・公民</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,405千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目		予算額	備考	備品購入費	教材用備品費	864千円	英語	519千円	数学	1,037千円	理科	985千円	地理・歴史・公民	合計		3,405千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科目		予算額	備考																				
備品購入費	教材用備品費	864千円	英語																					
		519千円	数学																					
		1,037千円	理科																					
		985千円	地理・歴史・公民																					
合計		3,405千円																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	デジタル教科書の導入により、紙の教科書ではできない「分かりやすい説明」そのものを可能にし、動画や音声での説明、立体的な映像で資料を活用することにより、生徒の学力向上を図る。				分担金																			
					使用料																			
					国費																			
					県費																			
					市債																			
					その他																			
					一般財源	3,405																		
H28予算額	3,405																							
H27当初予算額																								
H27現計予算額																								
増減額	3,405																							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																					
決算額又は決算見込額(千円)																								
従事職員数【人工】																								
人件費(人工×8,000千円)																								
総事業費:人件費含む(千円)																								
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																								
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																				
活動指標の算式																								
活動指標の実績(見込)	単位	単位																						
単位当たりコスト (円)																								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	学力・学習状況調査(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	小学校5年生、中学校2年生を対象とし、奈良県が実施している学力・学習状況調査と同様のテストである「平成28年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5・・・240人 中2・・・240人				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	この調査を実施することにより、文部科学省、奈良県教育委員会が実施している学力・学習状況調査と合わせ、小学校4年生から中学校3年生までの6年間を通した同一集団における学力の推移を把握することが可能となる。また、教科(国語、算数・数学)学力と生活・学習意識との相関から課題を明らかにし、教育指導に生かすことで学力の向上を図っていく。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	558	
					H28予算額	558	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	558						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	家庭教育力支援事業(教育相談「心理部門」)(地方創生)
------	----	-----	------------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算	
-----	-----	-------	------------	-----------	--

事業の目的	発達や不登校についての親や教職員の悩みを心理的な立場から相談を行い少しでも解消する。また、就学に向けての就学相談を行う。			区分	No.	区分名
	款	2	総務費	項	1	総務管理費
	目	19	地方創生総合事業費	細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	臨床心理士等による教育相談、就学相談			財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	予算額	備考	分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	報償費	講師謝礼	624千円	就学指導にかかる就学相談	使用料	
	需用費	消耗品費等	56千円	発達検査用紙他	国費	
	役務費	通信運搬費	2千円	申込書郵送料	県費	
	合計		682千円		市債	
					その他	
	平成26年度の臨床心理士による教育相談日数は62日。件数は195回。新規相談は29件であった。発達障害や不登校についての悩みを持った保護者の方が多いなか、専門の相談員による、相談や発達検査を行うため、年々相談件数が増えている。			一般財源	682	
				H28予算額	682	
				H27当初予算額	2,315	
				H27現計予算額	2,315	
				増減額	▲ 1,633	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	1,790	2,315
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200
総事業費:人件費含む(千円)	4,990	5,515

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()						
活動指標名	相談回数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	195	単位	回	202	単位	回
単位当たりコスト (円)	25,590			27,302		

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	財団法人日本サッカー協会の協力により、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を全小学校で開催し、夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さ、フェアプレー精神の大切さを児童に伝える。 また、伝統能楽授業を実施する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	小学校学習指導要領						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	財団法人日本サッカー協会の協力により、JFAこころのプロジェクト「夢の教室」を市内全小学校の5年生を対象に開催する。 また、菟田野中学校で伝統能楽授業を実施。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	本物スポーツ選手に直接触れることで、夢を持って努力することの大切さを学び、ルールを守ることやフェアプレー精神を学ぶことで規範意識が醸成され、仲間と助け合うことで、社会性を身につけていくなど、本事業の有効性は相当に高い。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,521	
					H28予算額	1,521	
					H27当初予算額	1,478	
H27現計予算額	1,478						
増減額	43						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	1,471	1,487					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	2,271	2,287					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	実施学校数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (18)JFAこころのプロジェクト「夢の教室」事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	7	単位 校		7	単位 校		
単位当たりコスト (円)	324,429			326,714			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	子どもたちの夢を育む育成事業(地方創生)				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	幼児の情操教育の一環として本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	市内7カ所で4, 5歳児が集まり、保護者とともに音楽に親しむ機会を持つ。 今回はNHK教育テレビ(楽しい教室)でもレギュラー出演されたスキップ楽団を呼び、キーボード・ギター・バイオリン・ドラムなどの生演奏を聴くとともに一緒に歌ったりリズムを打ったりし、音楽への興味関心を高める。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	音楽に係わる経験が幼児の情操を高め、将来の音楽を楽しむ生活及び興味や意欲につながっていくと考える。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	263	
					H28予算額	263	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	263						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (19)子どもたちの夢を育む育成事業			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・体力向上事業(地方創生)
------	----	-----	------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-------	------------	-----------

事業の目的	宇陀市の教育の諸課題に即応して円滑な運営を図り、教育の充実発展に資することを目的とする。			区分	No.	区分名
	款	2	総務費	項	1	総務管理費
	目	19	地方創生総合事業費	細目	7	地方創生総合事業費(教育総務課)

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">報償費</td> <td>講師謝礼</td> <td>330千円</td> <td>教職員研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>650千円</td> <td>専門家学校支援研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>300千円</td> <td>保育の質の向上研修</td> </tr> <tr> <td></td> <td>210千円</td> <td>学びの広場UDAプラン</td> </tr> <tr> <td></td> <td>30千円</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60千円</td> <td>中学生と乳幼児ふれあい体験学習</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td></td> <td>100千円</td> <td>小中連携教育推進事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>167千円</td> <td>消耗品・印刷製本費等</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>研修負担金</td> <td>146千円</td> <td>調査・研究 指定校補助金等</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>1,993千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		科 目	予算額	備 考	報償費	講師謝礼	330千円	教職員研修		650千円	専門家学校支援研修		300千円	保育の質の向上研修		210千円	学びの広場UDAプラン		30千円	健康教育		60千円	中学生と乳幼児ふれあい体験学習	需用費		100千円	小中連携教育推進事業		167千円	消耗品・印刷製本費等	負担金、補助及び交付金	研修負担金	146千円	調査・研究 指定校補助金等	合 計		1,993千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目	予算額	備 考																																						
報償費	講師謝礼	330千円	教職員研修																																						
		650千円	専門家学校支援研修																																						
		300千円	保育の質の向上研修																																						
		210千円	学びの広場UDAプラン																																						
		30千円	健康教育																																						
		60千円	中学生と乳幼児ふれあい体験学習																																						
需用費		100千円	小中連携教育推進事業																																						
		167千円	消耗品・印刷製本費等																																						
負担金、補助及び交付金	研修負担金	146千円	調査・研究 指定校補助金等																																						
合 計		1,993千円																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成27年度は教職員研修を25回、特別支援教育専門家チーム派遣5回、保育の質向上研修13回行っている。 教職員研修については、講師として奈良学園大学総括副学長、前東大阪大学学長をはじめとした大学教授や、弁護士等の専門家の講演を拝聴することができ大変参考になったと好評である。特別支援教育心理等専門家チーム派遣については、実際の学校生活における子どもの様子を見ていただいた上での指導・助言を得ることができることもあり要望が多い。 今後の小中連携を見据えた調査研究を行う。			分担金																																					
	使用料		国 費	150																																					
	県 費		市 債																																						
	その他		一般財源	1,843																																					
	H28予算額	1,993	H27 当初予算額	2,025																																					
	H27 現計予算額	2,025	増減額	▲ 32																																					

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)		1,725	子ども子育て支援体制整備推進事業 補助金 150千円
従事職員数【人工】		1.00	
人件費(人工×8,000千円)		8,000	
総事業費:人件費含む(千円)		9,725	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	研修回数		
活動指標の算式	-		
活動指標の実績(見込)	単位	回	51
単位当たりコスト (円)	単位	回	190,686
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (21)学力・体力向上事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀チャレンジアシスト補助金(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内事業所の振興を支援し、製品の販路拡大を目的とした商談会、展示会への参加・出展や製品のPRのためのパンフレット等の制作、また地域の農林産物を活用した新規開発事業に対し経費の一部を補助することで、市内産業の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	製品の販路拡大及び市内の農林産物を活用した新規開発事業に対し、対象経費の1/2を補助を行う。 需用費・・・34,000円 役務費・・・3,000円 負担金及び補助・・・3,000,000円 合計 3,037,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内事業者の販路拡大、新商品開発に向けた取り組みを支援することにより、市内産業の活性化と製品等のPRが図れる。 平成27年度実績 ・東京都内の百貨店での販売による販路拡大事業 ・宇陀薬草せんべいの開発				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,037	
					H28予算額	3,037	
					H27当初予算額	3,033	
H27現計予算額	3,033						
増減額	4						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		3,000					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		4,600					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	利用者件数						
活動指標の算式	件数						
活動指標の実績(見込)		単位	2	単位	件		
単位当たりコスト (円)			2,300,000	備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (8)宇陀チャレンジアシスト補助金事業							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市特産品・名産品等PR事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	本市における特産品や名産品を、広く市内外に推奨することで、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲、地域所得の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	市内外での特産品・名産品PR事業 報償費・・・10,000円 旅費・・・21,000円 需用費・・・45,000円 役務費・・・9,000円 使用料・・・63,000円 合計 148,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	ホームページによる特産品・名産品の情報発信に加え、パンフレットによる情報発信をすることで、宇陀市のPR、地域所得の向上、6次産業化の推進を図る。 主なPR事業 ・関空旅博(関西国際空港) ・奈良大特産市(東大阪市) ・ふるさと県人会祭り(名古屋) ・奈良マルシェ(奈良市)				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	148	
					H28予算額	148	
				H27 当初予算額	884		
				H27 現計予算額	884		
				増減額	▲ 736		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			884				
従事職員数【人工】			0.20				
人件費(人工×8,000千円)			1,600				
総事業費:人件費含む(千円)			2,484				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名		商品数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)			単位	61	単位 品		
単位当たりコスト (円)			40,721				
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (9)特産品・名産品等PR事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	中小企業等施設改修・設備投資補助金(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の事業所等の行う施設の改修や設備投資に対し、補助を行うことで産業の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【補助額】 1件に対し2,000,000上限 【補助率】 補助対象経費の10% 施設改修及び設備投資額の合計額が500,000円以上				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ・小売事業者や宿泊施設等の施設改修・設備投資により、来訪者へのもてなしの向上を図ると同時に、グリーンツーリズム等の事業者の拡大を図る。 ・製造業者等の行う施設改修・設備投資により、技術力・生産力の向上を図るとともに、施設の耐震化等を行うことにより、安心して働ける職場環境を整え、雇用の促進につなげていく。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					4,000		
H28予算額	4,000						
H27当初予算額							
H27現計予算額							
増減額	4,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント>			
活動指標の算式				【重点事業】			
活動指標の実績(見込)	単位	単位		1.にぎわいづくり創造プロジェクト			
単位当たりコスト(円)				[農林業・商工業の振興]			
				(11)中小企業等施設改修・設備投資補助金事業			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	創業・既存企業等支援ネットワーク事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業をより一層支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業を促し、既存企業との連携、また経営等についての講演会の開催により、市内産業の活性化及び空店舗の活用を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	奈良県が行う創業支援資金を受け、市内での創業を行う事業者に対し、同資金の借入額の5%を補助金、及び講演会等の開催費用。 講師謝礼・・・150,000円 需用費・・・ 10,000円 役務費・・・ 8,000円 創業者補助金・・・750,000円 合計 918,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空店舗の活用をはかる。 平成27年度創業者・・・1社				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	918	
					H28予算額	918	
					H27当初予算額	500	
H27現計予算額	500						
増減額	418						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		500					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		2,100					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	創業者数						
活動指標の算式	件数						
活動指標の実績(見込)		単位	1	単位	件		
単位当たりコスト (円)			2,100,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (12)創業・既存起業等支援ネットワーク事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	商品企画支援事業(地方創生)				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の農産物や加工品等を大都市圏内の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージ等の開発、様々な事業者の相談等、販路を見出す専門家を一定期間雇い入れ、産業の活性化、地域所得の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	8	地方創生総合事業費(産業企画課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【委託料】 3,200,000円 【業務内容】 ・市内生産者や商店等の販路拡大に向けた相談及び販路拡大支援 ・基本週1日及び出張				財源の内訳 (単位:千円)		
	市内事業者の製品等に関する相談や大手スーパー等との商談を専門家が行うことにより、新たな商品の開発や販路拡大を図っていく。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,200	
					H28予算額	3,200	
				H27 当初予算額			
				H27 現計予算額			
				増減額	3,200		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位		単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (13)商品企画支援事業	
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	還暦野球推進事業(地方創生)																					
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	【「還暦野球の町」の推進】 還暦軟式野球大会を誘致することで、市民の健康・生きがい・交流を育む意識の高揚を図る。また、宇陀市を全国にPRし、さらに商工会と連携し、選手及び家族友人の来訪による市内宿泊施設等での消費につなげ、高齢者野球の側面から宇陀市の「まちおこし」を図る。またウエルネスの観点から健康の象徴である還暦野球の選手たちを交えたイベントを開催し、健康を宇陀市内外にアピールする。				区分	No.	区分名																	
	款	2	総務費																					
	項	1	総務管理費																					
	目	19	地方創生総合事業費																					
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)																						
根拠条例等																								
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実																							
H28年度事業の概要	○宇陀市長杯大会ほか全6大会予定 ○延べ参加者数2,000人以上 ○大会ボランティアスタッフ延べ100人以上 ○隣接体育館において、健康づくりイベントや年齢別スピードガンコンテスト等、ウエルネス事業と一体化した健康にまつわる事業を行う。				財源の内訳 (単位:千円)																			
	市内宿泊施設の利用及び飲食店やその他観光ポイントでの消費が期待できる。また遠方より来訪される選手に観光パンフレット等を配布するなど観光PRが進み、市内住民で編成されたチームの参加により地域の活性化が期待される等、宇陀市の交流人口を増やすと同時に、ウエルネスシティを全国にPRすることができる。				分担金																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費(参加賞、記念品)</td> <td>265</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>消耗品(ラインパウダー他)</td> <td>266</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費(パンフ等)</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>食料費他</td> <td>797</td> </tr> <tr> <td>イベント製作委託料</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,035</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	報償費(参加賞、記念品)	265	旅費	59	消耗品(ラインパウダー他)	266	印刷製本費(パンフ等)	718	食料費他	797	イベント製作委託料	550	備品購入費	380	合計	3,035	使用料	
	項目	金額																						
報償費(参加賞、記念品)	265																							
旅費	59																							
消耗品(ラインパウダー他)	266																							
印刷製本費(パンフ等)	718																							
食料費他	797																							
イベント製作委託料	550																							
備品購入費	380																							
合計	3,035																							
		国費																						
		県費																						
		市債																						
		その他																						
		一般財源	3,035																					
		H28予算額	3,035																					
		H27 当初予算額	2,119																					
		H27 現計予算額	2,119																					
		増減額	916																					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																				
決算額又は決算見込額(千円)	193	2,119																						
従事職員数【人工】	0.03	0.03																						
人件費(人工×8,000千円)	240	240																						
総事業費:人件費含む(千円)	433	2,359																						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																								
活動指標名	交流人数																							
活動指標の算式	-																							
活動指標の実績(見込)	2,425	単位	人	3,640	単位	人																		
単位当たりコスト (円)	179			648																				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【地域経済の活性化】 (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち																							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市伝統技術後継者育成事業(地方創生)				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県と宇陀市の地場産業に認定されている毛皮革産業や、草木染め等をはじめとする伝統産業の後継者を全国また市内より募集し、それぞれの事業とマッチングさせ支援し、産業の安定化、発展を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	市内伝統技術者等に対するニーズ調査委託料				財源の内訳 (単位:千円)		
	市内伝統技術者等にニーズの調査を行うとともに、全国に募集をかけて後継者としての希望者を募る。そしてニーズのある事業者とマッチングして、後継者の不足による産業の衰退を抑止することにより、産業の安定化、地域の活性化、雇用の安定化等をめざすものとする。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,000	
					H28予算額	2,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	2,000						
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名					備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (14)宇陀市伝統的技術後継者育成事業		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位	単位			
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀四季彩推進事業(地方創生)																																																	
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																															
事業の目的	全国的にも知名度がある室生寺を拠点とし、市内観光資源と結びつける。観光資源と自然環境を活かし、花の植栽や保護により将来を見据えた彩り美しい宇陀の観光地を形成する。又、ライトアップイベント等の資源と環境を活かした新たな事業展開をおこなうことにより、夜間の消費拡大、宿泊の促進を図る。女人高野と称される室生寺のイメージを市内全体に広げ、女性をターゲットにした着地商品の造成を図る。				区分	No.	区分名																																													
					款	2	総務費																																													
					項	1	総務管理費																																													
					目	19	地方創生総合事業費																																													
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)																																																		
根拠条例等																																																				
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																																																			
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">観光地植栽事業 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植栽苗、球根購入費</td> <td>965</td> </tr> <tr> <th colspan="2">観光地ライトアップ等事業</th> </tr> <tr> <td>夜間ライトアップ拡充</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>二次交通対策費</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>チラシ・ポスター等制作費</td> <td>1,048</td> </tr> <tr> <th colspan="2">観光ツール造成費</th> </tr> <tr> <td>モニターツアー経費</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>国内プロモーション経費</td> <td>665</td> </tr> <tr> <td>(仮)うだ魅力推進創造協議会開催経費</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,089</td> </tr> </tbody> </table>				観光地植栽事業 (千円)		植栽苗、球根購入費	965	観光地ライトアップ等事業		夜間ライトアップ拡充	2,500	二次交通対策費	500	チラシ・ポスター等制作費	1,048	観光ツール造成費		モニターツアー経費	400	国内プロモーション経費	665	(仮)うだ魅力推進創造協議会開催経費	11	合計	6,089	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,089</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>6,089</td> </tr> <tr> <td>H27当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>6,089</td> </tr> </tbody> </table>		財源の内訳 (単位:千円)		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	6,089	H28予算額	6,089	H27当初予算額		H27現計予算額		増減額	6,089
	観光地植栽事業 (千円)																																																			
植栽苗、球根購入費	965																																																			
観光地ライトアップ等事業																																																				
夜間ライトアップ拡充	2,500																																																			
二次交通対策費	500																																																			
チラシ・ポスター等制作費	1,048																																																			
観光ツール造成費																																																				
モニターツアー経費	400																																																			
国内プロモーション経費	665																																																			
(仮)うだ魅力推進創造協議会開催経費	11																																																			
合計	6,089																																																			
財源の内訳 (単位:千円)																																																				
分担金																																																				
使用料																																																				
国費																																																				
県費																																																				
市債																																																				
その他																																																				
一般財源	6,089																																																			
H28予算額	6,089																																																			
H27当初予算額																																																				
H27現計予算額																																																				
増減額	6,089																																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ○観光地のブラッシュアップによる活性化 目標値: 観光入り込み客数 1,220,000人(H26)→1,500,000人(H31) ○夜間イベント等による消費拡大、宿泊者の増加。 目標値: 観光宿泊数 25,000人(H26)→40,000人(H31) ○女人高野の知名度を活かし、女性に特化した商品造成による地域ブランドの確立。 目標値: 新規商品造成数 1商品(H27)→20商品(H31) 																																																			
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																																																	
決算額又は決算見込額(千円)																																																				
従事職員数【人工】																																																				
人件費(人工×8,000千円)																																																				
総事業費:人件費含む(千円)																																																				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()																																																				
活動指標名																																																				
活動指標の算式																																																				
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (1)にぎわいづくり創造事業																																															
単位当たりコスト (円)																																																				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	カエデ植樹推進事業(地方創生)				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る奈良カエデの里「ひらら」を中心としたかえでの植樹推進として、各イベントや事業の開催時に各種カエデの苗を参加者、施設利用者等に配布し、色彩豊かな宇陀市を目指す。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H28年度事業の概要	宇陀市で行う各イベントや講演会等で宇陀市の財産であるかえでを、市内外にアピールし、自宅で植樹していただく事によりカエデに愛着を持っていただく。 1苗1,000円×1,000本×1.08=1,080,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市で行う各イベントや講演会等で宇陀市の財産であるかえでを、市内外にアピールし、自宅で植樹していただく事によりカエデに愛着を持っていただき、カエデの郷である宇陀市に再訪していただく事を目指す。また自然とふれあう機会を増やすことにより情操教育の一環とする事ができる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,080	
					H28予算額	1,080	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	1,080						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名					備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (1)にぎわいづくり創造事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業(地方創生)															
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	①市内団体観光客誘致の為、団体旅行を実施する事業者に助成を行う。 ②近鉄榛原駅前観光案内所「うだ観処」において、観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、英語版パンフレット等の作成、英語版SNSでの情報発信、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。 ③記紀万葉推進事業を行う平成28年度においては女性を主役とした企画を行い、女性をターゲットにしたPRを行う。また古代米を使用したイベント等も行う。				区分	No.	区分名											
	款	2	総務費															
	項	1	総務管理費															
	目	19	地方創生総合事業費															
細目	9	地方創生総合事業費(商工観光課)																
根拠条例等																		
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																	
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体旅行誘致</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>インバウンド関連(パンフ等)</td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td>観光客誘客案内事業委託料</td> <td>2,702</td> </tr> <tr> <td>記紀万葉推進事業</td> <td>2,660</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,562</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	団体旅行誘致	1,100	インバウンド関連(パンフ等)	3,100	観光客誘客案内事業委託料	2,702	記紀万葉推進事業	2,660	合計	9,562	財源の内訳 (単位:千円)	
	項目	金額																
団体旅行誘致	1,100																	
インバウンド関連(パンフ等)	3,100																	
観光客誘客案内事業委託料	2,702																	
記紀万葉推進事業	2,660																	
合計	9,562																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市の観光客を増やす施策を行い、団体客の増大を目的とした施策を継続して行う。また英語によるパンフレットの作成なども行い、また記紀万葉推進事業においては、新しく女性を主役にした事業を行い、女性観光客を誘客するなど、新しい事業を企画し、誘客を図り交流人口を増やす。				分担金													
					使用料													
					国費													
					県費													
					市債													
					その他													
					一般財源	9,562												
					H28予算額	9,562												
				H27当初予算額	9,831													
				H27現計予算額	9,831													
				増減額	▲ 269													
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況														
決算額又は決算見込額(千円)	6,831	9,831																
従事職員数【人工】	0.01	0.10																
人件費(人工×8,000千円)	80	800																
総事業費:人件費含む(千円)	6,911	10,631																
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																		
活動指標名	交流人口																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	20,000	単位	人	23,000	単位	人												
単位当たりコスト(円)	346		462															
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (2)観光誘致促進事業																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業(地方創生)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	10	地方創生総合事業費(介護福祉課)					
根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領 高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領						
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実						
H28年度事業の概要	高齢者等サポート隊は、モデル地域を中心に実践活動を行うことで、地域住民自身で地域の課題や問題点を把握し、高齢者等見守りマップの作成やサポート隊の養成・研修を行っていきため、市社会福祉協議会に委託している。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者等サポート隊は、在宅の高齢者等に対し、高齢者等の孤独死の防止、見守り等を行っている。声掛け、見守り、安否確認等、身近な支え合いを目的とし、高齢者等の孤独死の防止、見守りを主に実施しており、現在29自治会に協力していただいている。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		950
					H28予算額		950
					H27当初予算額		
H27現計予算額		950					
増減額		950					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	281	950					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,081	1,750					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	協力自治会数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (7)“高齢者サポート隊”事業			
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	13	単位 自治会				29	単位 自治会
単位当たりコスト (円)	83,154					60,345	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	女性のための就業支援事業(地方創生)														
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	女性は、出産を機に退職するケースが多く、再就職も困難な状況にある。また、少子・高齢化の進展に伴い、生産年齢人口が減少していく中で、女性の就労を促進することがますます重要となっている。そのため、女性の能力を最大限発揮できるよう、地域の実情に合わせた女性の活躍促進に向けた就労支援を行う。				区分	No.	区分名										
					款	2	総務費										
					項	1	総務管理費										
					目	19	地方創生総合事業費										
細目	11	地方創生総合事業費(人権推進課)															
根拠条例等																	
総合計画	基本計画 第4条 第2節 男女共同参画社会の実現																
H28年度事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>報償費(セミナー時謝金)</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>需用費(テキスト代・チラシ印刷代)</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>389</td> </tr> </table>				報償費(セミナー時謝金)	320	需用費(テキスト代・チラシ印刷代)	69	合計	389	財源の内訳 (単位:千円)						
	報償費(セミナー時謝金)	320															
	需用費(テキスト代・チラシ印刷代)	69															
	合計	389															
				分担金													
				使用料													
				国費													
				県費													
				市債													
				その他													
				一般財源	389												
				H28予算額	389												
				H27当初予算額	50												
				H27現計予算額	50												
				増減額	339												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	意欲のある女性が活躍できる環境を整備していくことは、労働力確保と経済を活性化する観点からも不可欠な課題となっているため、女性の活躍促進に向けた就労セミナーを開催し、女性の就業支援の充実を図る。																
	<table border="1"> <tr> <th>事業のコスト</th> <th>平成26年度(実績)</th> <th>平成27年度(見込)</th> </tr> <tr> <td>決算額又は決算見込額(千円)</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">/</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>従事職員数【人工】</td> <td>0.30</td> </tr> <tr> <td>人件費(人工×8,000千円)</td> <td>2,400</td> </tr> <tr> <td>総事業費:人件費含む(千円)</td> <td>2,450</td> </tr> </table>					事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	決算額又は決算見込額(千円)	/	50	従事職員数【人工】	0.30	人件費(人工×8,000千円)	2,400	総事業費:人件費含む(千円)	2,450
	事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)														
	決算額又は決算見込額(千円)	/	50														
	従事職員数【人工】		0.30														
人件費(人工×8,000千円)	2,400																
総事業費:人件費含む(千円)	2,450																
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																	
活動指標名	セミナー受講者数																
活動指標の算式	-																
活動指標の実績(見込)		単位	31	単位	人												
単位当たりコスト (円)	79,032																
備考	<予算案のポイント> 【重点事項】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (9)女性のための就業支援事業																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	学校給食地産地消促進事業(地方創生)				
所管課	621	学校給食センター(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	元気な子どもづくりの推進のため、学校給食において、市内産農林水産物や加工品を活用し、新鮮で美味しい地場産給食を提供することにより、園児・児童生徒が、地域の自然や農業など、地域への理解を深め、より深く郷土への愛情を育む。また、新鮮で安全な食をとおして、園児・児童生徒が、生涯に渡って、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進する。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	12	地方創生総合事業費(学校給食センター)					
根拠条例等	「宇陀市立学校給食センター条例」						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	地元産賄材料購入費(野菜・きのこ類等) 1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	学校給食に、「顔が見え、話ができる」生産者等によって生産された市内産農林水産物や加工品を活用することにより、新鮮で安全な食材が確保できるとともに、園児・児童生徒が、地域の自然・食文化・産業や、食料の生産・流通にあたる人々の努力を、より身近に実感を持てるよう、理解を深めてもらう。 また、地場産物を活用することによって、生産者側には、学校給食に対する理解を深めてもらうとともに、学校と地域との連携・協力関係を構築する。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					1,500		
H28予算額					1,500		
H27当初予算額							
H27現計予算額							
増減額	1,500						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (20)学校給食地産地消促進事業			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位					
単位当たりコスト (円)		単位					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市産木材利用促進事業(地方創生)					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	宇陀市産木材の利用を促進し、市内の経済の活性化を図るため、構造及び内装材に市産木材を利用した者に対し予算の範囲内において商品券を交付する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	19	地方創生総合事業費	
細目	13	地方創生総合事業費(農林課)						
根拠条例等								
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	宇陀市産木材購入費の1/2かつ上限100,000円をウッピー商品券により助成する。				財源の内訳 (単位:千円)			
	25件 × 100,000円 = 2,500,000円				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内の豊富な森林資源を住宅等へ利用することを促進し、また、市商品券による地域経済の活性化を図った。				使用料			
	平成24年度	7件	649千円		国費			
	平成25年度	10件	1,000千円		県費			
	平成26年度	15件	1,500千円		市債			
	平成27年度	23件	2,300千円(見込み)		その他			
					一般財源	2,500		
					H28予算額	2,500		
					H27 当初予算額			
					H27 現計予算額	2,300		
					増減額	2,500		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		1,500	2,300					
従事職員数【人工】		0.03	0.03					
人件費(人工×8,000千円)		240	240					
総事業費:人件費含む(千円)		1,740	2,540					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()								
活動指標名		申請件数				備考		
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		15	単位	件	23		単位	件
単位当たりコスト (円)		116,000		110,435			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (3)宇陀市産木材利用促進奨励制度	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣対策強化事業(地方創生)				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	有害鳥獣による農産物等への被害拡大を防ぐ。				区分 No. 区分名		
	款	2	総務費				
	項	1	総務管理費				
	目	19	地方創生総合事業費				
細目	13	地方創生総合事業費(農林課)					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	鳥獣被害対策実施隊員報酬 680千円 (17名×年間40,000円) 有害鳥獣防除ライセンス所得等補助事業 1,320千円 (取得30名×10千円、継続102名×10千円) 有害鳥獣捕駆除事業(集中捕獲含む) 5,760千円 (駆捕獲報償金4,960千円、集中捕獲8回800千円) 有害鳥獣駆除個体処理事業委託料 2,575千円 (95頭×25千円~35千円) 有害鳥獣用捕獲・回収専用車購入事業 250千円 (軽トラック1台、5年リース)				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	鳥獣の保護及び及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらしている有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を行う。また、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化、捕獲者の育成を図る。 また、道路など公共用地等での事故個体にあつては、早急かつ衛生的な処理を行う必要から、室生ペット霊園との火葬処理単価契約を交わし、適正に処理を行う。				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 10,585 H28予算額 10,585 H27当初予算額 8,150 H27現計予算額 8,150 増減額 2,435	
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		8,975	8,150				
従事職員数【人工】		1.00	1.00				
人件費(人工×8,000千円)		8,000	8,000				
総事業費:人件費含む(千円)		16,975	16,150				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合</u> 戦略・その他()							
活動指標名	/				備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
						<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (6)有害鳥獣対策の推進	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	地域福祉複合施設基本構想委託料								
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算						
事業の目的	高齢化がますます進行し、介護保険法の改正等により、高齢者施策が大きく変革していく中で、高齢者が多い地域の健康づくりや介護予防のほか、地域づくりの拠点施設の設置について、市が管理する公有地等の財産を利用した施設の構想をつくる。				区分	No.	区分名				
					款	3	民生費				
					項	1	社会福祉費				
					目	1	社会福祉総務費				
細目	1	本庁社会福祉総務費									
根拠条例等											
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実										
H28年度事業の概要	地域福祉複合施設基本構想委託料				財源の内訳 (単位:千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【単位:千円】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,000</td> </tr> </tbody> </table>				【単位:千円】		委託料	3,000	合計	3,000	分担金
【単位:千円】											
委託料	3,000										
合計	3,000										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市が管理する公有地等の財産を有効に活用しながら、高齢者が多い地域の健康づくりや介護予防のほか、地域づくりの拠点施設の設置について構想をつくる。				使用料						
					国費						
					県費						
					市債						
					その他						
					一般財源	3,000					
					H28予算額	3,000					
					H27当初予算額						
H27現計予算額											
増減額	3,000										
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況								
決算額又は決算見込額(千円)											
従事職員数【人工】											
人件費(人工×8,000千円)											
総事業費:人件費含む(千円)											
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()											
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (5)地域福祉複合施設基本構想事業							
活動指標の算式											
活動指標の実績(見込)	単位	単位									
単位当たりコスト (円)											

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心配ごと相談事業				
所管課	121	厚生保護課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市においては、様々な無料相談が実施されているが、民生委員・児童委員が、心配ごとの相談員として、市民の皆様の日常生活上の悩みや心配ごとに対する助言、又は支援を行う。 また、相談員同士の各地域の情報交換や相互の研修の場にもなっている。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	1	社会福祉総務費
細目	1	本庁社会福祉総務費					
根拠条例等	条例等はないが、全国的に社会福祉協議会等の事業として実施している。						
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実						
H28年度事業の概要	大宇陀	菟田野	榛原	室生	財源の内訳 (単位:千円)		
	人権交流センター 大宇陀地域事務所	人権交流センター	榛原総合センター	室生振興センター			
	年12回	年12回	年12回	年12回			
	毎月1回15日 ※土・日・祝日の場合は翌日 9:00~12:00 (2名体制)	毎月1回(第1水曜) ※祝日の場合翌日 9:00~12:00 (2名体制)	毎月1回(第4月曜) ※祝日の場合翌々日 9:00~12:00 (3名体制)	毎月1回(第2水曜) ※祝日の場合翌日 9:00~12:00 (3名体制)			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	心配ごと相談は、合併から社会福祉協議会に委託していたが、平成23年度から市の事業として継続している。 25年度相談件数は、市全体として16件。内訳では、大宇陀3件、菟田野6件、榛原6件、室生1件となっている。						
	市民の皆様の日常生活上での悩み等を、気軽に相談できる場として継続し、解決に向けて行政や専門機関へ繋ぐことで、問題解決に向け少しでも相談者の負担の軽減を図る。						
		大宇陀	菟田野	榛原	室生	合計	
	H24	5	1	7	7	20	
H25	3	6	6	1	16		
H26	11	5	3	20	39		
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)				
	決算額又は決算見込額(千円)		212		171		
	従事職員数【人工】		0.10		0.10		
	人件費(人工×8,000千円)		800		800		
	総事業費:人件費含む(千円)		1,012		971		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	相談件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	39	単位	件	20	単位 件		
単位当たりコスト (円)	25,949		48,550				
備考	特定財源の状況						
	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (12)心配ごと相談事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	臨時福祉給付金支給事業(①簡素な給付、②障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援)
------	----	-----	--

所管課	127	介護福祉課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	---------------	-----------

事業の目的	①平成26年度から消費税率が8%へ引き上げられたことに伴い、一定の所得以下の方々への負担を緩和するため、暫定的な措置として支給するもの(対象期間:H28年10月~H29年3月 6ヶ月分)		区分	No.	区分名
	②「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援によるアベノミクスの成果の均てんの観点や、所得全体の底上げを図る観点により支給するもの		款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	1	社会福祉総務費
			細目	2	臨時福祉給付金事業費

根拠条例等	宇陀市臨時福祉給付金支給事業実施要綱
総合計画	

H28年度事業の概要	平成28年度予算概要	財源の内訳 (単位:千円)																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【単位:千円】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>賃金(臨時職員)</td><td>1,970</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>5</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>280</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>2,415</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>10,336</td></tr> <tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>48,900</td></tr> <tr><td>合計</td><td>63,906</td></tr> </tbody> </table> <p>※一般財源マイナス分は、本庁一般管理費(共済費)及び本庁社会福祉総務費(職員手当)充当分</p>	【単位:千円】		賃金(臨時職員)	1,970	旅費	5	需用費	280	役務費	2,415	委託料	10,336	負担金、補助及び交付金	48,900	合計	63,906	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>64,991</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>▲ 1,085</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>63,906</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>63,906</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	64,991	県費		市債		その他		一般財源	▲ 1,085	H28予算額	63,906	H27当初予算額		H27現計予算額		増減額
【単位:千円】																																							
賃金(臨時職員)	1,970																																						
旅費	5																																						
需用費	280																																						
役務費	2,415																																						
委託料	10,336																																						
負担金、補助及び交付金	48,900																																						
合計	63,906																																						
分担金																																							
使用料																																							
国費	64,991																																						
県費																																							
市債																																							
その他																																							
一般財源	▲ 1,085																																						
H28予算額	63,906																																						
H27当初予算額																																							
H27現計予算額																																							
増減額	63,906																																						
事業の目標・成果(これまでの成果、今後の見通し)	<p>①国が実施する「社会保障と税の一体改革」に基づき、消費税率が8%に引き上げられたことによる、消費の反動減を緩和して景気の下振れリスクに対応するとともに、その後の経済成長力の底上げ及び持続可能な経済成長につなげる</p> <p>②所得全体の底上げを図ることで、消費の拡大につなげ、希望を生み出す強い経済を目指す</p>																																						

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)			臨時福祉給付金給付事業費補助金 48,900千円
従事職員数【人工】			臨時福祉給付金給付事務費補助金 16,091千円
人件費(人工×8,000千円)			
総事業費:人件費含む(千円)			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名			
活動指標の算式			
活動指標の実績(見込)	単位	単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (10)臨時福祉給付金給付事業
単位当たりコスト (円)			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	療育教室「こあら教室」事業																																								
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	平成22年11月より開設。宇陀市内において、専門的な療育を受けることのできる事業所はない。また、幼保園の加配保育士は障害児に対して園での生活を支えるが、個別療育を行わないため、障害児が園で集団生活に馴染むことが出来ず、園を走り回り、自傷や他傷行為におよぶなど、クラス運営が困難な状態で、健常児の教育にも影響が出てきている。こういったことから、平成28年度から未就園児の教室数を増やすとともに、就園児の受け入れも行い、臨床心理士、作業療法士、小児科医といった医療との連携を強化し、発達障害児支援の充実を図る。				区分	No.	区分名																																				
					款	3	民生費																																				
					項	1	社会福祉費																																				
					目	2	障害者福祉費																																				
細目	1	本庁障害者福祉費																																									
根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱																																										
総合計画	基本計画 第2章 第4節 障がいのある人がいきいきと暮らせるまち																																										
H28年度事業の概要	発達障害児の早期療育の場とし、指導者の充実と関係機関と積極的に交流し教室機能の一層の充実を図る。				財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【単位:千円】</th> </tr> <tr> <th>予算科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金(臨時職員)</td> <td>2,671</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>172</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>119</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,110</td> </tr> </tbody> </table>				【単位:千円】		予算科目	金額	賃金(臨時職員)	2,671	報償費	100	旅費	48	需用費	172	役務費	119	合計	3,110	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>72</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,038</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>3,110</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>1,980</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>1,980</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>1,130</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	72	一般財源	3,038	H28予算額	3,110	H27当初予算額	1,980	H27現計予算額	1,980	増減額
【単位:千円】																																											
予算科目	金額																																										
賃金(臨時職員)	2,671																																										
報償費	100																																										
旅費	48																																										
需用費	172																																										
役務費	119																																										
合計	3,110																																										
分担金																																											
使用料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他	72																																										
一般財源	3,038																																										
H28予算額	3,110																																										
H27当初予算額	1,980																																										
H27現計予算額	1,980																																										
増減額	1,130																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成22年11月より開設。療育専門の臨時保育士4名が指導を行っている。平成27年度において13人の発達障害児(未就園児)が参加している。(定員10名) また、こあら教室の卒業生を集めた「こあらこ教室」を年に3回開催しており、卒業後も児童、保護者ともに交流を深める場となっている。																																										
	平成25年度	11名																																									
	平成26年度	13名																																									
	平成27年度	13名																																									
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																																								
決算額又は決算見込額(千円)	1,543	1,980	雑入 療育教室参加費 72千円																																								
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																									
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400																																									
総事業費:人件費含む(千円)	3,943	4,380																																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																											
活動指標名	参加人数																																										
活動指標の算式	-																																										
活動指標の実績(見込)	361	単位	人	420	単位	人																																					
単位当たりコスト (円)	10,922		10,429																																								
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (14)“こあら教室”を開設しています																																										

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	児童発達支援事業												
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算										
事業の目的	平成17年に発達障害者支援法が施行され、これまで公的サービスの狭間にあった発達障害児・者に係る支援策が具体的に進められるようになった。発達障害についての認識が広まるとともに子どもの発達に関する相談が急増している。中には、育児に取り組む親自身に発達障害があり、育児困難に陥っている場合もある。親子が適切な支援を受けるために、専門の支援員が、その問題点の所在を見極め、確実な福祉サービスを受けれるよう障害児相談支援の充実を図る。				区分	No.	区分名								
					款	3	民生費								
					項	1	社会福祉費								
					目	2	障害者福祉費								
細目	1	本庁障害者福祉費													
根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱														
総合計画	基本計画 第2章 第4節 障がいのある人がいきいきと暮らせるまち														
H28年度事業の概要	発達障害児の育てにくさを感じる親への早期支援体制を整える。				財源の内訳 (単位:千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【単位:千円】</th> </tr> <tr> <th>予算科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金(臨時職員)</td> <td>2,004</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,010</td> </tr> </tbody> </table>				【単位:千円】		予算科目	金額	賃金(臨時職員)	2,004	旅費	6	合計	2,010	分担金
【単位:千円】															
予算科目	金額														
賃金(臨時職員)	2,004														
旅費	6														
合計	2,010														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口電話障害児相談業務(障害児通所事業等福祉サービス) ・教育・保健センター・障害福祉との連携業務 ・こあら教室運営 ・訪問業務(幼保園、小学校、事業所) ・ケース会議の参加 ・ケース報告書作成管理 				使用料										
					国費										
					県費										
					市債										
					その他										
					一般財源	2,010									
					H28予算額	2,010									
					H27当初予算額										
H27現計予算額															
増減額	2,010														
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況												
決算額又は決算見込額(千円)															
従事職員数【人工】															
人件費(人工×8,000千円)															
総事業費:人件費含む(千円)															
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()															
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (15)児童発達支援事業											
活動指標の算式															
活動指標の実績(見込)	単位	単位													
単位当たりコスト (円)															

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業 市加算分
------	----	-----	--------------------------

所管課	101	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	---------------	-----------

事業の目的	心身障害者(一定以上の等級を有する身体障害者及び知的障害者)に対し医療費の一部を助成し、もって心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。		
	区分	No.	区分名
	款	3	民生費
	項	1	社会福祉費
	目	2	障害者福祉費
細目	1	本庁障害者福祉費	

根拠条例等	宇陀市中心身障害者医療費助成条例 同条例施行規則
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実

H28年度事業の概要	支払った医療費(食事療養費や保険外医療費を除く)から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合・・・医療機関毎に月500円 ・入院の場合・・・医療機関毎に月1,000円(月14日未満の入院の場合は500円) ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 【市単予算】 ・自己負担集計手数料・・・@44円×50件×12か月=26,400円 ・医療扶助費(高額含む)・・・10,300円×40人×12か月=4,944,000円																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末></td> <td>県単</td> <td>357</td> <td>352</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>394</td> <td>388</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数</td> <td>県単</td> <td>8,205</td> <td>7,996</td> <td>8,244</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>596</td> <td>598</td> <td>576</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,008</td> <td>8,594</td> <td>8,820</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分 含></td> <td>県単</td> <td>42,742,224</td> <td>41,940,711</td> <td>40,000,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>4,168,958</td> <td>4,248,492</td> <td>5,000,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>46,911,182</td> <td>46,189,203</td> <td>45,000,000</td> </tr> </tbody> </table>					H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	対象者数 <年度末>	県単	357	352	355	市単	37	36	33	計	394	388	388	助成件数	県単	8,205	7,996	8,244	市単	596	598	576	計	8,008	8,594	8,820	医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	42,742,224	41,940,711	40,000,000	市単	4,168,958	4,248,492	5,000,000	計	46,911,182	46,189,203	45,000,000
		H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																											
対象者数 <年度末>	県単	357	352	355																																											
	市単	37	36	33																																											
	計	394	388	388																																											
助成件数	県単	8,205	7,996	8,244																																											
	市単	596	598	576																																											
	計	8,008	8,594	8,820																																											
医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	42,742,224	41,940,711	40,000,000																																											
	市単	4,168,958	4,248,492	5,000,000																																											
	計	46,911,182	46,189,203	45,000,000																																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (見込)</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末></td> <td>県単</td> <td>357</td> <td>352</td> <td>355</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>394</td> <td>388</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数</td> <td>県単</td> <td>8,205</td> <td>7,996</td> <td>8,244</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>596</td> <td>598</td> <td>576</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,008</td> <td>8,594</td> <td>8,820</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分 含></td> <td>県単</td> <td>42,742,224</td> <td>41,940,711</td> <td>40,000,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>4,168,958</td> <td>4,248,492</td> <td>5,000,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>46,911,182</td> <td>46,189,203</td> <td>45,000,000</td> </tr> </table>					H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	対象者数 <年度末>	県単	357	352	355	市単	37	36	33	計	394	388	388	助成件数	県単	8,205	7,996	8,244	市単	596	598	576	計	8,008	8,594	8,820	医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	42,742,224	41,940,711	40,000,000	市単	4,168,958	4,248,492	5,000,000	計	46,911,182	46,189,203	45,000,000
			H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																										
	対象者数 <年度末>	県単	357	352	355																																										
		市単	37	36	33																																										
		計	394	388	388																																										
	助成件数	県単	8,205	7,996	8,244																																										
		市単	596	598	576																																										
		計	8,008	8,594	8,820																																										
医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	42,742,224	41,940,711	40,000,000																																											
	市単	4,168,958	4,248,492	5,000,000																																											
	計	46,911,182	46,189,203	45,000,000																																											
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>624</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,347</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>4,971</td> </tr> <tr> <td>H27 当初予算額</td> <td>5,838</td> </tr> <tr> <td>H27 現計予算額</td> <td>5,838</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 867</td> </tr> </table>			財源の内訳 (単位:千円)		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	624	一般財源	4,347	H28予算額	4,971	H27 当初予算額	5,838	H27 現計予算額	5,838	増減額	▲ 867																					
財源の内訳 (単位:千円)																																															
分担金																																															
使用料																																															
国費																																															
県費																																															
市債																																															
その他	624																																														
一般財源	4,347																																														
H28予算額	4,971																																														
H27 当初予算額	5,838																																														
H27 現計予算額	5,838																																														
増減額	▲ 867																																														

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)	4,249	5,000	諸収入(福祉医療費助成制度高額療養費) 624千円
従事職員数【人工】	0.08	0.08	
人件費(人工×8,000千円)	640	640	
総事業費:人件費含む(千円)	4,889	5,640	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	受給者		
活動指標の算式	-		
活動指標の実績(見込)	36	単位	人
単位当たりコスト (円)	135,806		
		単位	人
		33	170,909
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (5)心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	精神障害者医療費助成事業(拡充分)														
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	精神障害者に係る医療費の一部を助成し、適切な医療を受ける機会を増やすことで、健康の保持及び福祉の増進を図るとともに、早期の社会復帰を促進する。 今年度から、精神障害者保健福祉手帳2級の交付を受けている方にも拡充する。				区分	No.	区分名										
					款	3	民生費										
					項	1	社会福祉費										
					目	2	障害者福祉費										
					細目	1	本庁障害者福祉費										
根拠条例等	宇陀市精神障害者医療費助成事業(一般)実施要綱																
総合計画	基本計画 第2章 第4節 障がいのあるひとがいきいきと暮らせるまち																
H28年度事業の概要	平成28年度予算概要【単位:千円】				財源の内訳 (単位:千円)												
	<table border="1"> <tr><td>役務費</td><td>60</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>扶助費</td><td>5,892</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>5,952</td><td></td><td></td></tr> </table>	役務費	60			扶助費	5,892			合計	5,952					分担金	
役務費	60																
扶助費	5,892																
合計	5,952																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	対象者	精神障害者保健福祉手帳1級及び2級所持者 ※生活保護受給者は除く			使用料												
	助成対象	全診療科の入院・通院 ※入院時の食事療養費及び生活療養費に係る標準負担額は除く			国費												
	受給者負担	通院 月額 500円/1医療機関 入院 月額 1,000円/1医療機関 ※2週間未満の入院は500円)			県費		2,976										
					市債												
					その他												
					一般財源		2,976										
					H28予算額		5,952										
				H27 当初予算額		5,896											
				H27 現計予算額		5,896											
				増減額		56											
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況												
決算額又は決算見込額(千円)			2,182		精神障害者医療費助成事業費県補助金 2,976千円												
従事職員数【人工】			0.30														
人件費(人工×8,000千円)			2,400														
総事業費:人件費含む(千円)			4,582														
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																	
活動指標名		支給人数															
活動指標の算式		-															
活動指標の実績(見込)			単位	155	単位	人	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (6)精神障害者医療費助成事業の拡充										
単位当たりコスト (円)				29,561													

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	重度心身障害老人等医療費助成事業 市加算分
------	----	-----	------------------------------

所管課	101	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	---------------	-----------

事業の目的	後期高齢者医療制度対象者で重度の心身障害のある者(身体障害者手帳1・2級または療育手帳A1・2所持者)にに対し医療費の一部を助成し、もって対象者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。		
	区分	No.	区分名
	款	3	民生費
	項	1	社会福祉費
	目	3	老人福祉費
細目	1	本庁老人福祉費	

根拠条例等	宇陀市重度心身障害老人等医療費助成要綱
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実

H28年度事業の概要	支払った医療費(食事療養費や保険外医療費を除く)から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合・・・医療機関毎に月500円 ・入院の場合・・・医療機関毎に月1,000円(月14日未満の入院の場合は500円) 【市単予算】 ・医療扶助費・・・6,500円×25人×12か月=1,950,000円			財源の内訳 (単位:千円)																																																																		
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>H25年度 (実績)</td> <td>H26年度 (実績)</td> <td>H27年度 (見込)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末></td> <td>県単</td> <td>397</td> <td>375</td> <td>373</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>21</td> <td>23</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>418</td> <td>398</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数</td> <td>県単</td> <td>10,871</td> <td>11,227</td> <td>10,416</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>641</td> <td>509</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,512</td> <td>11,227</td> <td>11,016</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分 含></td> <td>県単</td> <td>23,608,175</td> <td>24,298,407</td> <td>23,200,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>2,155,091</td> <td>1,603,900</td> <td>1,800,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,763,266</td> <td>25,902,307</td> <td>25,000,000</td> </tr> </table>					H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	対象者数 <年度末>	県単	397	375	373	市単	21	23	22	計	418	398	395	助成件数	県単	10,871	11,227	10,416	市単	641	509	600	計	11,512	11,227	11,016	医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	23,608,175	24,298,407	23,200,000	市単	2,155,091	1,603,900	1,800,000	計	25,763,266	25,902,307	25,000,000	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,950</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>1,950</td> </tr> <tr> <td>H27 当初予算額</td> <td>1,620</td> </tr> <tr> <td>H27 現計予算額</td> <td>1,620</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>330</td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,950	H28予算額	1,950	H27 当初予算額	1,620	H27 現計予算額	1,620	増減額
		H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																																																		
対象者数 <年度末>	県単	397	375	373																																																																		
	市単	21	23	22																																																																		
	計	418	398	395																																																																		
助成件数	県単	10,871	11,227	10,416																																																																		
	市単	641	509	600																																																																		
	計	11,512	11,227	11,016																																																																		
医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	23,608,175	24,298,407	23,200,000																																																																		
	市単	2,155,091	1,603,900	1,800,000																																																																		
	計	25,763,266	25,902,307	25,000,000																																																																		
分担金																																																																						
使用料																																																																						
国費																																																																						
県費																																																																						
市債																																																																						
その他																																																																						
一般財源	1,950																																																																					
H28予算額	1,950																																																																					
H27 当初予算額	1,620																																																																					
H27 現計予算額	1,620																																																																					
増減額	330																																																																					

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	1,604	1,900
従事職員数【人工】	0.03	0.03
人件費(人工×8,000千円)	240	240
総事業費:人件費含む(千円)	1,844	2,140

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	受給者					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	23	単位	人	22	単位	人
単位当たりコスト (円)	80,174			97,273		

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (5)心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	男女共同参画計画策定事業(第2次)										
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算								
事業の目的	男女共同参画推進施策を計画的に実施するために、宇陀市における男女共同参画社会の形成の促進に関する施策について、計画(宇陀市男女共同参画計画:第2次)を策定する。 計画期間 平成30年~平成39年				区分 No.	区分名							
					款	3	民生費						
					項	1	社会福祉費						
					目	7	人権行政推進費						
細目	1	人権行政推進費											
根拠条例等	男女共同参画社会基本法 第14条												
総合計画	基本計画 第4章 第2節 男女共同参画社会の実現												
H28年度事業の概要	計画策定の基礎資料とするために、市民意識調査を行い、宇陀市男女共同参画計画(第2次)を策定する。				財源の内訳 (単位:千円)								
	<table border="1"> <tr> <td>報償費(委員謝金)</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>役務費(アンケート返信用郵送料他)</td> <td>106</td> </tr> <tr> <td>委託料(計画策定委託料)</td> <td>4,500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,743</td> </tr> </table>				報償費(委員謝金)	137	役務費(アンケート返信用郵送料他)	106	委託料(計画策定委託料)	4,500	合計	4,743	分担金
報償費(委員謝金)	137												
役務費(アンケート返信用郵送料他)	106												
委託料(計画策定委託料)	4,500												
合計	4,743												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成20年3月に策定した宇陀市男女共同参画計画が平成29年度を以って終了となる。 この機会に改めて計画の内容を見直し、更に平成27年9月に成立・施行された「女性活躍推進法」では、「女性の職業生活における活躍に関する施策の推進計画」の策定が必要とされており、この計画の中にこれを位置づけることで、より効果的な取組が期待できることから、一体的に本市の男女共同参画(第2次)を策定する。				使用料								
					国費								
					県費								
					市債								
					その他								
					一般財源	4,743							
					H28予算額	4,743							
					H27当初予算額								
H27現計予算額													
増減額	4,743												
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況										
決算額又は決算見込額(千円)													
従事職員数【人工】													
人件費(人工×8,000千円)													
総事業費:人件費含む(千円)													
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()													
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事項】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (11)男女共同参画計画策定事業(第2次)									
活動指標の算式													
活動指標の実績(見込)	単位	単位											
単位当たりコスト (円)													

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定介護予防支援事業					
所管課	128	医療介護あんしんセンター	(健康福祉部)					
事業の目的	介護保険の要支援1・2の認定を受けた者が、可能な限り居宅において自立した日常生活が送れるよう、介護予防サービス等が総合的かつ効率的に提供されるよう支援する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	3	民生費	
					項	1	社会福祉費	
					目	12	介護予防支援費	
細目	1	指定介護予防支援事業費						
根拠条例等	介護保険法							
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち							
H28年度事業の概要	要支援1・2の認定を受けた人のケアプランを作成する。 【内訳】 臨時職員賃金 11,982千円 需用費(消耗品費・公用車燃料費・車検代など) 884千円 役員費(通信運搬費など) 281千円 委託料(地域包括支援センターシステム保守点検708千円 (指定介護予防支援委託料 13,200千円 その他 20千円				財源の内訳 (単位:千円)			
	要支援1及び2の認定を受けた人の心身の状態に応じて、適切な指定介護予防支援を提供することにより、高齢者の自立した生活の実現を図る。				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他	27,075		
					一般財源			
					H28予算額	27,075		
					H27 当初予算額	25,978		
				H27 現計予算額	25,978			
				増減額	1,097			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)			25,978					
従事職員数【人工】			6.00					
人件費(人工×8,000千円)			48,000					
総事業費:人件費含む(千円)			73,978					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・ <u>その他</u> ()								
活動指標名		介護予防支援件数						
活動指標の算式								
活動指標の実績(見込)			6,000	単位	件			
単位当たりコスト (円)			12,330		備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (4)医療・介護あんしんセンター運営費								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護あんしんセンター管理費					
所管課	128	医療介護あんしんセンター	(健康福祉部)					
事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、奈良県宇陀川浄化センター館内の榛原保健センター内に医療介護あんしんセンターを設置し管理運営を行う。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	3	民生費	
					項	1	社会福祉費	
目	13	医療介護あんしんセンター管理費						
細目	1	医療介護あんしんセンター管理費						
根拠条例等	医療介護あんしんセンター設置条例							
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち							
H28年度事業の概要	需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料) 3,274,000円 委託料(保安点検・施設維持管理委託) 977,000円 負担金補助及び交付金(施設警備・消防点検) 2,040,000円				財源の内訳 (単位:千円)			
	宇陀市榛原保健センターとして健診等の保健事業を継続実施するとともに、地域包括支援センターおよび在宅医療・介護連携支援など各種事業を展開する地域包括ケアを推進する拠点として活動できる。 市民および関係者の相談来所者数および事業の参加者数を増加させ、地域包括ケアシステムを推進させる。				分担金			
使用料								
国費								
県費								
市債								
その他								
一般財源					6,291			
H28予算額	6,291							
H27当初予算額	4,564							
H27現計予算額	14,611							
増減額	1,727							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		14,611						
従事職員数【人工】		1.00						
人件費(人工×8,000千円)		8,000						
総事業費:人件費含む(千円)		22,611						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	来所者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)		単位	4,000	単位	人			
単位当たりコスト(円)		5,653						
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (4)医療・介護あんしんセンター運営費							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)				
事業の目的	社会問題となっている児童虐待などを未然防止と早期発見に努め、相談・支援体制の充実を図る。 宇陀市ファミリー・サポート・センターが、子どもを預けたい人に子育てサポーターをコーディネートし、子育て中の保護者を応援する。				宇陀市一般会計予算		
	区分	No.	区分名				
	款	3	民生費				
	項	2	児童福祉費				
目	1	児童福祉総務費			目	1	児童福祉総務費
細目	1	本庁児童福祉総務費			細目	1	本庁児童福祉総務費
根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	・家庭相談員の設置・・・家庭福祉に関する相談、指導業務を充実強化し、児童虐待の未然防止を図るため、関係機関との連携や戸別訪問を重視するために相談員を配置し啓発活動を行う。 ・ファミリー・サポート・センターの充実				財源の内訳 (単位:千円)		
	賃金	3,312	役務費	257	分担金		
報償費	483	備品購入費	129	使用料			
旅費	10	負担金、補助及び交付金	10	国費	1,693		
需用費	368	公課費	7	県費	692		
		計	4,576	市債			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・家庭相談員への相談件数 24年度103件 25年度 157件 26年度 142件 虐待相談 45件(25年度:68件) その他相談 97件(25年度:89件)				その他		
	・児童虐待の状況 身体的虐待 9件、心理的虐待 29件、ネグレクト 7件				一般財源	2,191	
	・現状 虐待件数の中でも心理的虐待が増加しており、中でもDVに係る件数が増加しているため、対応が複雑化している。要保護対策協議会を利用した支援が活発、重要になっており、個別ケース会議に至るまでの各所属所との現況確認、支援の打合せ回数が多くなっている。				H28予算額	4,576	
	・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関(幼保、小・中学校)などとの連携(訪問)活動の需要が高まっている。				H27 当初予算額	4,254	
	・具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。				H27 現計予算額	4,254	
					増減額	322	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,845	4,000		国庫:児童虐待防止対策補助金 1,001千円			
従事職員数【人工】	0.40	0.40		国庫:子ども・子育て支援交付金 666千円			
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200		県費:子ども・子育て支援交付金 692千円			
総事業費:人件費含む(千円)	5,045	7,200					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	相談件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	142	単位	件	131	単位	件	
単位当たりコスト (円)	35,528		54,962				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (1)家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	未熟児養育医療費助成事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	体重など身体の発育が十分でないまま生まれてきた赤ちゃんは、家庭で養育することが難しいことから、医師が入院治療が必要と認めたとお子さんに対して、必要な医療の給付を行うことを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
細目	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等	母子健康法						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	<対象者> 1歳未満で、身体の発育が未熟なまま出生し、出生時の体重が2,000グラム以下などの症状を有している、医師が入院養育の必要を認めた乳児 <給付方法> 養育医療に係る費用を市が一旦、全額指定医療機関に支払い、後日、保護者の所得税額等に応じた負担額を保護者より徴収する。 ・レセプト審査手数料・・・@49.7円×20件=994円 ・未熟時養育医療費・・・114,000円×20件=2,280,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	○平成25年度実績 28件 2,281,1623円 ○平成26年度実績 15件 1,526,718円 ○平成27年度見込 6件 680,000円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費	1,100	
					県費	550	
					市債		
					その他	80	
					一般財源	551	
					H28予算額	2,281	
				H27当初予算額	2,281		
				H27現計予算額	2,281		
				増減額			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		1,527	680		未熟児養育医療国庫負担金 1,100千円		
従事職員数【人工】		0.01	0.01		未熟児養育医療県費負担金 550千円		
人件費(人工×8,000千円)		80	80		未熟児養育医療自己負担金 80千円		
総事業費:人件費含む(千円)		1,607	760				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		受給者					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		15	単位	人	6	単位	人
単位当たりコスト (円)		107,133		126,667		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (3)未熟児養育医療給付事業

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業 市加算分																																																																				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																																																		
事業の目的	子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 これまで通院助成は就学前児童に対して行っていたが、H28年8月診療分から県の助成金補助制度として子どもまで助成拡大する。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では所得制限を撤廃し市単独事業として助成している。 ※子どもとは、出生の日から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。				区分	No.	区分名																																																																
					款	3	民生費																																																																
					項	2	児童福祉費																																																																
					目	1	児童福祉総務費																																																																
細目	1	本庁児童福祉総務費																																																																					
根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例 同条例施行規則																																																																						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																																																																						
H28年度事業の概要	<対象者>通院・入院とも0歳から子どもまで <通院の場合> ・助成内容・・・支払った医療費(食事療養費や保険外医療費を除く。)から1医療機関あたり一部負担金を控除した額を助成 ・一部負担金・・・1,000円(就学前児童は500円) <入院の場合> ・助成内容・・・支払った医療費の全額(ただし、食事療養費や保険外医療費を除く。) 【市単予算】 ・自己負担集計手数料・・・@44円 13,200円 ・医療扶助費(高額含む)・・・1,402,000円				財源の内訳 (単位:千円)																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末></td> <td>県単</td> <td>1,119</td> <td>1,095</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>27</td> <td>18</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,146</td> <td>1,113</td> <td>1,016</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数</td> <td>県単</td> <td>14,605</td> <td>14,647</td> <td>13,404</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>306</td> <td>239</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,911</td> <td>14,886</td> <td>13,608</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分 含></td> <td>県単</td> <td>21,068,562</td> <td>24,095,177</td> <td>23,500,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>3,244,897</td> <td>1,406,858</td> <td>1,000,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,313,459</td> <td>25,502,035</td> <td>24,500,000</td> </tr> </tbody> </table>						H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	対象者数 <年度末>	県単	1,119	1,095	1,000	市単	27	18	16	計	1,146	1,113	1,016	助成件数	県単	14,605	14,647	13,404	市単	306	239	204	計	14,911	14,886	13,608	医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	21,068,562	24,095,177	23,500,000	市単	3,244,897	1,406,858	1,000,000	計	24,313,459	25,502,035	24,500,000	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,415</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>1,415</td></tr> <tr><td>H27 当初予算額</td><td>1,744</td></tr> <tr><td>H27 現計予算額</td><td>1,744</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 329</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,415	H28予算額	1,415	H27 当初予算額	1,744	H27 現計予算額	1,744	増減額
		H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																																																			
対象者数 <年度末>	県単	1,119	1,095	1,000																																																																			
	市単	27	18	16																																																																			
	計	1,146	1,113	1,016																																																																			
助成件数	県単	14,605	14,647	13,404																																																																			
	市単	306	239	204																																																																			
	計	14,911	14,886	13,608																																																																			
医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	21,068,562	24,095,177	23,500,000																																																																			
	市単	3,244,897	1,406,858	1,000,000																																																																			
	計	24,313,459	25,502,035	24,500,000																																																																			
分担金																																																																							
使用料																																																																							
国費																																																																							
県費																																																																							
市債																																																																							
その他																																																																							
一般財源	1,415																																																																						
H28予算額	1,415																																																																						
H27 当初予算額	1,744																																																																						
H27 現計予算額	1,744																																																																						
増減額	▲ 329																																																																						
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																																																		
決算額又は決算見込額(千円)		1,407	1,000																																																																				
従事職員数【人工】		0.05	0.05																																																																				
人件費(人工×8,000千円)		400	400																																																																				
総事業費:人件費含む(千円)		1,807	1,400																																																																				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																																																							
活動指標名		受給者																																																																					
活動指標の算式		-																																																																					
活動指標の実績(見込)		18	単位	人	16	単位	人																																																																
単位当たりコスト (円)		100,389		87,500		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (4)子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃																																																																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)(地方創生)				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	すべての乳児のいる家庭を訪問し、子育ての孤立化を防ぐために、その居宅において様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報を提供すると共に、児童虐待を未然に防ぐため、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつけることにより、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
細目	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等	こんにちは赤ちゃん事業実施要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	平成28年度予算概要 5,000円×140人=700,000円 助産師3名へ委託 ・助産師活動補償保険 46,450円 ・対象乳児が生後4ヶ月を迎えるまでに1回訪問することを原則とする。 ・訪問により支援が必要な家庭に対しては、個別ケース毎に会議を行い、その結果をふまえて支援の内容を検討する。 ・1件5,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成21年度決算 115件 518千円 平成22年度決算 162件 733千円 平成23年度決算 158件 706千円 平成24年度決算 125件 555千円 平成25年度決算 109件 492千円 平成26年度決算 92件 418千円 平成27年度予算 160件 720千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費	233	
					県費	233	
					市債		
					その他		
					一般財源	281	
					H28予算額	747	
				H27当初予算額	739		
				H27現計予算額	739		
				増減額	8		
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	467		495		子ども・子育て支援交付金 国:233千円 県:233千円		
従事職員数【人工】	0.10		0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800		800				
総事業費:人件費含む(千円)	1,267		1,295				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名	訪問乳児数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	92	単位	人	110	単位	人	
単位当たりコスト (円)	13,772		11,773		備考		
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (7)こんにちは赤ちゃん訪問事業 (乳児家庭全戸訪問事業)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域子育て支援拠点事業(すくすく)																							
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	乳児又は、幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的としている。				区分	No.	区分名																			
					款	3	民生費																			
					項	2	児童福祉費																			
					目	3	児童福祉施設費																			
細目	3	本庁子育て支援センター費																								
根拠条例等	◆児童福祉法第6条の2第6項 ◆宇陀市地域子育て支援拠点事業の実施に関する規則																									
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																									
H28年度事業の概要	<table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>186</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>12</td> <td>原材料費</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2,109</td> <td>備品購入費</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>291</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,389</td> <td>計</td> <td>4,224</td> </tr> </table>				報償費	186	使用料及び賃借料	120	旅費	12	原材料費	5	需用費	2,109	備品購入費	88	役務費	291	負担金、補助及び交付金	24	委託料	1,389	計	4,224	財源の内訳 (単位:千円)	
	報償費	186	使用料及び賃借料	120																						
旅費	12	原材料費	5																							
需用費	2,109	備品購入費	88																							
役務費	291	負担金、補助及び交付金	24																							
委託料	1,389	計	4,224																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	毎月テーマを決めて、室内でふれあい遊び・リズム遊び・製作活動・絵本の読み聞かせ等をおこない楽しく交流する。親子教室(0歳児・1歳児・2歳児)を行う。1年間登録制・子育てに必要な情報や知識を教えもらい、相談に応じてもらう。(保健師、歯科衛生士、栄養士、お話し会、民生児童委員等)親子教室の出身者や子育てを終えた地域の方々を募り、子育てボランティアとして関わってもらい、一緒に遊んだり子育ての経験談を話してもらい、育児支援を行う。				分担金																					
					使用料																					
					国費	2,484																				
					県費	2,484																				
					市債																					
					その他	117																				
					一般財源	▲ 861																				
					H28予算額	4,224																				
					H27当初予算額	3,942																				
					H27現計予算額	3,942																				
					増減額	282																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																						
決算額又は決算見込額(千円)	3,801	3,900		子ども・子育て支援交付金 国:2,484千円 県:2,484千円																						
従事職員数【人工】	5.00	5.00		雑:登録料等 117千円																						
人件費(人工×8,000千円)	40,000	40,000																								
総事業費:人件費含む(千円)	43,801	43,900																								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																										
活動指標名	支援センター事業参加者数																									
活動指標の算式	-																									
活動指標の実績(見込)	6,646	単位	人	7,500	単位	人																				
単位当たりコスト(円)	6,591		5,853		備考																					
					<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (9)子育て支援センター「すくすく」の充実																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	菟田野こども園実施設計等委託事業				
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	国の「子ども・子育て新制度」により幼保一体化のこども園の方向性が示され、「宇陀市子ども子育て会議」において、教育・保育の確保方策として、菟田野地域について、幼保連携型こども園として設置に向けて検討、整備を図ると「宇陀市子ども子育て支援事業計画」に盛り込んだ。 建築後40年を経過した菟田野保育所を新築し、新制度による「菟田野こども園」の設置を図り、就学前の教育・保育の充実を図る。				区分	No.	区分名
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	3	児童福祉施設費
細目	4	菟田野こども園建設事業費					
根拠条例等	宇陀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち 宇陀市子ども・子育て支援事業計画						
H28年度事業の概要	測量・登記・造成・建築実施設計等 39,300千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成32年度の開園をめざし、幼稚園要件の園児及び保育園要件園児ともに一体化施設で通えるこども園を設置することで、小学校へ滑らかな進級ができ、就学前教育と小学校教育の連携や交流を強化し、連続性のある学びを構築する。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債	39,300	
					その他		
					一般財源		
					H28予算額	39,300	
					H27当初予算額		
					H27現計予算額		
増減額	39,300						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)			過疎対策事業債 39,300千円				
従事職員数【人工】			備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (5)菟田野こども園実施設計等委託事業				
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	病後児保育事業(地方創生)																																		
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅での保育が困難な場合に大宇陀こども園内病後児保育室において保育を実施する。				区分	No.	区分名																														
					款	3	民生費																														
					項	2	児童福祉費																														
					目	3	児童福祉施設費																														
細目	25	大宇陀こども園病後児保育事業																																			
根拠条例等	宇陀市病後児保育の実施に関する条例																																				
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																																				
H28年度事業の概要	対象児童:生後6か月から小学3年生 利用時間:午前8時30分～午後4時30分まで 利用料:2,000円/1日 給食費(おやつ含む)300円				財源の内訳 (単位:千円)																																
	<table border="1"> <tr> <td>賃金</td> <td>4,701</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,812</td> </tr> </table>				賃金	4,701	需用費	96	役務費	5	使用料及び賃借	10	計	4,812	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>802</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>802</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,082</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>4,812</td> </tr> <tr> <td>H27当初予算額</td> <td>4,686</td> </tr> <tr> <td>H27現計予算額</td> <td>4,686</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>126</td> </tr> </table>		分担金		使用料	120	国費	802	県費	802	市債		その他	6	一般財源	3,082	H28予算額	4,812	H27当初予算額	4,686	H27現計予算額	4,686	増減額
賃金	4,701																																				
需用費	96																																				
役務費	5																																				
使用料及び賃借	10																																				
計	4,812																																				
分担金																																					
使用料	120																																				
国費	802																																				
県費	802																																				
市債																																					
その他	6																																				
一般財源	3,082																																				
H28予算額	4,812																																				
H27当初予算額	4,686																																				
H27現計予算額	4,686																																				
増減額	126																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。																																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																	
決算額又は決算見込額(千円)		4,600		使用料																																	
従事職員数【人工】		1.50		国:病後児保育事業補助																																	
人件費(人工×8,000千円)		12,000		県:病後児保育事業補助																																	
総事業費:人件費含む(千円)		16,600		他:給食代等																																	
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																					
活動指標名	利用人数																																				
活動指標の算式	-																																				
活動指標の実績(見込)		単位	35	単位	人	備考																															
単位当たりコスト (円)			474,286																																		
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (10)病後児保育事業																																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	放課後児童健全育成事業																															
所管課	126	こども未来課	(健康福祉部)																															
事業の目的 小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼間家庭にいないものに、政令で定める基準に従い、授業の終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。 平成28年度より、室生児童館で実施していた学童保育を室生小学校敷地内に保育室を開室し学童保育室で保育を実施していく。			宇陀市一般会計予算																															
			区分	No.	区分名																													
			款	3	民生費																													
			項	2	児童福祉費																													
			目	5	放課後児童健全育成事業費																													
細目	1	本庁放課後児童健全育成事業費																																
根拠条例等	◆宇陀市立保育所における一時保育の実施に関する条例・同条例施行規則																																	
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																																	
H28年度事業の概要	■開設期間 月～金曜日 毎月第2土曜日 ■休室日 日曜、祝日、8/13～8/15 12/29～1/3 第2土曜日以外の土曜日			財源の内訳 (単位:千円)																														
	<table border="1"> <tr><td>需用費</td><td>270</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>19</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>36,894</td></tr> <tr><td>計</td><td>37,183</td></tr> </table>			需用費	270	役務費	19	委託料	36,894	計	37,183	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>12,298</td></tr> <tr><td>県費</td><td>12,298</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>12,587</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>37,183</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>38,217</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>38,217</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 1,034</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費	12,298	県費	12,298	市債		その他		一般財源	12,587	H28予算額	37,183	H27当初予算額	38,217	H27現計予算額	38,217	増減額
需用費	270																																	
役務費	19																																	
委託料	36,894																																	
計	37,183																																	
分担金																																		
使用料																																		
国費	12,298																																	
県費	12,298																																	
市債																																		
その他																																		
一般財源	12,587																																	
H28予算額	37,183																																	
H27当初予算額	38,217																																	
H27現計予算額	38,217																																	
増減額	▲ 1,034																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成25年5月1日より、学童保育室の運営を「NPO法人学童クラブだ」に業務委託を行い放課後に適切な遊びを与え、楽しい集団生活を体験させ、学校生活と家庭生活の結び目としての役割を果たせた。																																	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																														
決算額又は決算見込額(千円)	33,334	38,600		<table border="1"> <tr><td>国:子ども・子育て交付金</td><td>12,298</td></tr> <tr><td>県:子ども・子育て交付金</td><td>12,298</td></tr> </table>		国:子ども・子育て交付金	12,298	県:子ども・子育て交付金	12,298																									
国:子ども・子育て交付金	12,298																																	
県:子ども・子育て交付金	12,298																																	
従事職員数【人工】	0.50	0.20																																
人件費(人工×8,000千円)	4,000	1,600																																
総事業費:人件費含む(千円)	37,334	40,200																																
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																		
活動指標名	年間平均登録人数																																	
活動指標の算式	-																																	
活動指標の実績(見込)	146	単位	人	181	単位																													
単位当たりコスト (円)	255,712		222,099																															
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (12)放課後児童健全育成事業																																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業 市加算分
------	----	-----	----------------------------

所管課	101	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	---------------	-----------

事業の目的	ひとり親家庭等の親子等の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、もってひとり親家庭等の親子等の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。 助成対象は、宇陀市内に在住し、健康保険に加入しているひとり親家庭の父または母と18未満(18歳に達する日以後最初の3月31日に達するまで)の児童や父母のない18歳未満の児童 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。		
	区分	No.	区分名
	款	3	民生費
	項	2	児童福祉費
	目	6	ひとり親家庭等福祉費
細目	1	本庁ひとり親家庭等福祉費	

根拠条例等	宇陀市中心身障害者医療費助成条例 同条例施行規則
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実

H28年度事業の概要	支払った医療費(食事療養費や保険外医療費を除く。)から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合・・・医療機関毎に月500円 ・入院の場合・・・医療機関毎に月1,000円(月14日未満の入院の場合は500円) ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 【市単予算】 ・自己負担集計手数料・・・@44円×70件×12か月=36,960円 ・医療扶助費(高額含む)・・・2,616,000円																																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末></td> <td>県単</td> <td>631</td> <td>636</td> <td>616</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>97</td> <td>108</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>728</td> <td>744</td> <td>726</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数</td> <td>県単</td> <td>4,909</td> <td>5,134</td> <td>5,448</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>845</td> <td>918</td> <td>1,092</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,754</td> <td>6,052</td> <td>6,540</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分 含></td> <td>県単</td> <td>11,504,715</td> <td>11,708,000</td> <td>12,500,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>2,661,600</td> <td>3,799,099</td> <td>3,100,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14,166,315</td> <td>15,507,099</td> <td>15,600,000</td> </tr> </tbody> </table>						H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	対象者数 <年度末>	県単	631	636	616	市単	97	108	110	計	728	744	726	助成件数	県単	4,909	5,134	5,448	市単	845	918	1,092	計	5,754	6,052	6,540	医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	11,504,715	11,708,000	12,500,000	市単	2,661,600	3,799,099	3,100,000	計	14,166,315	15,507,099	15,600,000																
		H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																																												
対象者数 <年度末>	県単	631	636	616																																																												
	市単	97	108	110																																																												
	計	728	744	726																																																												
助成件数	県単	4,909	5,134	5,448																																																												
	市単	845	918	1,092																																																												
	計	5,754	6,052	6,540																																																												
医療費助成額 <高額立替払分 含>	県単	11,504,715	11,708,000	12,500,000																																																												
	市単	2,661,600	3,799,099	3,100,000																																																												
	計	14,166,315	15,507,099	15,600,000																																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>216</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,437</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,653</td> </tr> <tr> <td>H27 当初予算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,601</td> </tr> <tr> <td>H27 現計予算額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3,601</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>▲ 948</td> </tr> </table>						財源の内訳 (単位:千円)			分担金					使用料					国費					県費					市債					その他				216	一般財源				2,437	H28予算額				2,653	H27 当初予算額				3,601	H27 現計予算額				3,601	増減額				▲ 948
			財源の内訳 (単位:千円)																																																													
	分担金																																																															
	使用料																																																															
	国費																																																															
	県費																																																															
	市債																																																															
	その他				216																																																											
一般財源				2,437																																																												
H28予算額				2,653																																																												
H27 当初予算額				3,601																																																												
H27 現計予算額				3,601																																																												
増減額				▲ 948																																																												

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	3,800	3,100
従事職員数【人工】	0.19	0.19
人件費(人工×8,000千円)	1,520	1,520
総事業費:人件費含む(千円)	5,320	4,620

特定財源の状況	
諸収入(福祉医療費助成制度高額療養費) 216千円	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()

活動指標名	受給者					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	108	単位	人	110	単位	人
単位当たりコスト (円)	49,259		42,000			

備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (4)子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃
----	---

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	定期予防接種事業																														
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	予防接種の実施によって伝染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				区分	No.	区分名																										
					款	4	衛生費																										
					項	1	保健衛生費																										
					目	2	予防費																										
細目	1	本庁予防費																															
根拠条例等	予防接種法																																
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																
H28年度事業の概要	定期予防接種を医療機関で接種する。 28年度予算額 需用費 249千円 役務費 170千円 委託料 37,234千円 負担金 80千円				財源の内訳 (単位:千円)																												
	平成26年度接種者数(人) <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BCG</td> <td>148</td> </tr> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td>614</td> </tr> <tr> <td>小児肺炎球菌</td> <td>604</td> </tr> <tr> <td>ポリオ(不活化)</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>三種混合(DPT)</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>四種混合(DPT-IPV)</td> <td>559</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MR</td> <td>356</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>396</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎(幼児)</td> <td>526</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎(学童)</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>二種混合(DT)</td> <td>182</td> </tr> </tbody> </table>				種別	接種者数	BCG	148	ヒブワクチン	614	小児肺炎球菌	604	ポリオ(不活化)	154	三種混合(DPT)	84	四種混合(DPT-IPV)	559	種別	接種者数	MR	356	水痘	396	子宮頸がん	5	日本脳炎(幼児)	526	日本脳炎(学童)	189	二種混合(DT)	182	分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 37,733 H28予算額 37,733 H27当初予算額 38,141 H27現計予算額 38,141 増減額 ▲ 408
種別	接種者数																																
BCG	148																																
ヒブワクチン	614																																
小児肺炎球菌	604																																
ポリオ(不活化)	154																																
三種混合(DPT)	84																																
四種混合(DPT-IPV)	559																																
種別	接種者数																																
MR	356																																
水痘	396																																
子宮頸がん	5																																
日本脳炎(幼児)	526																																
日本脳炎(学童)	189																																
二種混合(DT)	182																																
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																												
決算額又は決算見込額(千円)		36,902	38,141																														
従事職員数【人工】		1.50	1.50																														
人件費(人工×8,000千円)		12,000	12,000																														
総事業費:人件費含む(千円)		48,902	50,141																														
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																	
活動指標名		接種者数																															
活動指標の算式		-																															
活動指標の実績(見込)		3,817	単位	人	3,820	単位	人																										
単位当たりコスト(円)		12,812		13,126		備考	<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (3)乳幼児・生徒児童・高齢者等予防接種事業																										

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者予防接種事業								
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)								
事業の目的		65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。 また、肺炎を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。			宇陀市一般会計予算						
		区分	No.	区分名							
		款	4	衛生費							
		項	1	保健衛生費							
		目	2	予防費							
		細目	1	本庁予防費							
根拠条例等	予防接種法 宇陀市インフルエンザ予防接種実施要綱										
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進										
H28年度事業の概要	医療機関において各自予約の上、接種を受ける。 インフルエンザ対象者:接種当日満65歳以上の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 接種回数:1回 自己負担金1,500円以外の費用を補助する。 高齢者肺炎球菌予防接種対象者:前年度末日に各64歳、69歳、74歳、79歳、84歳、89歳、94歳、99歳の方 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方 接種補助回数:生涯1回 自己負担金2,000円以外の費用を補助する。			財源の内訳 (単位:千円)							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者インフルエンザ接種者数(人)			分担金							
	<table border="1"> <tr> <td>24年度</td> <td>5,990</td> </tr> <tr> <td>25年度</td> <td>6,071</td> </tr> <tr> <td>26年度</td> <td>6,366</td> </tr> </table>			24年度	5,990	25年度	6,071	26年度	6,366	使用料	
24年度	5,990										
25年度	6,071										
26年度	6,366										
				国費							
				県費							
				市債							
				その他 744							
				一般財源 35,598							
				H28予算額 36,342							
				H27当初予算額 30,305							
				H27現計予算額 30,305							
				増減額 6,037							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況							
決算額又は決算見込額(千円)	23,015	30,305		雑入 自己負担金 744千円							
従事職員数【人工】	0.40	0.40									
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200									
総事業費:人件費含む(千円)	26,215	33,505									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()											
活動指標名	接種者数										
活動指標の算式	-										
活動指標の実績(見込)	6,366	単位	人	6,100	単位 人						
単位当たりコスト(円)	4,118		5,493								
備考	<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (3)乳幼児・生徒児童・高齢者等予防接種事業										

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	がん検診事業					
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)					
事業の目的 宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物(がん)、2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供し、疾病の予防を目的として健康診査を実施する。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	4	衛生費	
					項	1	保健衛生費	
					目	4	健康づくり費	
細目	1	本庁健康づくり費						
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱							
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進							
H28年度事業の概要	大腸・胃・肺・前立腺がん検診は各保健センターで実施する集団検診(セット検診)と、市内医療機関で受診する個別検診の体制で実施する。 子宮・乳がん検診は各保健センターで実施する集団検診(女性のがん検診)と、医療機関個別検診の体制で実施する。			財源の内訳 (単位:千円)				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者があり、早期治療につなげている。			分担金				
				使用料				
				国費				
				県費	336			
				市債				
				その他	2,323			
				一般財源	22,826			
			H28予算額	25,485				
			H27当初予算額	22,534				
			H27現計予算額	22,534				
			増減額	2,951				
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)					
決算額又は決算見込額(千円)	22,651		22,534					
従事職員数【人工】	2.00		1.50					
人件費(人工×8,000千円)	16,000		12,000					
総事業費:人件費含む(千円)	38,651		34,534					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	受診者数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	9,764	単位	人	9,900	単位	人		
単位当たりコスト(円)	3,959		3,488					
			特定財源の状況 県補助金 奈良県健康寿命を延長する取組モデル事業補助金 336千円 雑入 検診自己負担金 2,323千円					
			備考 <予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (2)がん予防対策等の推進					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	がん検診推進事業					
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)					
事業の目的	がんは、死亡原因の第1位であるが、早期発見、早期治療により死亡者数を減少させるために、がん検診の受診数を向上させるべく無料クーポンを発行する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	4	衛生費	
					項	1	保健衛生費	
					目	4	健康づくり費	
細目	1	本庁健康づくり費						
根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進 特別予算							
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進							
H28年度事業の概要	「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として、節目年齢の方を対象として子宮がん及び乳がんのクーポン券等を送付するとともに、5大がんすべてで受診勧奨を行う。				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	H28年度より大腸がん検診はクーポン送付がない。				使用料			
					国費	237		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	2,415		
					H28予算額	2,652		
					H27 当初予算額	5,851		
					H27 現計予算額	5,851		
					増減額	▲ 3,199		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		3,513	5,851		国庫補助金 がん検診推進事業補助金 237千円			
従事職員数【人工】		0.70	0.50					
人件費(人工×8,000千円)		5,600	4,000					
総事業費:人件費含む(千円)		9,113	9,851					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		本事業による受診者数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		725	単位	人	800	単位	人	
単位当たりコスト (円)		12,570		12,314				
備考		<予算案のポイント> 【重点事項】 2.健康なまちづくりプロジェクト (2)がん予防対策等の推進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子手帳交付事業																																															
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)																																															
事業の目的 妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。 妊婦の健康管理や異常の早期発見のために定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。			宇陀市一般会計予算																																															
			区分	No.	区分名																																													
			款	4	衛生費																																													
			項	1	保健衛生費																																													
			目	4	健康づくり費																																													
細目	4	本庁母子健康づくり費																																																
根拠条例等	母子保健法																																																	
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																																																	
H28年度事業の概要	母子手帳発行時に、妊婦健康診査補助券綴り(38枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時に健診費用として医療機関へ支払う。 母子手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・室生福祉保健交流センターで交付。 低所得者を対象に妊娠判定料全額補助事業を実施。(市町村民税非課税世帯<生保含む>)			財源の内訳 (単位:千円)																																														
	妊婦が安心して健診を受けることができ、妊婦と胎児の健康管理の向上が図れる。 妊婦健康診査・母子手帳交付 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>母子手帳交付数</th> <th>妊婦健康診査</th> <th>妊娠判定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>180件</td> <td>196件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>198件</td> <td>173件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>137件</td> <td>124件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>178件</td> <td>169件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>162件</td> <td>158件</td> <td>4件</td> </tr> </tbody> </table>				母子手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定	平成22年度	180件	196件		平成23年度	198件	173件		平成24年度	137件	124件	5件	平成25年度	178件	169件	5件	平成26年度	162件	158件	4件	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>10</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>16,570</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>16,580</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>16,407</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>16,407</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>173</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費	10	市債		その他		一般財源	16,570	H28予算額	16,580	H27当初予算額	16,407	H27現計予算額	16,407	増減額
	母子手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定																																															
平成22年度	180件	196件																																																
平成23年度	198件	173件																																																
平成24年度	137件	124件	5件																																															
平成25年度	178件	169件	5件																																															
平成26年度	162件	158件	4件																																															
分担金																																																		
使用料																																																		
国費																																																		
県費	10																																																	
市債																																																		
その他																																																		
一般財源	16,570																																																	
H28予算額	16,580																																																	
H27当初予算額	16,407																																																	
H27現計予算額	16,407																																																	
増減額	173																																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																																																		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)																																															
決算額又は決算見込額(千円)		13,534	16,407																																															
従事職員数【人工】		0.30	0.30																																															
人件費(人工×8,000千円)		2,400	2,400																																															
総事業費:人件費含む(千円)		15,934	18,807																																															
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																																		
活動指標名		妊婦健康診査補助券交付数																																																
活動指標の算式		-																																																
活動指標の実績(見込)		158	単位	人	160	単位	人																																											
単位当たりコスト (円)		100,848		117,544																																														
		特定財源の状況				県補助金 妊娠判定受診料補助事業県補助金 10千円																																												
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実																																																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	母子保健事業 乳幼児健康診査																																							
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)																																							
事業の目的 児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。 発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。 乳児健康診査(4~5か月児、10~11か月児) 1歳6か月児健康診査 2歳児歯科健康診査 3歳児健康診査			宇陀市一般会計予算																																							
			区分	No.	区分名																																					
			款	4	衛生費																																					
			項	1	保健衛生費																																					
			目	4	健康づくり費																																					
細目	4	本庁母子健康づくり費																																								
根拠条例等	母子保健法																																									
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち																																									
H28年度事業の概要	大宇陀・菟田野地区の健康診査は大宇陀保健センター、榛原・室生地区の健康診査は室生福祉保健交流センターで実施			財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>健診回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">健乳 診児</td> <td>4~5か月児</td> <td rowspan="2">18</td> </tr> <tr> <td>10~11か月児健診</td> </tr> <tr> <td colspan="2">1歳6か月児健診</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">3歳児健診</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2歳児歯科健診</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>					健診回数	健乳 診児	4~5か月児	18	10~11か月児健診	1歳6か月児健診		7	3歳児健診		9	2歳児歯科健診		6	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>2,101</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>2,101</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>1,991</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>1,991</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>110</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,101	H28予算額	2,101	H27当初予算額	1,991	H27現計予算額	1,991	増減額
		健診回数																																								
健乳 診児	4~5か月児	18																																								
	10~11か月児健診																																									
1歳6か月児健診		7																																								
3歳児健診		9																																								
2歳児歯科健診		6																																								
分担金																																										
使用料																																										
国費																																										
県費																																										
市債																																										
その他																																										
一般財源	2,101																																									
H28予算額	2,101																																									
H27当初予算額	1,991																																									
H27現計予算額	1,991																																									
増減額	110																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	児の発育状況や育児の状況を把握し、児の健康の保持・増進を図るとともに、虐待問題の早期発見のためにも重要な機会となる。そのため、健診未受診者の全数把握に努めている。 健診の結果、経過観察等必要な児については、カンガルー教室(1歳6か月児健診などの経過観察児を対象とした親子教室)や発達相談などにつなげ発育、発達支援をする。また必要な児には関係機関(子育て支援センター、福祉課、教育委員会、幼稚園、保育所など)と連携した育児支援を行っている。																																									
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																						
決算額又は決算見込額(千円)	1,521	1,991																																								
従事職員数【人工】	2.20	2.20																																								
人件費(人工×8,000千円)	17,600	17,600																																								
総事業費:人件費含む(千円)	19,121	19,591																																								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																										
活動指標名	受診者数																																									
活動指標の算式	-																																									
活動指標の実績(見込)	798	単位	人	800	単位	人																																				
単位当たりコスト (円)	23,961		24,489																																							
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実																																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	母子保健 育児支援教室事業						
所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算						
事業の目的	* 訪問支援: 新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問を通して個別の状況把握をし、きめ細かい指導を実施する。 * 育児教室: 乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。 * 発達支援教室: 健診(1歳6か月児健診、2歳児歯科健診)の結果、精神面発達の経過観察が必要な児が毎月1回集まり、親子遊び、保護者同士の交流、育児の悩みや不安についての相談の場とする。 * 発達相談: 心理発達相談員による発達相談及び児への関わり方の相談、助言の場とする。					区分	No.	区分名	
	款	4	衛生費						
	項	1	保健衛生費						
	目	4	健康づくり費						
細目	4	本庁母子健康づくり費							
根拠条例等	母子保健法								
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち								
H28年度事業の概要	* 乳児(新生児・未熟児)・産婦訪問指導を助産師、保健師により実施。(こども支援課の「こんには赤ちゃん事業」と連携) その他、健診を受診しない児や経過観察が必要な児も訪問により指導する。 * 教室形式での育児支援として、ひよこクラス(育児教室) 4クール(1クール3回) * カンガルー教室: 月1回 年間11回 子育て支援センターで、子育て支援センターと保健センターの共同実施。継続支援が必要なケースについては、療育教室へ移行 * 発達相談: 年12回 各保健センターで実施。					財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	26年度実績 * 訪問延件数 173件 * 育児教室(ひよこクラス) 3回/1教室×3教室 実施 参加実人数 48組 参加延べ人数 保護者 106人 * カンガルー教室 10回実施 実人数22人 延べ99人実施 * 発達相談 実人数28人 延べ 35人実施					分担金		
使用料									
国費									
県費									
市債									
その他		36							
一般財源		565							
H28予算額		601							
H27当初予算額	849								
H27現計予算額	849								
増減額	▲ 248								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	543	849		雑入 育児教室自己負担金 36千円					
従事職員数【人工】	0.50	0.50							
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000							
総事業費:人件費含む(千円)	4,543	4,849							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名	育児教室参加者数								
活動指標の算式	-								
活動指標の実績(見込)	106	単位	人	120	単位	人			
単位当たりコスト (円)	42,858		40,408		備考				
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産婦人科一次救急体制整備負担金			
所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。			区分	No.	区分名
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	4	健康づくり費
細目	4	本庁母子健康づくり費				
根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱(奈良県)					
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実					
H28年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。			使用料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	809	
				H28予算額	809	
				H27当初予算額	700	
H27現計予算額	700					
増減額	109					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	730	700				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	1,530	1,500				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	受診患者数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	16	単位	人	16	単位	人
単位当たりコスト (円)	95,625		93,750			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (8)母子保健事業の充実					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)			
事業の目的 地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図るため、自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する者に対して補助金を交付する。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	8	環境衛生費	
細目	1	本庁環境衛生費				
根拠条例等	宇陀市太陽光発電システム設置補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第1章 第1節 自然環境の保全と活用					
H28年度事業の概要	住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付要綱に基づき、自ら居住する住宅に発電システムを導入した者に交付する。補助対象者に1件につき5万円相当のウッペー商品券を交付する。ただし、1住宅に1回とする。 平成28年度は、10件の範囲で実施する。			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○目標 地球温暖化の原因とされるCO2の削減やエネルギー問題への意識高揚を図り、環境に配慮した持続的な発展のため普及を進める。			分担金		
	○成果 太陽光発電システムは、自然エネルギーである太陽光を使う環境に配慮したシステムである。太陽光発電を取り入れる家庭が増え、火力発電の負担を軽減できるため、CO2の排出量の抑制が図れる。			使用料		
	交付件数 平成26年度 38件 1,900,000円			国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	500	
			H28予算額	500		
			H27当初予算額			
			H27現計予算額	2,500		
			増減額	500		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)		1,900	750			
従事職員数【人工】		0.20	0.20			
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600			
総事業費:人件費含む(千円)		3,500	2,350			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名		設置件数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		38	単位	件	15	
単位当たりコスト(円)		92,105	単位	件	156,667	
特定財源の状況						
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (4)住宅用太陽光発電システム設置補助金				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ごみの減量・資源化促進事業(生ごみ処理機)				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	循環型社会の構築を目指し、一般家庭の生ごみの減量・資源化を支援する目的により、「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進していく。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	8	環境衛生費
細目	1	本庁環境衛生費					
根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第1章 第3節 循環型社会の構築						
H28年度事業の概要	家庭用生ごみ処理機(298千円) コンポスト…………… 9件 54千円 EMボカシ…………… 1件 4千円 生ごみ処理機…………… 8件 240千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成18年度から平成26年度までに204件が設置されている。 平成18年度……………28件 平成19年度……………25件 平成20年度……………40件 平成21年度……………35件 平成22年度……………16件 平成23年度……………14件 平成24年度……………18件 平成25年度……………15件 平成26年度……………13件				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	298	
					H28予算額	298	
H27 当初予算額	424						
H27 現計予算額	424						
増減額	▲ 126						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	202	220					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	1,802	1,820					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	13	単位	件	15	単位	件	
単位当たりコスト (円)	138,615		121,333				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (6)循環型環境社会の推進						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ごみの減量・資源化促進事業(集団資源回収助成)				
所管課	103	環境対策課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	8	環境衛生費
細目	1	本庁環境衛生費					
根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱						
総合計画	基本計画 第1章 第3節 循環型社会の構築						
H28年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は、48団体であり集団資源回収の報告は、年2回(9月と2月)報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。 平成28年度は、回収量633,000kgを見込んでいる。				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成25年度38団体 平成26年度44団体				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。				使用料		
	成果				国費		
	平成22年度	664,385kg	助成金	1,993,155円	県費		
	平成23年度	611,560kg	助成金	1,834,680円	市債		
	平成24年度	583,090kg	助成金	1,749,270円	その他		
	平成25年度	583,045kg	助成金	1,749,135円	一般財源	1,899	
	平成26年度	574,320kg	助成金	1,722,960円	H28予算額	1,899	
					H27 当初予算額	1,899	
					H27 現計予算額	1,899	
					増減額		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,723	1,899					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	3,323	3,499					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	回収量						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	574,320	単位	kg	633,000	単位	kg	
単位当たりコスト (円)	6		6		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (6)循環型環境社会の推進	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備事業			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)			
事業の目的 生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境と公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	4	衛生費	
			項	2	清掃費	
			目	3	合併処理浄化槽整備事業費	
細目	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費				
根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備					
H28年度事業の概要	下水道処理区域の見直し及び他事業の関連により、合併処理浄化槽整備区域が拡大され平成24年度より整備を進めている。 5人槽・・・10基 332,000円×10基= 3,320,000円 7人槽・・・22基 414,000円×22基= 9,108,000円 7人槽・・・3基(市費) 414,000円×3基= 1,242,000円 小附1区地区追加 7人槽・・・2基 414,000円×2基+586,000円×2基=2,000,000円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、平成25年度からの5ヵ年計画により整備率43%を目標とする。 平成26年度の設置数は23基で、整備率は39%になる。又、平成28年度の設置数については、5人槽が10基、7人槽が38基合計48基を予定する。 平成26年度実績 5人槽・・・11基 補助金額・・・ 3,652千円 7人槽・・・11基 補助金額・・・ 4,554千円 7人槽(配管共)・・・ 1基 補助金額・・・ 1,000千円			分担金		
	使用料					
	国費	4,418				
	県費	4,418				
	市債					
	その他					
	一般財源	6,834				
	H28予算額	15,670				
H27当初予算額	18,982					
H27現計予算額	18,982					
増減額	▲ 3,312					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	9,258	18,982	循環型社会形成推進交付金 4,418千円 合併処理浄化槽設置事業費補助金 4,418千円			
従事職員数【人工】	0.60	0.60				
人件費(人工×8,000千円)	4,800	4,800				
総事業費:人件費含む(千円)	14,058	23,782				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	設置件数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	23	単位	件	45	単位	件
単位当たりコスト(円)	611,217		528,489			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (5)合併処理浄化槽設置整備事業補助金					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市農林産物品評会													
所管課	142	農林課	(農林商工部)													
事業の目的	農林産物の生産性及び品質の向上により、農林産物生産者の営農意欲の増進を図る。 また、幅広く消費者に宇陀の農林産物を販売し、新鮮・安心・安全性を啓発することで、地域農林業の発展を図る。				宇陀市一般会計予算											
					区分	No.	区分名									
					款	5	農林水産業費									
					項	1	農業費									
					目	3	農業振興費									
細目	1	農業振興費														
根拠条例等	宇陀市農林産物品評会開催要領															
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化															
H28年度事業の概要	農林産物の生産者より、市内で生産された農林産物を出品いただき、品評会および即売会を実施する。また、出品された農林産物については、審査をおこない、優秀な農林産物の生産者に対し、表彰をおこなう。 事業費内訳 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>報償費</td> <td>228,750円(参加賞、副賞等)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>50,000円(消耗品等)</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>28,400円(郵送料)</td> </tr> <tr> <td>会場設営委託料</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>607,150円</td> </tr> </table>				報償費	228,750円(参加賞、副賞等)	需用費	50,000円(消耗品等)	役務費	28,400円(郵送料)	会場設営委託料	300,000円	合計	607,150円	財源の内訳 (単位:千円)	
					報償費	228,750円(参加賞、副賞等)										
需用費	50,000円(消耗品等)															
役務費	28,400円(郵送料)															
会場設営委託料	300,000円															
合計	607,150円															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の営農意欲と生産性及び品質の向上を図り、消費者に地元の農林産物のPRをおこなう。 成果 平成26年度は、10月25日・26日に、宇陀市総合体育館(うた産フェスタ会場)にて開催し、市内農林家が生産した農林産物の啓発(新鮮・安全・安心)を図ることができた。 出品数 121点 即売会収益 32,950円(善意銀行へ預託)				分担金											
					使用料											
					国費											
					県費											
					市債											
					その他											
					一般財源	608										
					H28予算額	608										
H27当初予算額	565															
H27現計予算額	565															
増減額	43															
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況											
決算額又は決算見込額(千円)	207	265														
従事職員数【人工】	0.10	0.10														
人件費(人工×8,000千円)	800	800														
総事業費:人件費含む(千円)	1,007	1,065														
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																
活動指標名	出品数															
活動指標の算式	-															
活動指標の実績(見込)	121	単位	点	130	単位	点										
単位当たりコスト(円)	8,322			8,192												
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 (3)農林産物品評会の開催															

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市暗渠排水設置事業補助金				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農地の適正な機能を発揮させ、農作物の安定した生産を推進することから、土壌水分の管理性向上のための暗渠排水施設に投じる費用の一部を補助する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	1	農業振興費					
根拠条例等	宇陀市暗渠排水設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	暗渠排水事業補助金 1m当たり300円以内 事業予定量 1,500m × 300円 = 450,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 土壌水分等による条件不利農地の整備により農業機械の導入など効率化が図られ、生産性の向上と耕作放棄地の減少につなげる。 成果 平成25年度 5件 1,084.0m 314,386円 平成26年度 2件 126.0m 37,800円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	450	
					一般財源		
					H28予算額	450	
				H27当初予算額	450		
				H27現計予算額	450		
				増減額			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		38	155		宇陀市農業支援基金繰入金 450千円		
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費:人件費含む(千円)		838	955				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		整備延長					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		126	単位	m	517	単位 m	
単位当たりコスト(円)		6,651		1,847			
		備考					
		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (5)宇陀市農業支援基金事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市新設雨除けハウス設置事業補助金				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市の特産としているハウレンソウなど、需要の高い夏季において降雨による生産障害を防ぎ周年栽培による生産振興を促すため、雨除けハウス設置に係る経費の一部を補助する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	1	農業振興費					
根拠条例等	宇陀市新設雨除けハウス設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	ハウス施設設置事業補助金 1㎡当たり500円以内 事業実施予定量 2,000㎡×500円=1,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 冷涼な夏季の気象条件に適した高品質のハウレンソウなどの軟弱野菜が周年栽培化され、安定した農業経営が図れる。 成果 平成25年度 2件 1,368.0㎡ 681,826円 平成26年度 3件 1,871.5㎡ 935,750円				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他					1,000		
一般財源							
H28予算額					1,000		
H27当初予算額	1,000						
H27現計予算額	1,000						
増減額							
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)			936			宇陀市農業支援基金繰入金 1,000千円	
従事職員数【人工】			0.10				
人件費(人工×8,000千円)			800				
総事業費:人件費含む(千円)			1,736				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	設置量						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1,872	単位	㎡	588	単位	㎡	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 (5)宇陀市農業支援基金事業
単位当たりコスト (円)			927			1,861	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設維持管理に伴う重機借上げ助成事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農地及び作業道や用水路等の農業用施設の機能を適正に発揮し、農業経営の安定向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	1	農業振興費					
根拠条例等	農地・農業用施設維持管理に伴う重機借上げ助成事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	小規模な自然災害などの復旧に要する重機等のリースに要する経費の一部を補助する。 施設 重機借上げ最大2日間35,000円以内 (借り上げ料70,000円×50%)×30件=1,050,000円 農地 重機借上げ最大1日間25,000円以内 (借り上げ料50,000円×50%)×16件= 400,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 災害復旧事業に採択されない小規模の災害復旧は自力施工となることから、作業に必要な重機等の経費負担を軽減させ、早期の機能回復に寄与する。 成果 平成25年度 26件 839,125円 平成26年度 42件 1,286,819円				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 1,450 一般財源 H28予算額 1,450 H27当初予算額 1,450 H27現計予算額 1,450 増減額		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		1,287	1,450		宇陀市農業支援基金繰入金 1,450千円		
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		2,887	3,050				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		申請件数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		42	単位	件	46	単位	
単位当たりコスト(円)		68,738		66,304			
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (5)宇陀市農業支援基金事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	1	農業振興費					
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための柵、ネット、電気柵など、1m当たり300円以内を補助する。 10,000m × 300円 = 3,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成21年度 53件 13km 平成22年度 58件 17km 平成23年度 80件 23km 平成24年度 38件 10km 平成25年度 51件 12.5km 平成26年度 47件 11.6km				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,000	
					H28予算額	3,000	
					H27当初予算額	3,000	
					H27現計予算額	3,000	
					増減額		
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)			2,059	3,000			
従事職員数【人工】			0.30	0.30			
人件費(人工×8,000千円)			2,400	2,400			
総事業費:人件費含む(千円)			4,459	5,400			
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			件数				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			47	単位	件		
単位当たりコスト(円)			94,872	単位	件		
			50	単位	件		
			108,000				
備考			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (6)有害鳥獣対策の推進				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	数量調整円滑化推進事業					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的 米政策改革推進対策を推進するため、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律等に基づき、市内196地区における平成27年度産米の生産調整目標面積を定め、米政策改善推進対策を推進する。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
		目	3	農業振興費				
		細目	2	数量調整円滑化推進事業費				
根拠条例等	奈良県数量調整円滑化推進事業費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	米政策改革推進対策を推進するため、配分ルールの設定、助言指導、計画書の作成、確認業務など行う。 賃金 368,000円(臨時職員賃金) 需用費 171,000円(消耗品費、燃料代、印刷代) 役務費 30,000円(通信運搬費) 計 569,000円			財源の内訳 (単位:千円)				
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 宇陀市の振興作物・販売、水田活用、担い手の育成等の将来方向を明確にし、生産対策及び経営対策を実施することにより水田農業の構造改革を促進する。 平成26年(反収492kg換算) 目標生産量 3635.742t 実績 3582.660t 目標作付面積 738.972ha 実績 728.183ha 平成27年(反収492kg換算) 目標生産量 3622.705t 実績 3450.384t 目標作付面積 740.839ha 実績 705.631ha			分担金 使用料 国費 県費 568 市債 その他 一般財源 1 H28予算額 569 H27 当初予算額 581 H27 現計予算額 581 増減額 ▲ 12				
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)					
決算額又は決算見込額(千円)		581	569					
従事職員数【人工】		0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		2,981	2,969					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		農家戸数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		3,228	単位	戸	3,228			
単位当たりコスト(円)		923	単位	戸	920			
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 その他の農林業予算						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中山間地域直接支払事業					
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	中山間地域等は流域の上流部に位置し、当該地域等の農業・農村が有する水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・くらしが守られている。しかし、中山間地域等では、高齢化と平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利な地域があり、担い手の減少、耕作放棄地の増加により、多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念されている。従って、中山間地域等において適切な農業生産活動が継続的に行われるよう農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を特に図る。				区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	3	農業振興費	
細目	4	中山間地域直接支払事業費						
根拠条例等	宇陀市中山間地域等直接支払交付金要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	・実施期間 平成27年度～平成31年度 ・交付対象集落 32集落 ・交付対象面積 1,966,186 m ² ・事業費 34,616,842 円(32集落交付) ・事務費 317,000 円 内訳 需用費 245,000 円(消耗品費) 役務費 51,000 円(通信運搬費) 使用料 21,000 円(コピー使用料) 事業費合計 34,933,842 円				財源の内訳 (単位:千円)			
	目標 耕作放棄地の発生の防止・多面的機能の確保のため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年以上農業生産活動を行うと共に、将来に向けた体制づくりを行っていく。 成果 集落活動による健全な生産基盤の維持が図られ、農地の多面的機能が発揮されている。				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料			
					国費			
					県費	25,954		
					市債			
					その他			
					一般財源	8,980		
					H28予算額	34,934		
				H27当初予算額	47,431			
				H27現計予算額	47,431			
				増減額	▲ 12,497			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		43,603	34,934					
従事職員数【人工】		0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		46,003	37,334					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		集落数						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		41	単位	集落	32	単位	集落	
単位当たりコスト (円)		1,122,024		1,166,688		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 その他の農林業予算	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業経営体育成支援事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	昨今の日本の農業は農業所得の激減、農業従事者の減少・高齢化の進展、農地面積の減少等を受け厳しい状況におかれている。このような中で、農業生産の持続性を確保し、意欲ある多様な経営体の育成・確保を図っていくことが必要である。このため、それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ意欲ある多様な経営体を育成・支援する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	7	経営体育成交付金					
根拠条例等	平成22年6月30日付け宇陀市告示第76号宇陀市経営体育成支援交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	融資主体型補助 1経営体 事業費 7,500,000 円 補助率 事業種目ごと30% 事業内容 A農家 パイプハウス7棟 5,000,000 円 × 30% = 1,500,000 円 農機 2,500,000 円 × 30% = 750,000 円 計 2,250,000 円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 新規就農者、認定農業者、集落営農等、適切な人・農地プラン作成地区で経営改善を目指す中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及び、ハウスの整備等で、就農の定着及び農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。 成果 平成26年度 2件 事業費15,798,320円(交付金3,969,000円) 平成27年度(暫定) 2件 事業費 5,334,905円(交付金3,565,000円)				分担金 使用料 国費 県費 2,250 市債 その他 一般財源 H28予算額 2,250 H27 当初予算額 5,242 H27 現計予算額 5,242 増減額 ▲ 2,992		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		3,969	3,565		経営体育成支援交付金 2,250千円		
従事職員数【人工】		0.01	0.01				
人件費(人工×8,000千円)		80	80				
総事業費:人件費含む(千円)		4,049	3,645				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		経営体育成支援事業対象者					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		2	単位	人	2	単位	
単位当たりコスト (円)		2,024,500		1,822,500			
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 その他の農林業予算					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	多面的機能支払交付金事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路、農道、ため池等施設の長寿命化を図るための取組に対して支援する。 ※旧対策：農地・水保全管理支払交付金事業より継続				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	11	多面的機能支払交付金事業					
根拠条例等	多面的機能支払交付金実施要綱 平成26年4月1日付け25農振第2254号						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	・農地維持支払 (継続27組織) 11,098,100円(新規1組織) 393,100円=11,491,200円 ・資源向上支払(共同活動) (継続27組織) 6,610,044円(新規1組織) 309,648円=6,919,692円 ・資源向上支払(施設の長寿命化) (継続14組織) 8,570,520円(新規1組織) 731,000円=9,301,520円 合計 27,712,412 円 ・事務費 202,000 円 内訳 需用費 161,000円(消耗品費) 役務費 41,000円(通信運搬費) 事業費計 27,914,412 円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 ・農地維持支払及び資源向上支払(共同活動) 地域共同による草刈りや土砂上げ等農地、水路等の基礎的な保全管理及び、花植え等良好な景観形成を保つための活動により農村環境改善が見込まれる。 ・資源向上(施設の長寿命化) 農業用排水路等の補修・更新など施設の長寿命化のための活動により農業基盤が整備される。 成果 農地維持支払及び資源向上(共同活動)活動による農地、水路等の基礎的な保全管理及び農村環境の保全及び、農業用排水路等の補修・更新等施設の長寿命化など、地域ぐるみによる協力体制により、良好な農村の景観形成を築くことができ、また、資源向上(施設の長寿命化)活動により農業施設の基盤整備を行うことができる。				分担金	
使用料							
国費							
県費		20,985					
市債							
その他							
一般財源		6,930					
H28予算額	27,915						
H27当初予算額	29,084						
H27現計予算額	29,084						
増減額	▲ 1,169						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	6,335	26,481	多面的機能支払交付金 20,985千円				
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)	8,735	28,881					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	活動組織数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	22	単位	活動組織	27	単位	活動組織	
単位当たりコスト(円)	397,045		1,069,667				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	環境保全型農業直接支援対策事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的貢献することが重要となっており、平成23年度より、環境保全の高い営農活動に取り組み、販売を目的として生産を行う農業者に対して直接支払う。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	90	環境保全型農業直接支援対策事業					
根拠条例等	環境保全型農業直接支援対策実施要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	対象者 : エコファーマー認定者・有機農業に取り組む農業者 対象事業 : 化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組と炭素を多く含んだ堆肥による水質保全に資する施用、有機農業等 事業取組計画農地 : A=1,000a×2品目作付加算 交付額 : 1,000a×8,000円/10a×2品目=1,600,000円 (国:4,000円/10a 県:2,000円/10a 市:2,000円/10a) 事務費 : 30,000円 事業費合計 1,630,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 農業生産活動による、環境負荷発生リスクの軽減 成果 平成26年度実績 取組人数 11人 取組面積 948a 平成27年度実績見込み 取組人数 11人 取組面積 948a				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費	1,230	
					市債		
					その他		
					一般財源	400	
					H28予算額	1,630	
					H27当初予算額	990	
				H27現計予算額	990		
				増減額	640		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		406	1,344		環境保全型農業直接支払交付金 1,230千円		
従事職員数【人工】		0.02	0.02				
人件費(人工×8,000千円)		160	160				
総事業費:人件費含む(千円)		566	1,504				
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		交付者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		11	単位	人	11	単位	
単位当たりコスト(円)		51,455			136,727		
		備考					
		<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 その他の農林業予算					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	新規青年就農者確保事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(最長5年間)の所得を確保する給付金を交付する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	91	新規就農者確保事業					
根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	要件 : 就農時45歳未満で独立・自営就農した者で、就農後の総所得が350万円未満の者 給付額 : 年間1,500,000円/年間、1名 給付期間: 5年間 28年度計画 新規 1名 1,500,000円 給付継続4名 6,000,000円 計 5名 7,500,000円(国庫100%)				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 新規就農者が農地の集積などにより、新たな地域の担い手農家となり得ることから、この制度が続く限り充分活用し、年次的に就農者を増やしていく。 成果 平成24年度 新規6名(給付期間、H24年度~28年度1名) (給付期間、H24年度~26年度5名) 平成25年度 新規1名(給付期間、H25年度~29年度) 平成26年度 新規1名(給付期間、H26年度~30年度) 平成27年度 新規1名(給付期間、H27年度~31年度) 計 9名の新規就農者実績 平成28年度 新規1名予定				分担金 使用料 国費 県費 7,500 市債 その他 一般財源 H28予算額 7,500 H27 当初予算額 6,000 H27 現計予算額 6,000 増減額 1,500		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)			14,250	3,000			
従事職員数【人工】			0.05	0.05			
人件費(人工×8,000千円)			400	400			
総事業費:人件費含む(千円)			14,650	3,400			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			新規就農者数				
活動指標の算式			-				
活動指標の実績(見込)			8	単位	人		
単位当たりコスト(円)			1,831,250	9	単位 人		
			377,778				
			特定財源の状況				
			青年就農給付金 7,500千円				
			備考				
			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	震災対策農業水利施設整備事業						
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	東日本大震災においてため池などの農業水利施設が被災し、人命が失われるなどの被害が発生したため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める必要がある。このため、農業用水利施設であるため池の一斉点検により、施設整備に先行して短期間・低コストで実現可能な減災対策を緊急的に実施し、施設の安全性とともに地域の安全を確保する。					区分	No.	区分名	
						款	5	農林水産業費	
						項	1	農業費	
						目	3	農業振興費	
細目	97	震災対策農業水利施設整備事業							
根拠条例等									
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化								
H28年度事業の概要	平成25年度の点検実施個所の再詳細点検 市内 8箇所 × 300,000円 = 2,400,000円					財源の内訳 (単位:千円)			
	大規模ため池規模の耐震診断 宝池 1箇所 × 3,000,000円					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 ため池施設の現状を把握し、施設の安全性とともに地域の安全度を高める。					使用料			
	成果 平成25年度 2ha以上のため池 84箇所点検 平成26年度 2ha未満1,000㎡以上のため池 33箇所点検 平成27年度 2ha未満1,000㎡未満のため池 70箇所点検					国費			
						県費	5,400		
						市債			
						その他			
						一般財源			
						H28予算額	5,400		
						H27 当初予算額	17,010		
						H27 現計予算額	17,010		
						増減額	▲ 11,610		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	2,138	17,010		農村地域防災減災事業補助金 5,400千円					
従事職員数【人工】	0.05	0.05							
人件費(人工×8,000千円)	400	400							
総事業費:人件費含む(千円)	2,538	17,410							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名	点検箇所数								
活動指標の算式	-								
活動指標の実績(見込)	33	単位	箇所	70	単位	箇所			
単位当たりコスト (円)	76,909		248,714		備考				
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	水田活用経営所得安定対策交付金事業(振興作物助成)					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	水田の生産調整の推進と併せ、大豆・小豆の土地利用型作物の生産奨励を行い、大豆・小豆の産地化、ブランド化を押し進める。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
目	3	農業振興費						
細目	98	経営所得安定対策 直接支払推進事業						
根拠条例等	宇陀市水田活用振興作物助成交付金交付要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	水田活用経営所得安定対策交付金 1,500,000円 対象作物 大豆・小豆 10a当たり5,000円の奨励 300a × 5,000円 = 1,500,000円				財源の内訳 (単位:千円)			
	分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 1,500 H28予算額 1,500 H27 当初予算額 1,500 H27 現計予算額 1,500 増減額							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 大豆小豆の産地化とブランド化を進める。 成果 平成27年度事業対象生産面積(暫定) 黒大豆 1556a 枝豆 187a 小豆 511a 計 2,254a 平成26年度事業対象生産面積 1,316a							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	658	1,125						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	1,458	1,925						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	事業対象作付け面積							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	1,316	単位	a	2,254	単位	a		
単位当たりコスト (円)	1,108		854					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 (4)水田活用経営所得安定対策交付金							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業(推進事業費)					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	経営所得安定対策において、農家の申請書類の受付、作付面積の確認事務を行う。また、集落営農の法人化に必要な事務費助成、集落営農の経理事務担当者を育成する活動等を支援する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	3	農業振興費	
細目	98	経営所得安定対策直接支払推進事業						
根拠条例等	奈良県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	経営所得安定対策の実施に必要となる推進活動の内、市が行う現場における推進活動や要件確認等に必要となる経費を国から助成。 賃金 1,837,000円(臨時雇用賃金) 報償費 1,061,000円(現地確認手当) 需用費 1,000,000円(消耗品費、燃料費等) 役務費 300,000円(郵送料) 使用料等 200,000円(コピー・会場使用料) 計 4,398,000円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 経営所得安定対策の推進活動を行い、制度加入者の申請書類等の配布・回収の申請手続きを支援し、近畿農政局奈良支局等へ情報を提供する。 成果 H26年度直接支払交付金実績(国から直接取組農家へ交付) 米の直接支払い交付金 17,625,000円 水田活用直接支払い交付金(転作) 10,439,000円 再生利用交付金 216,000円 合計 28,280,000円				使用料			
					国費			
					県費	4,397		
					市債			
					その他			
					一般財源	1		
					H28予算額	4,398		
					H27当初予算額	5,352		
H27現計予算額	5,352							
増減額	▲ 954							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,828	2,876		経営所得安定対策直接支払推進事業交付金 4,397千円				
従事職員数【人工】	0.20	0.20						
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600						
総事業費:人件費含む(千円)	4,428	4,476						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	戸数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	2,407	単位	戸	2,407	単位	戸		
単位当たりコスト(円)	1,840		1,860					
備考	<予算案のポイント>							
	【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市地籍調査事業					
所管課	145	地籍調査課	(建設部)					
事業の目的	宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度化に資すると共に、併せて地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	5	地籍調査費	
細目	1	本庁地籍調査費						
根拠条例等	国土調査法第6条の4(事業計画の実施等)							
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築							
H28年度事業の概要	平成28年度地籍調査事業実施概要 ・榛原下井足第1期地区(面積40万㎡、筆数531筆) 地籍図原図作成・面積測定・一筆地調査成果の閲覧 ・榛原下井足第2期地区(面積38万、筆数384筆) 地籍基準点測量・現地一筆地調査・一筆地測量 ・大宇陀岩清水第1期地区(面積43万㎡、筆数552筆) 地籍図原図作成・面積測定・一筆地調査成果の閲覧 ・榛原宮本の一部地区(面積2万㎡、筆数50筆) 地籍基準点測量・現地一筆地調査・一筆地測量				財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国土調査法に定める地籍調査事業に昭和47年度から着手し、69地区、5,362万㎡、進捗率は約23%。 調査完了地区では、この事業により、土地の保全がなされ、下記の効果が得られている。 ①土地境界をめぐるトラブルの未然防止 ②災害復旧の迅速化 ③登記手続きの簡素化及び費用の軽減、期間の短縮 ④公共事業の効率化 ⑤公共物の管理の適正化 ⑥土地の有効活用の促進				分担金		
使用料								
国費								
県費		16,659						
市債								
その他								
一般財源		5,553						
H28予算額		22,212						
H27当初予算額	30,100							
H27現計予算額	30,100							
増減額	▲ 7,888							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	23,100	30,100	地籍調査事業費負担金 16,659千円					
従事職員数【人工】	1.50	1.50						
人件費(人工×8,000千円)	12,000	12,000						
総事業費:人件費含む(千円)	35,100	42,100						
【活動指標の根拠】 総合計(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	面積							
活動指標の算式	総事業費/実施面積							
活動指標の実績(見込)	72	単位	万㎡	83	単位	万㎡		
単位当たりコスト(円)	487,500		507,229					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (4)地籍調査の推進							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農林道台帳整備委託事業						
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	農道及び林道台帳を整備し、建設課所有の市道路台帳管理システム「PASCAL」及び道路台帳と同様のデータベースにする。				区分	No.	区分名		
					款	5	農林水産業費		
					項	1	農業費		
					目	6	農業土木費		
細目	1	農業土木費							
根拠条例等	道路法第28条								
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化								
H28年度事業の概要	農道及び林道土地等調査事業 3,000,000円 ・保有資料の整理・概略基本図作成 ・法務局調査(公図・地積測量図転写・連続図作成・登記調査等) ・現況素図作成(保有図重ね図・建設課道路現況図・税務課(参考)地 番図・法務局調査結果割込図等) ・32路線調査費30,296千円を年次的に実施する。 農道登記調査費 2,500,000円 ・未登記農道用地の年次的な調査登記業務				財源の内訳 (単位:千円)				
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 農道及び林道を建設課所有の市道路台帳管理システムと同じ基本データにする事で、適正な維持管理を行うことができ、安全性、利便性の向上につながる。 成果 平成26年度 2路線 2,999,160円 平成27年度 2路線 2,999,160円(暫定)				分担金			
使用料									
国費									
県費									
市債									
その他									
一般財源		5,500							
H28予算額		5,500							
H27当初予算額	3,000								
H27現計予算額	3,000								
増減額	2,500								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況						
決算額又は決算見込額(千円)	3,000	3,000							
従事職員数【人工】	0.10	0.10							
人件費(人工×8,000千円)	800	800							
総事業費:人件費含む(千円)	3,800	3,800							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名	調査路線数		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算					
活動指標の算式	-								
活動指標の実績(見込)	2	単位				路線	2	単位	路線
単位当たりコスト (円)	1,900,000					1,900,000			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	県営一般農道整備事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道、基幹農道以外の農道網の基幹となる農道を県営事業で実施する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	6	農業土木費
細目	1	農業土木費					
根拠条例等	土地改良法第91条第6項						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	項目 事業予定額 工事請負費 50,000,000円 委託費 10,000,000円 補償費 1,000,000円 小計 61,000,000円 工事雑費 1,500,000円 小計 62,500,000円 事務費 3,100,000円 合計 65,600,000円				国費 50% 県費 35% 市負担金15% 9,840,000円		
	農業経営の合理化、農業生産力の向上や生活環境の利便性向上 中山間地域における農林業の生産力向上、利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。				財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					分担金		
					使用料		
					国費		
					県費		
					市債	9,800	
					その他		
					一般財源	40	
					H28予算額	9,840	
				H27当初予算額	10,631		
				H27現計予算額	10,631		
				増減額	▲ 791		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		3,741	10,631		過疎対策事業債 9,800千円		
従事職員数【人工】		0.02	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		160	800				
総事業費:人件費含む(千円)		3,901	11,431				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		受益面積					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		203	単位	ha	203	単位	ha
単位当たりコスト(円)		19,217		56,310		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだ産フェスタ事業				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
細目	1	産業企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【予算概要】 うだ産フェスタ実行委員会補助金 3,000,000円 開催日時:平成28年10月予定(2日間) 午前10時から午後4時 場 所:宇陀市総合体育館 周辺 開催内容:協賛団体の展示・特産品名産品等の販売 農産物の販売等				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 平成26年度実績 ・展示即売PR団体・・・31団体 ・ご当地グルメブース・・・13団体 ・フリーマーケット・・・19団体 ・来場者数・・・約4,000名				分担金		
使用料							
		国費					
		県費					
		市債					
		その他					
		一般財源	3,000				
		H28予算額	3,000				
		H27 当初予算額					
		H27 現計予算額					
		増減額	3,000				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	250	/					
従事職員数【人工】	3.00						
人件費(人工×8,000千円)	24,000						
総事業費:人件費含む(千円)	24,250						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	来場者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	4,000	単位	人	単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (2)うだ産フェスタ開催		
単位当たりコスト (円)	6,063						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	南部東部物産販売促進事業				
所管課	141	産業企画課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	県では、県南部・東部地域の中小企業・小規模事業者の販路開拓を支援し、同地域の振興を図るため、地域の商工会との連携のもとで市が行う物産展の開催及び出展経費並びに物産品の買取経費等について、補助を行う。 それに併せ、県の共同物産展(東京・名古屋)に参加し、宇陀市及び県南部東部地域の活性化及び、市の特産品・名産品等のPR並びに販路拡大を図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
細目	1	産業企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	【予算概要】 共同出店:東京・名古屋 ○東京・名古屋 旅費・・・245,000円 需用費・・・80,000円 役務費・・・40,000円 使用料・・・187,000円 原材料費・・・350,000円 合計・・・902,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				分担金 使用料 国費 県費 541 市債 その他 350 一般財源 11 H28予算額 902 H27当初予算額 H27現計予算額 1,335 増減額 902		
出展実績 ○「地域のちからコレクション」 日時:平成27年10月28日～30日 場所:東京(新宿駅) 来場者:17,000人/日 ○旅まつり名古屋2016 日時:平成28年3月19日～20日(予定) 場所:名古屋大通公園							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		1,335		県南部・東部振興物産販売促進支援 事業補助金(3/5) 541千円 雑入 350千円			
従事職員数【人工】		0.50					
人件費(人工×8,000千円)		4,000					
総事業費:人件費含む(千円)		5,335					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	売上						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	350,000	単位	円	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (10)南部東部物産販売促進事業	
単位当たりコスト (円)			15				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣駆除集落取組事業補助金					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	有害獣による農林産物への被害防止を図るため、自主的に有害獣の捕獲体制を整備し、捕獲活動を行う自治会及び農家組合に対し補助金の交付を行う。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	2	林業費	
					目	2	林業振興費	
細目	1	林業振興費						
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣捕獲共同取組事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	事業主体:自治会及び農家組合 補助要件:新たに狩猟者免許を受けた者2名を含む3名以上でわなを管理する。 補助金額:1地区40,000円以内 平成28年度計画: 新規 5地区 × 40,000円 = 200,000円				財源の内訳 (単位:千円)			
	目標 集落・地域単位での取り組みにより捕獲効率の向上を図る。 成果 平成22年度 5地区 平成23年度 8地区(新規5地区、継続3地区) 平成24年度 6地区(新規3地区、継続3地区) 平成25年度 5地区(新規2地区、継続3地区) 平成26年度 6地区(新規5地区、継続1地区)				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 200 H28予算額 200 H27当初予算額 260 H27現計予算額 260 増減額 ▲ 60			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	220	260						
従事職員数【人工】	0.20	0.20						
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600						
総事業費:人件費含む(千円)	1,820	1,860						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	地区数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	6	単位	地区	12	単位	地区		
単位当たりコスト (円)	303,333		155,000					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (6)有害鳥獣対策の推進							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業					
所管課	142	農林課	(農林商工部)					
事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止を目的として、平成18年7月に宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会を立ち上げ、協議会が事業主体となり鳥獣害防止対策事業を実施する。				宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	5	農林水産業費	
					項	2	林業費	
					目	2	林業振興費	
細目	1	林業振興費						
根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H28年度事業の概要	ソフト事業(補助率:1/2 事業費725万) ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 モンキー犬育成 追払いグッズの配布 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等				財源の内訳 (単位:千円)			
	ハード事業(補助率:定額 事業費667万) 防除柵設置				分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	H26実績 鳥獣被害防止施設設置 52地域 145km ニホンザル生態調査 ニホンザル位置情報発信 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催				使用料			
					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	1,100		
					H28予算額	1,100		
					H27 当初予算額	1,100		
					H27 現計予算額	1,100		
					増減額			
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)				
決算額又は決算見込額(千円)			1,100	1,100				
従事職員数【人工】			0.20	0.20				
人件費(人工×8,000千円)			1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)			2,700	2,700				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名			防護柵設置距離					
活動指標の算式			—					
活動指標の実績(見込)			145	単位	km			
単位当たりコスト (円)			18,621	18,621				
特定財源の状況								
備考			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 【農林業・商工業の振興】 (6)有害鳥獣対策の推進					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	美しい森林づくり基盤整備事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み(地球温暖化防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業 例:間伐・作業道開設)を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費					
根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備(間伐、作業道開設)に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。 市では市内森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行っている。 【H28年事業】 事業概要 間伐 A=200ha 作業道 L=5000m 総事業費 70,000千円 国庫補助 35,000千円 実施主体負担 35,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 特定間伐促進計画に基づき、第二期実施において県内民有林で38,626ha、宇陀市で2,697haの間伐の実施を目標とする。 成果 第一期実績 (平成20年度から24年度) 間伐83.99ha 作業道4,779m 第二期実績 (平成25年度から29年度) 平成25年度 間伐 88.27ha 作業道3,352m 平成26年度 間伐102.92ha 作業道6,575m 平成27年度 間伐160ha 作業道4,847m(見込み)				使用料		
					国費	35,000	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1	
					H28予算額	35,001	
					H27当初予算額	27,051	
H27現計予算額	31,001						
増減額	7,950						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	25,101	31,001	美しい森林づくり基盤整備交付金 35,000千円				
従事職員数【人工】	0.04	0.04					
人件費(人工×8,000千円)	320	320					
総事業費:人件費含む(千円)	25,421	31,321					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	間伐面積						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	102	単位	ha	160	単位	ha	
単位当たりコスト (円)	249,225		195,756		備考		
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市里山の広葉樹林再生事業																		
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																
事業の目的	拡大造林政策により里山にまで植林されたスギ・ヒノキが利用されずに荒廃し、人家周辺の里山林の整備が放置されている。国、県補助の対象とならない、里山の人工林を整備する市民活動について補助を行い樹種転換を推進する。				区分	No.	区分名														
					款	5	農林水産業費														
					項	2	林業費														
					目	2	林業振興費														
細目	1	林業振興費																			
根拠条例等	宇陀市里山の広葉樹林再生事業補助金交付要綱																				
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																				
H28年度事業の概要	人家から50m程度までのスギ・ヒノキを中心とした里山の針葉樹林を伐採し、クヌギやナラなどを中心とした広葉樹の苗木を植栽し、その経費を補助する。 新規 1事業地当たり 500,000円×2地区=1,000,000円 継続 下刈り 21,000円×3地区= 63,000円 合計 1,063,000円				財源の内訳 (単位:千円)																
					分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,063	H28予算額	1,063	H27当初予算額
事業の目標・成果(これまでの成果、今後の見通し)	土砂崩壊災害の低減、環境保全林・景観保全林や水源涵養林としての人家周辺の里山林が本来持っている公益的機能回復やスギ・ヒノキ花粉飛散量の低減をも目指す。																				
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																
決算額又は決算見込額(千円)	1,500		1,063																		
従事職員数【人工】	0.01		0.01																		
人件費(人工×8,000千円)	80		80																		
総事業費:人件費含む(千円)	1,580		1,143																		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																					
活動指標名	取組地区					備考															
活動指標の算式	-																				
活動指標の実績(見込)	3	単位	地区	2	単位					地区											
単位当たりコスト(円)	526,667		571,500		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (9)里山の広葉樹林再生事業補助金																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	森林整備地域活動支援交付金事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	適時適切な森林施策が十分に行われない森林の発生を防止し、森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施策の集約化及び森林施策の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行う事業である。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	4	森林整備地域活動支援事業費					
根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	森林経営計画策定の為、土地所有者と経営委託を交わした森林の境界の確認に要する作業に対する交付金 実施場所 室生奥山組合所有林 実施量 26ha 事業費 1,404,000円 (26ha×単価54,000円) 国費(50%) 702,000円 県費(25%) 351,000円 市費(25%) 351,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 県内で森林経営計画を立てている業者が室生奥山組合と協定を結び間伐を行うため「森林整備地域活動支援交付金」森林経営計画作成促進支援メニューを活用し境界の確認を行う。 成果 平成27年度 実施場所 室生奥山組合所有林 実施量 26ha				使用料		
					国費		
					県費	1,053	
					市債		
					その他		
					一般財源	351	
					H28予算額	1,404	
					H27当初予算額		
H27現計予算額	1,404						
増減額	1,404						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		1,404	森林整備地域活動支援事業補助金 1,053千円				
従事職員数【人工】		0.02					
人件費(人工×8,000千円)		160					
総事業費:人件費含む(千円)		1,564					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	境界確定林						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	26	単位	ha		
単位当たりコスト(円)			60,154	備考			
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	森林環境税施業放置林整備事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)				
事業の目的	平成18年度施行の「奈良県森林環境税条例」により、市内のスギ・ヒノキの人工林を対象に、10年以上間伐による手入れの無い施業放置林について森林所有者に代わって間伐を実施し、森林の発揮すべき環境面の機能を保全する。 森林所有者の事業費負担なし(100%県費)				宇陀市一般会計予算		
					区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
目	2	林業振興費					
細目	11	森林環境税施業放置林整備事業費					
根拠条例等	奈良県森林環境税条例						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	事業内容 10年以上放置された人工林を対象に40%以上の間伐 事業量 A=100ha 施業放置林整備事業委託料(100ha) 40,100,000円 森林マネージャー賃金(4名×31日) 1,028,000円 事業事務補助者賃金(1名×8ヵ月) 800,000円 旅費(普通旅費) 20,000円 需用費(消耗品、燃料費等) 453,000円 役務費(通信運搬費) 100,000円 使用料及び賃借料(コピー使用料) 150,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	目標 平成18年度～26年度の9ヶ年で1150.94haの間伐を実施 成果 間伐実施面積 H18年度 A=93.40ha H19年度 A=138.76ha H20年度 A=148.93ha H21年度 A=101.06ha H22年度 A=90.53ha H23年度 A=108.02ha H24年度 A=157.61ha H25年度 A=185.90ha H26年度 A=126.73ha H27年度 A= 83.00ha(見込み)				分担金 使用料 国費 県費 42,551 市債 その他 一般財源 100 H28予算額 42,651 H27当初予算額 78,773 H27現計予算額 78,773 増減額 ▲ 36,122		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	46,129	34,420		施業放置林解消活動推進事業委託金 1,048千円 施業放置林整備事業委託金 41,503千円			
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)	48,529	36,820					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	間伐実施面積						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	126.7	単位	ha	83	単位 ha		
単位当たりコスト (円)	382,932		443,614				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	県産材生産促進事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	森林の保全や水源のかん養など森林の有する公的機能の持続的な発揮を目的とした間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材(間伐材)の搬出及び利用促進を図るため、県が定める宇陀市内の森林組合を含む認定事業体に対し、県産材生産促進事業の経費について補助金を交付する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	86	県産材生産促進事業					
根拠条例等	宇陀市県産材促進事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	搬出コストの不採算により未利用となっている県産材の出材事業を行う認定事業体に対し、その搬出及び利用促進に係る経費を予算の範囲内で補助金を交付する。 1m3あたり 県費 2,000円 市費 1,500円 計3,500円の補助 事業量 搬出計画量 2,000m3 事業費 7,000,000円(県4,000,000円、市3,000,000円)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 奈良県林業・木材産業振興プランにより、県内生産量148千m ³ を平成32年には250m ³ に拡大する。 成果 平成22年度 搬出量 980m ³ 平成23年度 搬出量 2,351m ³ 平成24年度 搬出量 2,351m ³ 平成25年度 搬出量 1,700m ³ 平成26年度 搬出量 1,560m ³ 平成27年度 搬出量 1,870m ³ (見込み)				使用料		
					国費		
					県費	4,000	
					市債		
					その他		
					一般財源	3,000	
					H28予算額	7,000	
					H27 当初予算額	6,545	
					H27 現計予算額	6,545	
					増減額	455	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	5,460	5,460	県産材生産促進事業補助金 4,000千円				
従事職員数【人工】	0.40	0.40					
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200					
総事業費:人件費含む(千円)	8,660	8,660					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	搬出量						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1,560	単位	m ³	1,870	単位	m ³	
単位当たりコスト (円)	5,551			4,631			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域で育む里山づくり事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	NPOやボランティア団体の協力のもと、市街地近郊や集落周辺の荒廃した里山林を整備し、森林環境教育等に利活用することにより、里山の機能回復を図る。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	88	地域で育む里山づくり事業費					
根拠条例等	宇陀市地域で育む里山づくり事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H28年度事業の概要	取り組み団体 向瀬さとやま遊友クラブ 上出しきをつくり隊 事業内容 竹林整備 @173,400円×0.40ha= 69,360円 器材配備 @56,000円×2団体=112,000円 利活用補助 @200,000円×1団体=200,000円 事務費(消耗品費) 30,000円 合計 411,360円 補助率 県費100%				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 平成19年度 0.30ha 平成20年度 0.36ha 平成21年度 0.13ha 平成23年度 1.06ha 平成24年度 0.40ha 平成25年度 0.43ha 平成26年度 0.53ha 平成27年度 0.43ha(見込み)				分担金 使用料 国費 県費 412 市債 その他 一般財源 H28予算額 412 H27当初予算額 417 H27現計予算額 417 増減額 ▲ 5		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況 地域で育む里山づくり事業委託金 412千円		
決算額又は決算見込額(千円)		324	416				
従事職員数【人工】		0.01	0.01				
人件費(人工×8,000千円)		80	80				
総事業費:人件費含む(千円)		404	496				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		整備面積					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		0.53	単位	ha	0.43	単位	ha
単位当たりコスト(円)		762,264		1,153,488		備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] その他の農林業予算	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	プレミアム商品券発行事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内消費者の生活支援と消費購買力の市外への流失防止、市内各事業所の売上向上を図る目的で、宇陀市内でのみ利用できる「プレミアム八っぴー商品券」を発行する事業に対し委託料を支出する。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
細目	1	本庁商工振興費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 : 平成28年7月1日～平成28年12月31日 ・発行者 : 宇陀市・委託先 宇陀商工会 ・発行総額 : 50,000,000円(5,000冊)プレミアム10%含む : 宇陀商工会 2%負担 ・販売価格 : 1冊1万円(1,000円×10枚 500円×2枚) ・対象者 : 市内外問わず希望者に販売(1人最高5冊まで) ・予算額 : 委託料 8,500,000円 (プレミアム分 県負担2,500,000円) (プレミアム分 市負担1,500,000円) (印刷等事務費 4,500,000円) 				財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内消費者の生活支援と消費購買力の市外への流失防止、市内各事業所の売上向上を図る目的で、宇陀市内でのみ利用できる「プレミアム八っぴー商品券」を発行する事業に対し委託料を支出する。H27年度に行った同事業につき継続することにより、地域経済の循環をさらに強いものとする事ができる。また昨年の事業はおおきな効果があったので、継続することにより地域での消費の固定化が考えられる。また委託についても昨年のノウハウがあるため効率よく事業が進められる。				分担金		
					使用料		
					国費		
					県費	2,500	
					市債		
					その他		
					一般財源	6,000	
					H28予算額	8,500	
H27 当初予算額	87,801						
H27 現計予算額	87,801						
増減額	▲ 79,301						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		87,801	県費:プレミアム商品券発行事業補助金 2,500千円				
従事職員数【人工】		1.00					
人件費(人工×8,000千円)		8,000					
総事業費:人件費含む(千円)		95,801					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	販売人数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	1,000	単位	人		
単位当たりコスト (円)			95,801				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (1)プレミアム商品券発行事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウッピー商品券発行事業																																							
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	定住促進奨励金制度、住宅用太陽光発電システム設置補助金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、ウエルネス事業、ぴかぴか1年生応援事業、トリプルチルドレン応援事業等に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。				区分	No.	区分名																																			
					款	6	商工費																																			
					項	1	商工費																																			
					目	1	商工振興費																																			
細目	1	本庁商工振興費																																								
根拠条例等																																										
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化																																									
H28年度事業の概要	委託先: 宇陀商工会 市内流通商品券発行予定数: 44,860枚 (22,430,000円)				財源の内訳 (単位: 千円)																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商品券等印刷費</td> <td>1,234,018 円</td> </tr> <tr> <td>郵送料</td> <td>95,200 円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>947,100 円</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>143,682 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,420,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	商品券等印刷費	1,234,018 円	郵送料	95,200 円	事務費	947,100 円	雑費	143,682 円	合計	2,420,000 円	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>2,420</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>2,420</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>2,600</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>2,600</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 180</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,420	H28予算額	2,420	H27当初予算額	2,600	H27現計予算額	2,600	増減額	▲ 180		
項目	金額																																									
商品券等印刷費	1,234,018 円																																									
郵送料	95,200 円																																									
事務費	947,100 円																																									
雑費	143,682 円																																									
合計	2,420,000 円																																									
分担金																																										
使用料																																										
国費																																										
県費																																										
市債																																										
その他																																										
一般財源	2,420																																									
H28予算額	2,420																																									
H27当初予算額	2,600																																									
H27現計予算額	2,600																																									
増減額	▲ 180																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="3">使用状況 (平成27年8月末現在)</th> <th>換金期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">24</td> <td>発行金額</td> <td>126件</td> <td>11,833,500 円</td> <td rowspan="2">平成25年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>99.62%</td> <td>11,788,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">25</td> <td>発行金額</td> <td>451件</td> <td>20,993,000 円</td> <td rowspan="2">平成26年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>99.30%</td> <td>20,845,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">26</td> <td>発行金額</td> <td>522件</td> <td>18,914,000 円</td> <td rowspan="2">平成27年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>91.58%</td> <td>17,321,500 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">27</td> <td>発行金額(予)</td> <td></td> <td>21,930,000 円</td> <td rowspan="2">平成28年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>26.01%</td> <td>5,703,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	使用状況 (平成27年8月末現在)			換金期限	24	発行金額	126件	11,833,500 円	平成25年 12月31日	換金率	99.62%	11,788,000 円	25	発行金額	451件	20,993,000 円	平成26年 12月31日	換金率	99.30%	20,845,000 円	26	発行金額	522件	18,914,000 円	平成27年 12月31日	換金率	91.58%	17,321,500 円	27	発行金額(予)		21,930,000 円	平成28年 12月31日	換金率	26.01%	5,703,000 円	
年度	使用状況 (平成27年8月末現在)			換金期限																																						
24	発行金額	126件	11,833,500 円	平成25年 12月31日																																						
	換金率	99.62%	11,788,000 円																																							
25	発行金額	451件	20,993,000 円	平成26年 12月31日																																						
	換金率	99.30%	20,845,000 円																																							
26	発行金額	522件	18,914,000 円	平成27年 12月31日																																						
	換金率	91.58%	17,321,500 円																																							
27	発行金額(予)		21,930,000 円	平成28年 12月31日																																						
	換金率	26.01%	5,703,000 円																																							
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額(千円)	2,831		2,500																																							
従事職員数【人工】	1.00		1.00																																							
人件費(人工×8,000千円)	8,000		8,000																																							
総事業費:人件費含む(千円)	10,831		10,500																																							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																										
活動指標名	発行人数																																									
活動指標の算式	-																																									
活動指標の実績(見込)	522	単位	人	550	単位	人																																				
単位当たりコスト (円)	20,749		19,091																																							
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (2)「ウッピー商品券」の発行																																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業
------	----	-----	---------------------

所管課	146	商工観光課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	---------------	-----------

事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興発展を図る。		区分 No.	区分名
	款	6	商工費	
	項	1	商工費	
	目	1	商工振興費	
	細目	1	本庁商工振興費	

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化

H28年度事業の概要	○融資枠:200,000,000円 ○保証料補給金:保証料の70%を補給 ○利子補給金:融資利率の1%を補給		財源の内訳 (単位:千円)																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th colspan="2">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">補給金</td> <td>保証金補給</td> <td colspan="2">2,980,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">利子補給</td> <td>25年度分</td> <td>473,000</td> </tr> <tr> <td>26年度分</td> <td>567,000</td> </tr> <tr> <td>27年度分</td> <td>1,435,000</td> </tr> <tr> <td>28年度分</td> <td>1,065,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">3,540,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="3">6,520,000</td> </tr> </tbody> </table>		項目		金額		補給金	保証金補給	2,980,000		利子補給	25年度分	473,000	26年度分	567,000	27年度分	1,435,000	28年度分	1,065,000	合計	3,540,000		合計	6,520,000			分担金
項目		金額																									
補給金	保証金補給	2,980,000																									
	利子補給	25年度分	473,000																								
		26年度分	567,000																								
		27年度分	1,435,000																								
		28年度分	1,065,000																								
合計	3,540,000																										
合計	6,520,000																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となり、借入れを容易にし、また市が融資保証料の利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。		使用料																								
			国費																								
			県費																								
			市債																								
			その他																								
			一般財源	6,520																							
			H28予算額	6,520																							
			H27 当初予算額	6,290																							
			H27 現計予算額	6,290																							
			増減額	230																							

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	3,327	5,104
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000
総事業費:人件費含む(千円)	11,327	13,104
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()		
活動指標名	融資社数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	34 単位 社	30 単位 社
単位当たりコスト (円)	333,147	436,800

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (7)中小企業資金融資保証事業

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	道の駅室生観光案内板修繕				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	道の駅室生において、物販販売敷地内駐車場より、こもれび市場への誘客を促すため、明示看板を設置する。そのことにより、物販、レストラン利用者およびトイレのみの利用者を野菜直売所に誘導することができる。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
細目	1	本庁商工振興費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H28年度事業の概要	こもれび市場への誘導看板を新規設置する事により、野菜直売所のアピールをしまた売り上げの増をめざし、道の駅室生のさらなる活性化をめざす。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	こもれび市場への誘導看板を新規設置する事により、野菜直売所のアピールをしまた売り上げの増をめざし、道の駅室生のさらなる活性化をめざす。道の駅室生の活性化により室生地域の活性化をめざす。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		956
					H28予算額		956
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額		956					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名					備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消費者生活相談窓口開設事業																																																														
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																																												
事業の目的	現在の消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、商品・サービスの多様化に伴い、消費者被害も一層多様化・複雑化し、あらゆる世代で、誰もが消費者被害に巻き込まれるおそれがある。これら問題に対応するため相談窓口を設置し、安心・安全な消費生活の実現をめざす。				区分	No.	区分名																																																										
					款	6	商工費																																																										
					項	1	商工費																																																										
					目	1	商工振興費																																																										
細目	1	本庁商工振興費																																																															
根拠条例等																																																																	
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																																																																
H28年度事業の概要	○相談日:毎週 月曜日 (祝祭日、年末年始除く) ○相談時間:13時~17時 ○相談員:1名 ○連携事業として、 県消費者センターの事業を活用し、 公民館事業との連携や、学校等へ出前講座派遣を調整し、 消費者教育を進める				(千円) <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>金額</th></tr> <tr><td>賃金</td><td>502</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>53</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>46</td></tr> <tr><td>合計</td><td>601</td></tr> </table>		項目	金額	賃金	502	旅費	53	需用費	46	合計	601																																																	
	項目	金額																																																															
賃金	502																																																																
旅費	53																																																																
需用費	46																																																																
合計	601																																																																
多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による的確な消費者情報の提供を行い、安全安心な消費生活を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">消費生活相談件数の推移</th> </tr> <tr> <th>内容</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>店舗販売</td><td>8</td><td>9</td><td>13</td><td>26</td><td>8</td></tr> <tr><td>訪問販売</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>7</td><td>8</td></tr> <tr><td>通信販売</td><td>1</td><td>4</td><td>13</td><td>11</td><td>38</td></tr> <tr><td>マルチ商法</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>電話勧誘</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>その他無店舗</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>不明</td><td>4</td><td>7</td><td>2</td><td>9</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>28</td><td>29</td><td>40</td><td>57</td><td>59</td></tr> </tbody> </table>					消費生活相談件数の推移						内容	H22	H23	H24	H25	H26	店舗販売	8	9	13	26	8	訪問販売	7	5	4	7	8	通信販売	1	4	13	11	38	マルチ商法	1	0	1	0	0	電話勧誘	3	1	5	2	2	その他無店舗	4	3	2	2	2	不明	4	7	2	9	1	合計	28	29	40	57	59
消費生活相談件数の推移																																																																	
内容	H22	H23	H24	H25	H26																																																												
店舗販売	8	9	13	26	8																																																												
訪問販売	7	5	4	7	8																																																												
通信販売	1	4	13	11	38																																																												
マルチ商法	1	0	1	0	0																																																												
電話勧誘	3	1	5	2	2																																																												
その他無店舗	4	3	2	2	2																																																												
不明	4	7	2	9	1																																																												
合計	28	29	40	57	59																																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																																																																	
<table border="1"> <tr> <th>事業のコスト</th> <th>平成26年度(実績)</th> <th>平成27年度(見込)</th> </tr> <tr> <td>決算額又は決算見込額(千円)</td> <td>580</td> <td>584</td> </tr> <tr> <td>従事職員数【人工】</td> <td>0.02</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>人件費(人工×8,000千円)</td> <td>160</td> <td>160</td> </tr> <tr> <td>総事業費:人件費含む(千円)</td> <td>740</td> <td>744</td> </tr> </table>			事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	決算額又は決算見込額(千円)	580	584	従事職員数【人工】	0.02	0.02	人件費(人工×8,000千円)	160	160	総事業費:人件費含む(千円)	740	744	特定財源の状況 県補助金(消費者行政活性化助成事業交付金)																																															
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)																																																															
決算額又は決算見込額(千円)	580	584																																																															
従事職員数【人工】	0.02	0.02																																																															
人件費(人工×8,000千円)	160	160																																																															
総事業費:人件費含む(千円)	740	744																																																															
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																																																	
活動指標名	相談者数																																																																
活動指標の算式	-																																																																
活動指標の実績(見込)	32	単位	件	40	単位	人																																																											
単位当たりコスト (円)	23,125			18,600																																																													
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (9)消費者生活相談窓口開設事業																																																																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光資源保全事業			
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)			
事業の目的 宇陀市の大切な観光スポットである室生・室生寺の「石楠花」がシカやイノシシによる獣害により新芽等に被害を受けているため、昨年度の獣害防護柵設置に引き続き、観光資源の安定化を図るとともに、風雨により荒らされた自然歩道を修繕し、利用者の集客及び安全を図る。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	6	商工費	
			項	1	商工費	
			目	2	観光費	
細目	1	本庁観光費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興					
H28年度事業の概要	○獣害対策 ・室生「室生寺」石楠花の植栽 1,296千円 石楠花苗株 150株 ○観光歩道修繕 ・登山道等の部分修繕 400千円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市の観光資源である室生寺「石楠花」を、防護柵を設けることで獣害から守り、かつ「石楠花」を植栽する。また、風水害により荒れた遊歩道を修繕する。これら事業を行うことにより、観光資源の存続と安定化を図り、誘客を促す。			分担金		
				使用料		
				国費		
				県費	648	
				市債		
				その他		
				一般財源	1,048	
				H28予算額	1,696	
H27当初予算額	12,496					
H27現計予算額						
増減額	▲ 10,800					
事業のコスト			特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,000	平成26年度(実績)	12,496	県費:植栽整備推進補助金 648千円		
従事職員数【人工】	1.00	平成27年度(見込)	0.60			
人件費(人工×8,000千円)	8,000		4,800			
総事業費:人件費含む(千円)	9,000		17,296			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	植栽整備					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	100	単位	m	850	単位	m
単位当たりコスト (円)	90,000		20,348			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト 「観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用」 (4)観光施設、観光資源の整備					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	カエデの郷ひらら内トイレ改修工事負担金				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る奈良カエデの里「ひらら」内の公園トイレを、高齢者等が利用するのに必要である洋式トイレに改修工事することでさらなる観光誘客を目指し、宇陀市の交流人口を増やすことを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
					細目	1	本庁観光費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H28年度事業の概要	約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る奈良カエデの里「ひらら」内の公園トイレを、高齢者等が利用するのに必要である洋式トイレへの設置改修工事を行う。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	約1,200種類、3,000本の世界的にも類のない収集量を誇る奈良カエデの里「ひらら」内の公園トイレを、高齢者等が利用するのに必要である、洋式トイレに変更することでさらなる観光誘客を目指し、宇陀市の交流人口を増やし、宇陀市並びに菟田野地域の活性化を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	6,000	
					その他		
					一般財源		
					H28予算額	6,000	
					H27 当初予算額		
					H27 現計予算額		
					増減額	6,000	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	/		過疎対策事業債 6,000千円				
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考		
単位当たりコスト (円)							
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業																																							
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)			宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。					区分	No.	区分名																																		
						款	6	商工費																																		
						項	1	商工費																																		
						目	2	観光費																																		
細目	1	本庁観光費																																								
根拠条例等																																										
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																																									
H28年度事業の概要	○指定管理者:NPO法人宇陀カエデの郷づくり ○指定管理期間:成25年4月1日~平成30年3月31日 ○管理施設:宇陀市菟田野古市場135 ワールドメイプルパーク ○管理内容:施設の管理及び運営、設備の維持管理 カエデ等の樹木、種子の育成管理、施設の利活用向上 ○指定管理料:3,600,000円 ・H25:3,800千円 ・H26:3,800千円 ・H27:3,600千円 ・H28:3,000千円 ・H29:2,500千円					財源の内訳 (単位:千円)																																				
	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られた。 <平成26年度来園者数> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>月</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,000</td> <td>3,500</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>800</td> <td>1,800</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,200</td> <td>5,100</td> <td>1,400</td> <td>1,000</td> <td>770</td> <td>500</td> <td>20,070</td> <td></td> </tr> </table>					月	4	5	6	7	8	9			入場者数	2,000	3,500	500	500	800	1,800				10	11	12	1	2	3	合計			2,200	5,100	1,400	1,000	770	500	20,070		分担金
月						4	5	6	7	8	9																															
入場者数						2,000	3,500	500	500	800	1,800																															
						10	11	12	1	2	3	合計																														
						2,200	5,100	1,400	1,000	770	500	20,070																														
使用料																																										
国費																																										
県費																																										
市債						3,000																																				
その他																																										
一般財源																																										
H28予算額	3,000																																									
H27当初予算額	3,600																																									
H27現計予算額	3,600																																									
増減額	▲ 600																																									
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																																							
決算額又は決算見込額(千円)	3,800	3,600	過疎対策事業債 3,000千円																																							
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																								
人件費(人工×8,000千円)	800	800																																								
総事業費:人件費含む(千円)	4,600	4,400																																								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																										
活動指標名	交流人口																																									
活動指標の算式	-																																									
活動指標の実績(見込)	19,568	単位	人	22,000	単位	人	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (5)ワールドメイプルパークの指定管理																																			
単位当たりコスト (円)	235			200																																						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金																		
所管課	146	商工観光課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原(東吉野)観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を目的とする。			区分	No.	区分名															
				款	6	商工費															
				項	1	商工費															
				目	2	観光費															
細目	1	本庁観光費																			
根拠条例等																					
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																				
H28年度事業の概要	大和高原(東吉野)観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・菅爾村・御杖村・東吉野村 協議会事業費 7,000,000円(1/2 奈良県負担) 市村負担金 3,500,000円 宇陀市負担金 2,295,000円 負担金額の算出 人口割 80% 均等割 20% 事業概要 パンフレット作成・観光キャンペーン・各種イベント参加			財源の内訳 (単位:千円)																	
				分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,295	H28予算額	2,295	H27当初予算額	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加、宿泊観光客の増加が図られる。 ・大和高原産業フェアの開催 ・観光雑誌「じゃらん」挟み込みパンフレット(春号)の作成 ・観光キャンペーンへの参加 ・ワークショップの開催																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額(千円)	2,295	2,295																			
従事職員数【人工】	0.50	0.02																			
人件費(人工×8,000千円)	4,000	160																			
総事業費:人件費含む(千円)	6,295	2,455																			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																					
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (8)大和高原(東吉野)観光振興協議会との連携																	
活動指標の算式																					
活動指標の実績(見込)	単位	単位																			
単位当たりコスト (円)																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路維持修繕用等原材料費				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市道1,687路線、総延長747kmの維持管理に係る総務を実施し、市民の生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路維持費
細目	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H28年度事業の概要	市道1,687路線、総延長747kmの維持管理を行い道路利用者の安全性及び利便性の向上を図る。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市道1,687路線、総延長747kmの維持管理に係る総務を実施し、市民の生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		7,300
					H28予算額		7,300
					H27当初予算額		6,897
H27現計予算額		6,897					
増減額		403					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	8,904	897					
従事職員数【人工】	0.40	0.40					
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200					
総事業費:人件費含む(千円)	12,104	4,097					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	箇所数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	113	単位	箇所	97	単位	箇所	
単位当たりコスト (円)	107,115		42,237				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市道踏切改良工事負担金					
所管課	181	建設課	(建設部)					
事業の目的 市道と近鉄大阪線が交差する踏切について、老朽化に伴い通行に支障を及ぼす恐れがあるため、踏切内の改良を行い、通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	7	土木費	
					項	2	道路橋梁費	
					目	2	道路維持費	
細目	1	道路維持費						
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)							
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備							
H28年度事業の概要	市道長峯7号線(榛原第3号踏切) 幅員W=4.2m 経年36年 市道山辺三赤人橋線(榛原第8号踏切) 幅員W=4.8m 経年29年 負担金=工事費の1/2 17,600千円×1/2=8,800千円				財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 市道と近鉄大阪線が交差する踏切について、老朽化に伴い通行に支障を及ぼす恐れがあるため、踏切内の改良を行い、通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。				分担金 使用料 国費 県費 市債 8,300 その他 一般財源 500 H28予算額 8,800 H27当初予算額 H27現計予算額 増減額 8,800			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)					合併特例債 8,300千円			
従事職員数【人工】					備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施			
人件費(人工×8,000千円)								
総事業費:人件費含む(千円)								
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名								
活動指標の算式								
活動指標の実績(見込)			単位		単位			
単位当たりコスト (円)								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路維持事業 道路舗装維持補修工事				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市道1,687路線、総延長747kmのうち、生活と密着した道路の維持補修を行い、道路利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路維持費
細目	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H28年度事業の概要	市道路線数 1,687路線 総延長 747km 老朽化に伴う舗装修繕、側溝補修、街路灯修繕、草刈工事他 大宇陀地区 菟田野地区 榛原地区 室生地区				財源の内訳 (単位:千円)		
	市道1,687路線、総延長747kmのうち、生活と密着した道路の維持補修を行い、道路利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図る。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債	20,000	
					その他	3,000	
					一般財源	17,500	
					H28予算額	40,500	
					H27 当初予算額	40,500	
				H27 現計予算額	40,500		
				増減額			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		56,612	40,500		過疎対策事業債 20,000千円 地域づくり推進基金繰入金 3,000千円		
従事職員数【人工】		0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)		59,812	43,700				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		整備延長					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		2,154	単位	m	1,500	単位	
単位当たりコスト (円)		27,768			29,133	備考	
		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 道路ストック総点検				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市道橋梁の点検を行い道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	2	道路維持費
細目	1	道路維持費					
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 橋梁点検 全橋梁 553基 H28年度 橋梁点検 150基 委託料 40,100千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。				使用料		
					国費		26,000
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		14,100
					H28予算額		40,100
					H27当初予算額		21,100
H27現計予算額		21,100					
増減額		19,000					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	26,000	21,000	社会資本整備総合交付金 26,000千円				
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)	28,400	23,400					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	点検済橋梁/総橋梁						
活動指標の実績(見込)	25.6	単位	%	25.9	単位	%	
単位当たりコスト (円)	1,109,375		903,475		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (13)道路ストック総点検事業	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全施設整備事業					
所管課	181	建設課	(建設部)					
事業の目的 指導1,687路線、総延長747kmのうち、特に生活に密着した道路の防護柵、カーブミラーや区画線等の維持補修を行うとともに、通学路の危険箇所の改善を行い、児童、生徒の安全確保を図る。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	7	土木費	
					項	2	道路橋梁費	
					目	2	道路維持費	
細目	3	交通安全施設整備費						
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)							
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備							
H28年度事業の概要	道路利用者の安全を確保するため、カーブミラー、ガードレール、区画線の新設、修繕を行う。 交通安全施設修繕 400千円 交通安全施設新設 5,000千円 転落防止柵、ガードレール、カーブミラー他 3,100千円				財源の内訳 (単位:千円)			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市道(通学路)の危険箇所の改善を行い、市民の生活環境の改善等を向上し、児童生徒の安全確保を図る。				分担金			
					使用料			
					国費	1,950		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	6,550		
					H28予算額	8,500		
H27当初予算額	9,100							
H27現計予算額	9,100							
増減額	▲ 600							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	8,785	9,100						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800	800						
総事業費:人件費含む(千円)	9,585	9,900						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	整備箇所数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	41	単位	箇所	37	単位	箇所		
単位当たりコスト(円)	233,780		267,568					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (10)防犯灯、交通安全施設の整備							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道平井比布線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当路線は、県道榛原菟田野御杖線と県道内牧菟田野線を結び、市内の市道として重要な役割を果たしているが、路面の老朽化により通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い、道路利用者の安全性を確保し利便性の向上を図る。			区分 No.	区分名
	款	7	土木費	7	土木費
	項	2	道路橋梁費	2	道路橋梁費
	目	3	道路新設改良費	3	道路新設改良費
	細目	11	社会資本整備総合交付金事業(平井比布線)	11	社会資本整備総合交付金事業(平井比布線)

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H23~H28年度 全体事業費 105,000千円 全体延長 L=3,000m H28年度 L=500m W=6m 舗装修繕 工事費 22,100千円 事務費 660千円 合計 22,760千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は、県道榛原菟田野御杖線と県道内牧菟田野線を結び、市内の市道として重要な役割を果たしているが、路面の老朽化により通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い、道路利用者の安全性を確保し利便性の向上を図る。	分担金
		使用料	
		国費	14,300
		県費	
		市債	8,400
		その他	
		一般財源	60
		H28予算額	22,760
		H27当初予算額	41,300
		H27現計予算額	41,300
	増減額	▲ 18,540	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	18,000	20,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000
総事業費:人件費含む(千円)	22,000	24,000

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金 14,300千円 合併特例債 8,400千円	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	整備率				
活動指標の算式	整備済延長/全体延長				
活動指標の実績(見込)	61.7	単位	%	76.7	単位 %
単位当たりコスト (円)	356,564		312,907		

備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施
----	---

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道小倉室生線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	市道小倉室生線は、国道25号(名阪国道)から国道165号を経由し、国宝である室生寺を結ぶ主要な観光アクセス道路で、四季を問わず県内外から多くの来訪者がある。しかし、近年の通行車両の大型化や老朽化による舗装面の悪化が進行しているため、舗装修繕を行い利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費			
	項	2	道路橋梁費			
	目	3	道路新設改良費			
	細目	13	社会資本整備総合交付金事業(小倉室生線)			

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H22~H28年度 全体事業費 258,500千円 全体延長 L=5,330m H28年度 L=900m W=7m 舗装修繕 工事費 40,100千円 事務費 1,200千円 合計 41,300千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は宇陀市室生~三本松地内の主要路線であり、安全性及び利便性が向上し、観光客が増加し、地域の活性化が図れる。	分担金
		使用料	
		国費	26,000
		県費	
		市債	16,100
		その他	
		一般財源	▲ 800
		H28予算額	41,300
		H27 当初予算額	41,300
		H27 現計予算額	41,300
		増減額	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	22,554	20,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000
総事業費:人件費含む(千円)	26,554	24,000

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金 26,000千円 過疎対策事業債 16,100千円	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	整備率				
活動指標の算式	整備済延長/全体延長				
活動指標の実績(見込)	60.5	単位	%	68.9	単位 %
単位当たりコスト (円)	438,909		348,331		

備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施
----	---

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道春日野依線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当路線は、宇陀市大宇陀の南北を結ぶ重要な生活道路であり、またうだ・アニマルパークへのアクセス道路であるが、通行車両の大型化や経年により舗装面が老朽化しているため、舗装修繕を行い、利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費
	目	3	道路新設改良費	細目	16	社会資本整備総合交付金事業(春日野依線)

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H25~H29年度 全体事業費 82,000千円 全体延長 L=1,600m H28年度 L=800m W=6.5m 舗装修繕 工事費 30,100千円 事務費 900千円 合計 31,000千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は大宇陀地域の南北を結ぶ主要な生活道路であり、安全性及び利便性が向上し、観光客が増加し、地域の活性化が図れる。	分担金
		使用料	
		国費	19,500
		県費	
		市債	11,400
		その他	
		一般財源	100
		H28予算額	31,000
	H27 当初予算額	31,000	
	H27 現計予算額	31,000	
	増減額		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	18,000	4,450
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000
総事業費:人件費含む(千円)	22,000	8,450

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金	19,500千円
合併特例債	11,400千円

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	整備率				
活動指標の算式	整備済延長/全体延長				
活動指標の実績(見込)	49.7	単位	%	68.5	単位 %
単位当たりコスト (円)	442,656		123,358		

備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施
----	---

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道春日藤井線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当路線は、地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、一部大型車の通行に支障を来している。またうだ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として機能を充実することにより、観光客の集客、また交通渋滞の解消等通行の安全確保及び利便性の向上により地域の活性化を図る。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費
	目	3	道路新設改良費	細目	17	社会資本整備総合交付金事業(春日小附線他)

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H25~H29年度 全体事業費 129,500千円 全体延長 L=135m H28年度 L=80m W=7m 舗装修繕 工事費 14,500千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は地域の生活道路及び観光客のアクセス道路として重要な役割を担っており、通行者の安全性の確保、利便性が向上し、地域の活性化に寄与する。	分担金
使用料			
国費		9,100	
県費			
市債			
その他		4,900	
一般財源		500	
H28予算額		14,500	
H27 当初予算額		33,988	
H27 現計予算額		33,988	
増減額	▲ 19,488		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	9,486	65,300
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000
総事業費:人件費含む(千円)	13,486	69,300

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金	9,100千円
地域づくり推進基金繰入金	2,450千円
雑入	2,450千円

【活動指標の根拠】 総合(計画)(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	進捗率				
活動指標の算式	当該年度までの事業費/全体事業費				
活動指標の実績(見込)	10.0	単位	%	64	単位 %
単位当たりコスト (円)	1,348,600		1,082,813		

備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施
----	---

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道春日小附線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当路線は、地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、一部大型車の通行に支障を来している。またうだ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として機能を充実することにより、観光客の集客、また交通渋滞の解消等通行の安全確保及び利便性の向上により地域の活性化を図る。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費
	目	3	道路新設改良費	細目	17	社会資本整備総合交付金事業(春日小附線他)

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H25~H29年度 全体事業費 50,500千円 全体延長 L=205m H28年度 L=80m W=7m 舗装修繕 工事費 14,500千円 用地費 963千円 補償費 2,173千円 事務費 365千円 合計 18,001千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は地域の生活道路及び観光客のアクセス道路として重要な役割を担っており、通行者の安全性の確保、利便性が向上し、地域の活性化に寄与する。	分担金
		使用料	
		国費	11,138
		県費	
		市債	
		その他	5,998
		一般財源	865
		H28予算額	18,001
	H27当初予算額	14,538	
	H27現計予算額	14,538	
	増減額	3,463	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	7,763	14,538
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000
総事業費:人件費含む(千円)	11,763	18,538

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金	11,138千円
地域づくり推進基金繰入金	2,999千円
雑入	2,999千円

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	進捗率				
活動指標の算式	当該年度までの事業費/全体事業費				
活動指標の実績(見込)	23.0	単位	%	60	単位 %
単位当たりコスト (円)	511,435		308,967		

備考	<予算案のポイント>
	【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト 【生活基盤の整備】 (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道奥山鳴谷線			
所管課	181	建設課	(建設部)			
事業の目的 当路線は、県道都祁名張線と幹線市道小倉室生線を結び、地域の生活道並びに観光客のアクセス道路となっているが、老朽化により舗装面が傷み通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。			宇陀市一般会計予算			
			区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	2	道路橋梁費	
			目	3	道路新設改良費	
細目	18	社会資本整備総合交付金事業(奥山鳴谷線)				
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)					
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備					
H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H27~H31年度 全体事業費 80,000千円 全体延長 L=2,300m H28年度 L=800m W=6m 舗装修繕 工事費 30,100千円 事務費 900千円 合計 31,000千円			財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は地域の生活道路及び観光客のアクセス道路として重要な役割を担っており、通行者の安全性の確保、利便性が向上し、地域の活性化に寄与する。			分担金		
				使用料		
				国費	19,500	
				県費		
				市債	12,100	
				その他		
				一般財源	▲ 600	
				H28予算額	31,000	
H27当初予算額	10,400					
H27現計予算額	10,400					
増減額	20,600					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		10,400		社会資本整備総合交付金 19,500千円 辺地対策事業債 12,100千円		
従事職員数【人工】		0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		12,000				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	進捗率					
活動指標の算式	当該年度までの事業費/全体事業費					
活動指標の実績(見込)		単位	15	単位	%	
単位当たりコスト (円)			800,000			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道大東黒木線		
所管課	181	建設課	(建設部)		
事業の目的			宇陀市一般会計予算		
当路線は、国道370号からのアクセスにより、地域の生活道路として重要な役割を担っているが、経年により舗装面が老朽化し、通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い、通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名
			款	7	土木費
			項	2	道路橋梁費
			目	3	道路新設改良費
細目	19	社会資本整備総合交付金事業(大東黒木線)			
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)				
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備				
H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H27~H29年度 全体事業費 48,700千円 全体延長 L=1,100m H28年度 L=800m W=7m 舗装修繕 工事費 30,100千円 事務費 900千円 合計 31,000千円		財源の内訳 (単位:千円)		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は地域の生活道路として重要な役割を担っているため、通行者の安全性を確保、利便性を向上させ、地域の活性化に寄与する。		分担金		
			使用料		
			国費	19,500	
			県費		
			市債	11,400	
			その他		
			一般財源	100	
			H28予算額	31,000	
H27 当初予算額	5,250				
H27 現計予算額	5,250				
増減額	25,750				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		5,250	社会資本整備総合交付金 19,500千円 合併特例債 11,400千円		
従事職員数【人工】		0.20			
人件費(人工×8,000千円)		1,600			
総事業費:人件費含む(千円)		6,850			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	進捗率				
活動指標の算式	当該年度までの事業費/全体事業費				
活動指標の実績(見込)		14	単位	%	
単位当たりコスト (円)		489,286	備考		
			<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業 駐車場整備事業2工区
------	----	-----	---------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	うだ・アニマルパークは「人と動物のふれあいを通じて動物を学び動物から学ぶ」の基本理念のもと、様々な動物とのふれあい体験ができるイベントや「命の学習」ができる施設として整備された。開園以来子ども連れファミリーや県内外からの遠足の地として人気を呼び利用者が年々増加傾向であり、市の重要な観光資源となっている。また宇陀松山重伝建地区への来訪者の増加によりゴールデンウィークなどの行楽期には、周辺市道は交通渋滞を招き地域住民の通行の妨げや地域の交通環境に支障を来しているため、防災面や観光面等において機能の充実を図るため新たな駐車場を確保するもの。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費			
	項	2	道路橋梁費			
	目	3	道路新設改良費			
	細目	28	社会資本整備総合交付金事業(駐車場整備2工区)			

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H26~H29年度 全体事業費 82,750千円 駐車台数 69台 H28年度 造成工事 工事費 20,000千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	駐車場を確保することにより、地域の交通環境が改善され、またうだ・アニマルパークや宇陀松山重伝建地区への来訪者の増加に対する受入れが可能になり、更には緊急時の避難所等の役割を果たす。	分担金
使用料			
国費		6,500	
県費			
市債			
その他		13,500	
一般財源			
H28予算額		20,000	
H27 当初予算額	35,100		
H27 現計予算額	35,100		
増減額	▲ 15,100		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)		48,250	社会資本整備総合交付金 6,500千円 地域づくり推進基金繰入金 6,750千円 雑入 6,750千円
従事職員数【人工】		0.50	
人件費(人工×8,000千円)		4,000	
総事業費:人件費含む(千円)		52,250	

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	進捗率		
活動指標の算式	当該年度まで事業費/全体事業費		
活動指標の実績(見込)	単位	58	単位 %
単位当たりコスト (円)	900,862		
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	市有地整備事業	大宇陀下竹春日
------	----	-----	---------	---------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当市有地は、近接するうだ・アニマルパークの臨時駐車場及び大宇陀松山重伝建地区の来訪者の駐車場として利用されているが、未整備部分があり有効活用がなされていないため、行楽期には周辺市道で交通渋滞を招き地域の生活環境に影響を及ぼしているため来訪者の需要に即した整備を行うもの。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費			
	項	2	道路橋梁費			
	目	3	道路新設改良費			
	細目	29	観光駐車場整備事業			

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	全体計画 平成26年度～平成29年度 全体事業費 35,000千円 全体面積 7,150㎡ 駐車台数 117台 平成28年度 工事費 10,000千円 用地費 587千円 委託料 500千円 合計 11,087千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	駐車場整備により、地域の交通環境が改善され、またうだ・アニマルパークや宇陀松山重伝建地区への来訪者に対する受け入れが可能となり、更には地域の緊急時の避難所等の役割を果たす。	分担金
使用料			
国費			
県費			
市債		10,500	
その他			
一般財源		587	
H28予算額		11,087	
H27当初予算額	10,000		
H27現計予算額	10,000		
増減額	1,087		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	6,700	10,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費(人工×8,000千円)	800	800
総事業費:人件費含む(千円)	7,500	10,800
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()		
活動指標名	進捗率	
活動指標の算式	当該年度までの事業費/全体事業費	
活動指標の実績(見込)	19 単位 %	48 単位 %
単位当たりコスト (円)	394,737	225,000

特定財源の状況	
合併特例債 10,500千円	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	社会資本整備総合交付金事業 市道玉立2号線
------	----	-----	------------------------------

所管課	181	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当路線は、国道370号と国道165号を結ぶ主要幹線道路として重要な役割を担っているが、経年により舗装面が老朽化し、通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い、通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費	項	2	道路橋梁費
	目	3	道路新設改良費	細目	30	社会資本整備総合交付金事業(玉立2号線)

根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備

H28年度事業の概要	社会資本整備総合交付金事業 全体計画 H28~H31年度 全体事業費 80,000千円 全体延長 L=2,500m H28年度 L=1,000m W=7m 調査・設計 委託料 10,100千円 事務費 300千円 合計 10,400千円	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当路線は、国道370号と国道165号を結ぶ主要幹線道路として重要な役割を担っているが、経年により舗装面が老朽化し、通行に支障を来しているため、舗装修繕を行い、通行者の安全確保及び利便性の向上を図る。	分担金
		使用料	
		国費	6,500
		県費	
		市債	3,400
		その他	
		一般財源	500
		H28予算額	10,400
	H27 当初予算額		
	H27 現計予算額		
	増減額	10,400	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)			社会資本整備総合交付金 6,500千円 合併特例債 3,400千円	
従事職員数【人工】				
人件費(人工×8,000千円)				
総事業費:人件費含む(千円)				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()				
活動指標名				
活動指標の算式				
活動指標の実績(見込)		単位		単位
単位当たりコスト (円)				
			備考	
			<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊対策事業負担金				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県土砂災害対策基本方針に基づき代替性のない避難所や自力で避難が困難な方が24時間入居している災害時要援護者施設関連を守る対策を優先的に実施。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	3	河川費
					目	1	河川総務費
細目	1	本庁河川総務費					
根拠条例等	奈良県土砂災害対策基本方針						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H28年度事業の概要	代替性のない避難所を優先的に実施 榛原萩原地区 室生向湊地区				財源の内訳 (単位:千円)		
	災害時の避難施設を県施工により対策工事を行い、地域住民の安全を確保する。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債	3,500	
					その他		
					一般財源		
					H28予算額	3,500	
				H27 当初予算額	5,723		
				H27 現計予算額	5,723		
				増減額	▲ 2,223		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		8,766	5,723		自然災害防止事業債 3,500千円		
従事職員数【人工】		0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200				
総事業費:人件費含む(千円)		11,966	8,923				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		箇所数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		4	単位	箇所	4	単位	箇所
単位当たりコスト (円)		2,991,500		2,230,750		備考	
		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (14)急傾斜地崩壊対策事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	都市計画道路見直し業務				
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)			宇陀市一般会計予算		
事業の目的	これまでの都市計画道路は、人口増加、市街地の拡大を前提として計画してきた。しかしながら今後は、人口減少・高齢社会の到来など、社会情勢が変化していることから、未着手の都市計画道路について検証する。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
細目	1	本庁都市計画総務費					
根拠条例等	平成22年「奈良県都市計画道路の見直しガイドライン」						
総合計画	後期基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H28年度事業の概要	都市計画道路(県決定4路線と市決定8路線) 都市計画道路の見直し方針案の策定 個々の路線について存続、廃止の検討 都市計画道路見直し案の作成 検討委員会運営 パブリックコメントの実施 都市計画審議会支援(県・市)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	人口減少や自動車交通量が将来的には減少する等、社会情勢が計画当時と比べ大きく変化していることから、計画決定から長期間未着手となっている都市計画道路について、その必要性を検討し、都市計画法第53条による建築物の制限を解除する。 県決定路線については、奈良県の都市計画審議会において諮られる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	8,000	
					H28予算額	8,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	8,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)							
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施			
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	既存木造住宅耐震支援事業			
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断の実施により耐震性を把握し、耐震改修を行うことで既存木造住宅の安全性向上を推進する。		区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	4	都市計画費	
			目	1	都市計画総務費	
細目	1	本庁都市計画総務費				
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画					
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現					
H28年度事業の概要	・既存木造住宅耐震改修支援事業 2戸×500千円=1,000千円 ・既存木造住宅耐震診断事業 10戸×50千円=500千円		財源の内訳 (単位:千円)			
	地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅や瓦礫の減少が図られ、早期の復旧・復興に寄与する。また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで、災害の拡大を防ぐことが出来、人的被害・物的被害を軽減できる。		分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			使用料			
			国費	750		
			県費	375		
			市債			
			その他			
			一般財源	375		
			H28予算額	1,500		
		H27当初予算額	1,950			
		H27現計予算額	1,950			
		増減額	▲ 450			
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	957	360		住宅建築物耐震改修等事業補助金 750千円 奈良県既存木造住宅耐震診断支援事業補助金 375千円		
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	1,757	1,160				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	診断・改修実施戸数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	12	単位	戸	8	単位	戸
単位当たりコスト (円)	146,417		145,000			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (12)既存木造住宅耐震診断・改修支援事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公園健康遊具設置事業				
所管課	163	公園課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ウエルネスシティ推進事業の一環として、都市公園等に健康遊具を設置することにより、市民が散歩の途中や公園でのラジオ体操活動の前後に、気軽に軽い運動が出来ることで健康寿命を延ばす。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	2	公園費
細目	1	公園費					
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	公園への健康遊具の設置 ・榛原あかね公園 1,700千円 ぶら下がり、腹筋ベンチ、パラレルバーの3種(予定)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域住民の健康に対する意識向上効果と共に、心身の体力維持が期待できる。併せて、老朽化した公園遊具の代替として設置することにより、来園者の安心・安全に寄与する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,700	
					H28予算額	1,700	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	1,700						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,305						
従事職員数【人工】	0.10						
人件費(人工×8,000千円)	800						
総事業費:人件費含む(千円)	2,105						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	整備率(%)						
活動指標の算式	設置済公園/未設置公園						
活動指標の実績(見込)	14	単位	%	単位	%	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウエルネスシティ”推進事業	
単位当たりコスト (円)	150,357						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公園施設維持修繕事業					
所管課	163	公園課	(建設部)					
市内公園施設に於いて、老朽化や改修が必要な箇所、利用者が安心して利用できる施設整備を行うことにより、地域の活性化や安心安全なまちづくりを行う。					宇陀市一般会計予算			
					区分	No.	区分名	
					款	7	土木費	
					項	4	都市計画費	
					目	2	公園費	
細目	1	公園費						
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例							
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備							
H28年度事業の概要	施設維持修繕工事 ・室生不思議の森公園 1,700千円 ウッドデッキ解体撤去 A=100㎡ ・榛見いのたに公園 500千円 インターロッキング修繕工事 A=30㎡ ・公園維持修繕工事 500千円 公園補修工事 1式				財源の内訳 (単位:千円)			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公園機能の保全を図り、利用者が安心して利用出来る。				分担金			
					使用料			
					国費			
					県費			
					市債	2,200		
					その他			
					一般財源	500		
					H28予算額	2,700		
					H27 当初予算額	3,500		
					H27 現計予算額	3,500		
					増減額	▲ 800		
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	11,444		3,500		過疎対策事業債 2,200千円			
従事職員数【人工】	1.00		0.50					
人件費(人工×8,000千円)	8,000		4,000					
総事業費:人件費含む(千円)	19,444		7,500					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	整備公園数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	6	単位	箇所	6	単位	箇所		
単位当たりコスト (円)	3,240,667		1,250,000		備考			
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	防災公園整備事業調査設計				
所管課	163	公園課	(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	遊休市有地の有効活用を考慮し、災害時の避難場所等に活用出来る広場整備や市民の憩いの場としての活用、景観保全等の周辺整備を行うための測量設計業務を行う。				区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	2	公園費
細目	1	公園費					
根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備						
H28年度事業の概要	事業実施に向けた測量設計業務を行い、将来の宇陀市発展に向け事業展開を行う。 ・計画場所 宇陀市榛原萩原地内(遊休市有地及び周辺) 約A=4.0ha				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	住宅地が多くある榛原地域と東榛原地域の中間に位置していることから、災害時における避難場所を兼ねた公園整備を行い、近隣住宅地の良好な住環境を整え、定住・移住を促進する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	11,400	
					その他		
					一般財源	600	
					H28予算額	12,000	
					H27当初予算額		
H27現計予算額							
増減額	12,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)			合併特例債 11,400千円				
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考		
単位当たりコスト (円)					<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (15)防災公園整備事業調査設計事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	平成榛原子供のもり公園再生プロジェクト(地方創生)
------	----	-----	---------------------------

所管課	163	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-----	-------	-----------

事業の目的	当公園は、21世紀を担う子供たちの健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場として対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に開園したが、利用者が横ばい傾向にあるため、単なる維持管理だけではなく、集客効果のある様々な事業の展開を市民団体の活力を生かして公園の活性化を行う。			区分	No.	区分名
	款	7	土木費			
	項	4	都市計画費			
	目	2	公園費			
	細目	62	子供のもり公園費			

根拠条例等	都市公園法に基づき宇陀市公園条例
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備

H28年度事業の概要	「子供のもり活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外からの来場者を増やすことを目指す。 また、ゆうゆう祭り・カヌー教室・石窯教室などの事業に加え活性化協会会員による独自の催しも開催。		財源の内訳 (単位:千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	今後の見通しとしては、子供のもり公園を幅広い年齢層に知ってもらい、来場いただくため現在よりも子供に限らない事業を検討する。 「子供のもり活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外からの来場者増大を目指す。また、子供のもり活性化協会自身も新規会員を募り、より一層の事業の充実や幅広い内容で企画運営する。		分担金
使用料				
国費				
県費				
市債				
その他				
一般財源		648		
H28予算額		648		
H27当初予算額				
H27現計予算額				
増減額	648			

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)				
従事職員数【人工】				
人件費(人工×8,000千円)				
総事業費:人件費含む(千円)				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()				
活動指標名			備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (4)観光施設、観光資源の整備
活動指標の算式				
活動指標の実績(見込)	単位	単位		
単位当たりコスト (円)				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	萩原12号線道路改良事業			
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市街地を中心により安全で暮らしよい道路網の整備を行うことで、歩行者や自転車通行者に配慮した道路整備を図る。			区分	No.	区分名
				款	7	土木費
				項	4	都市計画費
				目	3	社会資本整備推進事業費
細目	1	社会資本整備総合交付金事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備					
H28年度事業の概要	(千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	家屋調査業務	1件	5,000	分担金		
筆界調査	1件	5,000	使用料			
土地評価業務	1件	1,000	国費	61,100		
用地費	440㎡	31,000	県費			
補償費	1件	56,000	市債	35,000		
事務費		2,016	その他			
合計		100,016	一般財源	3,916		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	密集市街地において、消防自動車等の緊急車両がスムーズに通行可能となり、地域住民の安心・安全な暮らしを確保する。 周辺商店等へのアクセス道路として整備することで、商業サービス環境の充実と賑わいの創出を図る。			H28予算額	100,016	
				H27当初予算額	108,498	
				H27現計予算額	108,498	
				増減額	▲ 8,482	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	27,557	/		社会資本整備総合交付金 61,100千円		
従事職員数【人工】	1.50			合併特例債 35,000千円		
人件費(人工×8,000千円)	12,000					
総事業費:人件費含む(千円)	39,557					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	進捗率					
活動指標の算式	各年度事業費/全体事業費					
活動指標の実績(見込)	8.0	単位	%	単位	% /	
単位当たりコスト (円)	4,944,625					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	榛原駅前複合施設整備事業																		
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)			宇陀市一般会計予算																
事業の目的	宇陀市の中心市街地である近鉄榛原駅周辺において、宇陀市総合計画に示された「まちの玄関としてふさわしい環境づくり」に則した賑わいのあるまちづくりの実現を目指し、具体的な拠点としての土地活用、都市空間リノベーションに資する。				区分 No.	区分名															
					款	7	土木費														
					項	4	都市計画費														
					目	3	社会資本整備推進事業費														
細目	2	リノベーション事業費																			
根拠条例等																					
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化																				
H28年度事業の概要	(千円) <table border="1"> <tr> <td>事業用地取得</td> <td>1,200㎡</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>家屋補償</td> <td>1件</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1式</td> <td>13,560</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1件</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>151,860</td> </tr> </table>				事業用地取得	1,200㎡	120,000	家屋補償	1件	18,000	委託料	1式	13,560	役務費	1件	300	合計		151,860	財源の内訳 (単位:千円)	
	事業用地取得	1,200㎡	120,000																		
家屋補償	1件	18,000																			
委託料	1式	13,560																			
役務費	1件	300																			
合計		151,860																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	榛原駅前において、複合施設の整備を行うことにより、賑わいの創出、地域商業の活性化、榛原駅を拠点にする人の増加を図る。				分担金																
					使用料																
					国費	70,500															
					県費																
					市債	69,800															
					その他																
					一般財源	11,560															
					H28予算額	151,860															
H27当初予算額																					
H27現計予算額																					
増減額	151,860																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																		
決算額又は決算見込額(千円)			社会資本整備総合交付金 70,500千円 合併特例債 69,800千円																		
従事職員数【人工】																					
人件費(人工×8,000千円)																					
総事業費:人件費含む(千円)																					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																					
活動指標名																					
活動指標の算式																					
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (7)榛原駅前複合施設整備事業																
単位当たりコスト (円)																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	市立病院周辺道路整備事業			
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	奈良県東部地域の医療確保のため、宇陀市立病院へのアクセス道路を整備することにより、緊急車両の通行がスムーズになり、市民が安心して暮らせるまちづくりを目指す。		区分	No.	区分名	
			款	7	土木費	
			項	4	都市計画費	
			目	3	社会資本整備推進事業費	
細目	2	リノベーション事業費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備					
H28年度事業の概要	橋梁詳細設計 2橋		財源の内訳 (単位:千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)		分担金			
使用料						
		国費	15,000			
		県費				
		市債	14,200			
		その他				
		一般財源	1,100			
		H28予算額	30,300			
		H27当初予算額	7,000			
		H27現計予算額	7,000			
		増減額	23,300			
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	127		社会資本整備総合交付金 15,000千円 合併特例債 14,200千円			
従事職員数【人工】	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800					
総事業費:人件費含む(千円)	927					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	進捗率					
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)	0.1	単位	%	単位	%	
単位当たりコスト (円)	9,270,000					
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (1)効果的な道路新設・改良と補修の実施					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀松山活性化事業						
所管課	161	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	人口減少と高齢化、地場産業の停滞などにより、地域の活力が低下しており、経済社会情勢に対応した都市の再構築(リノベーション)が求められている。宇陀松山重要伝統的建造物群保存地区において、酒造りの製造・見学・体験ができる施設を整備し、土産物を販売できる観光酒蔵の整備を行い、地域の活性化、個性的で質の高いまちづくりを図る。					区分	No.	区分名	
						款	7	土木費	
						項	4	都市計画費	
						目	3	社会資本整備推進事業費	
細目	2	リノベーション事業費							
根拠条例等									
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興								
H28年度事業の概要	観光酒蔵の実施設計					財源の内訳 (単位:千円)			
	重伝建地区を訪れる人だけでなく、多くの人々が立ち寄る道の駅「宇陀路大宇陀」の東側に、観光酒蔵を整備することで、松山地区の魅力を発信するとともに地域の活性化、観光客の増加に繋がる。					分担金			
使用料									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)						国費	3,700		
						県費			
						市債			
						その他			
						一般財源	3,700		
						H28予算額	7,400		
						H27当初予算額	300		
H27現計予算額	300								
増減額	7,100								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況					
決算額又は決算見込額(千円)	2,970	/		社会資本整備総合交付金 3,700千円					
従事職員数【人工】	1.00								
人件費(人工×8,000千円)	8,000								
総事業費:人件費含む(千円)	10,970								
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名	進捗率								
活動指標の算式	各年度事業費/全体事業費								
活動指標の実績(見込)	1.5	単位	%	単位	%	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (1)にぎわいづくり創造事業			
単位当たりコスト (円)	7,313,333								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公営住宅等ストック総合改善事業					
所管課	182	公営住宅課	(建設部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	市営住宅屋根改善工事(大宇陀・室生) 昭和56年～63年築(簡易耐火構造)の改良住宅で、スレート屋根の経年劣化により落下や雨漏りの恐れがあるため、改善工事を実施することにより、躯体部分の劣化を軽減し耐久性を向上させると共に、屋根の安全対策と住宅の長寿命化を図る。				区分 No.	区分名		
					款	7	土木費	
					項	5	住宅費	
					目	1	住宅管理費	
細目	1	本庁住宅管理費						
根拠条例等	宇陀市営住宅条例・宇陀市営改良住宅条例							
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築							
H28年度事業の概要	市営住宅屋根改善工事(大宇陀・室生) H28年度 第1団地(大宇陀)10棟20戸 屋根改善工事測量設計委託業務 1,500千円 屋根改善工事 78,000千円 事務費 956千円				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	事業計画				使用料			
		団地名	棟	戸数	建築年度	年度(棟数)		
	改良	第7	10	20	S58	H28	H29	H30
		梅ノ木	6	12	S58		10	
		芝生1	2	4	S58		6	
		芝生2	2	4	S59		2	
		協和	8	15	S59			2
	旧地域改善向	第1	10	20	S56	10		
		(西谷)	9	18	S60～63			9
	計		47	93		10	18	19
国費							39,000	
県費								
市債							42,100	
その他								
一般財源							▲ 644	
H28予算額							80,456	
H27当初予算額							5,753	
H27現計予算額							5,753	
増減額							74,703	
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	3,924		4,113		地域住宅政策交付金 39,000千円 合併特例債 42,100千円			
従事職員数【人工】	0.20		0.20					
人件費(人工×8,000千円)	1,600		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)	5,524		5,713					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	住宅改善戸数							
活動指標の算式	-							
活動指標の実績(見込)	6	単位	戸	6	単位	戸	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 3.住みよい地域創造プロジェクト (9)公営住宅ストック総合改善事業	
単位当たりコスト (円)	920,667			952,167				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消防団員報酬・出動手当等			
所管課	43	危機管理課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	消防団員:消防団の充実強化を図り、地域の防災力向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。		区分	No.	区分名	
			款	8	消防費	
			項	1	消防費	
			目	2	非常備消防費	
細目	1	本庁非常備消防費				
根拠条例等	宇陀市消防団条例					
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現					
H28年度事業の概要	宇陀市消防団における団員の福利厚生並びに車両やポンプ等の資機材維持保全に充てる。		財源の内訳 (単位:千円)			
			分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	消防団は、各自の職業に従事しながらも有事に際していち早く現場へ駆けつけ、消火活動や防災活動を行っているほか、平常時には機械器具点検や訓練並びに予防啓発活動を行っており、地域防災力の中核を担う重要な組織である。 これらの活動の強化充実のため、適正な福利厚生並びに安全装備品の充実や資機材の更新による活動環境の整備を行い、組織強化を図ることで地域防災対応力向上に寄与する。		使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源		34,888	
			H28予算額		34,888	
			H27当初予算額		35,308	
H27現計予算額		35,308				
増減額		▲ 420				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	35,245	35,308	消防団安全装備品整備等助成金 388千円			
従事職員数【人工】	2.00	2.00	消防団員退職報償金 27,420千円			
人件費(人工×8,000千円)	16,000	16,000	消防団員等公務災害補償 共済遺族年金 4,944千円			
総事業費:人件費含む(千円)	51,245	51,308	消防団員等公務災害補償 共済障害年金 1,271千円			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	団員数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	1,055	単位	人	1,042	単位	人
単位当たりコスト (円)	48,573		49,240			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (4)消防団活動の充実・安定					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新基準・消防団活動服更新事業						
所管課	43	危機管理課	(総務部)						
事業の目的 平成18年1月の合併から既存の活動服を使用しているが、採用から10年が経過しようとしている。破損などへの対応は随時しているが、多くの団員は、当初配備したままの活動服であり、経年劣化による色落ち、機能低下が著しい。 平成26年2月、総務省消防庁は「消防団の装備の基準等の一部改正」を行い、消防団員制服基準「活動服」についてもその対象である。 今回、服制基準改正に伴い、本市消防団の活動服においても機能性(難燃性、強度、通気性、帯電・静電防止、袖ファスナー等)活動時の安全性(視認性、注目度等)の向上が必要であるため更新するものである。					宇陀市一般会計予算				
					区分	No.	区分名		
					款	8	消防費		
					項	1	消防費		
					目	2	非常備消防費		
細目	1	本庁非常備消防費							
根拠条例等									
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現								
H28年度事業の概要	消防団活動服の更新に伴う購入費用 2年計画の1年目(菟田野・室生分)				財源の内訳 (単位:千円)				
		単価(税込)	数量	合計	備考				
	上衣	6,480	472	3,059千円		分担金			
	ズボン	5,940	472	2,805千円		使用料			
	合計			5,863千円		国費			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	新基準の活動服は、オレンジ色の配色を増やす等変更を行うため、夜間活動時等の視認性及び注目度を高め、火災、水防活動時の団員の安全確保等につながる。					県費			
						市債	5,800		
						その他			
						一般財源	63		
						H28予算額	5,863		
						H27 当初予算額			
						H27 現計予算額			
						増減額	5,863		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況						
決算額又は決算見込額(千円)			過疎対策事業債 5,800千円						
従事職員数【人工】			備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (4)消防団活動の充実・安定						
人件費(人工×8,000千円)									
総事業費:人件費含む(千円)									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名									
活動指標の算式									
活動指標の実績(見込)		単位		単位					
単位当たりコスト (円)									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防災行政無線システム整備事業		
所管課	43	危機管理課	(総務部)		
事業の目的		現在、運用中のアナログ波防災行政無線(旧町村別4波)の設備を更新統合し、デジタル波防災行政無線(市内全域1波)に整備し、非常時の情報伝達システムを構築する。			宇陀市一般会計予算
		区分	No.	区分名	
		款	8	消防費	
		項	1	消防費	
		目	3	災害対策費	
		細目	1	災害対策費	
根拠条例等					
総合計画		基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現			
H28年度事業の概要		同報系無線設備整備工事の3年目			財源の内訳 (単位:千円)
		科目名	予算額	備考	
		旅費	50千円	打ち合わせ等交通費	
		需用費	4,004千円	中継局・屋外拡声子局電気代他	
		役務費	1,838千円	回線使用料等	
		委託料	1,994千円	工事監理費	
		使用料及び賃借料	587千円	電波利用料、借地料	
		工事費	174,483千円		
		合計	182,956千円		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)		防災行政無線設備における市内全域への情報配信が可能となるとともに、自主放送うだチャン11や携帯電話メールなどの装置との連動により、多様な方法で市民に迅速かつ一斉に正確な情報伝達を行うことができる。 また、避難所との通信の確保並びに災害時の情報収集や連絡に活用することができる。			分担金 使用料 国費 県費 市債 181,100 その他 一般財源 1,856 H28予算額 182,956 H27当初予算額 580,901 H27現計予算額 580,901 増減額 ▲ 397,945
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)		117,000	580,901		緊急防災・減災事業債 181,100千円
従事職員数【人工】		0.80	0.80		
人件費(人工×8,000千円)		6,400	6,400		
総事業費:人件費含む(千円)		123,400	587,301		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名		出来高			
活動指標の算式		-			
活動指標の実績(見込)		117,000	単位 千円	580,901	単位 千円
単位当たりコスト (円)		1,055		1,011	
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (2)防災行政無線システム整備事業			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	安全・安心メール配信事業				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、市からの防災・防犯情報をいち早く市民に伝達し、市民の安全・安心を確保する。				区分	No.	区分名
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	3	災害対策費
細目	1	災害対策費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H28年度事業の概要	登録者に対して迅速かつ確実にメール配信を行うことが可能な事業者のシステムを利用する。 メール発信システム使用料 402千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、安全・安心メール配信システムに登録した市民に対し、災害時における避難情報等の緊急情報や気象警報、火災情報、防犯情報等を配信するとともに、CATV自主放送(うだチャン11)との連動により多くの市民への情報伝達を図り、市民の安全・安心を確保する。 また、聴覚障害者に対して、防災情報取得の第1の手段としての活用が期待される。 災害発生時の迅速な対応を行うため、市職員及び消防団員の緊急招集に活用する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		402
					H28予算額		402
					H27当初予算額		402
H27現計予算額		402					
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	402	402					
従事職員数【人工】	0.01	0.01					
人件費(人工×8,000千円)	80	80					
総事業費:人件費含む(千円)	482	482					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	登録者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	2,599	単位	人	2,983	単位	人	
単位当たりコスト(円)	185		162		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (3)防災・防犯情報等メール配信事業	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防災意識啓発事業																																										
所管課	43	危機管理課	(総務部)																																										
事業の目的 土砂災害に関する講演会等の開催や啓発パフレットの配布を通じて、市民・自主防災会等の防災・減災意識の高揚を図る。また、市地域連携型防災訓練を開催し、防災関係機関や事業者・諸団体等との連携を強化し、市全体の防災力の向上を図る					宇陀市一般会計予算																																								
					区分	No.	区分名																																						
					款	8	消防費																																						
					項	1	消防費																																						
					目	3	災害対策費																																						
細目	1	災害対策費																																											
根拠条例等																																													
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																																												
H28年度事業の概要	①地域防災マップ作成支援 ②土砂災害等防災講演会 ③地域連携型防災訓練 ④避難所案内パンフ配布				財源の内訳 (単位:千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目名</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>50千円</td> <td>講師謝金</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,120千円</td> <td>リーフレット、チラシ作成等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>65千円</td> <td>リーフレット、チラシ作成折込手数料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>600千円</td> <td>防災マップ作成支援</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,835千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目名	予算額	備考	報償費	50千円	講師謝金	需用費	1,120千円	リーフレット、チラシ作成等	役務費	65千円	リーフレット、チラシ作成折込手数料	委託料	600千円	防災マップ作成支援	合計	1,835千円		<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,835</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>1,835</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>2,268</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>2,268</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 433</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,835	H28予算額	1,835	H27当初予算額	2,268	H27現計予算額	2,268	増減額
科目名	予算額	備考																																											
報償費	50千円	講師謝金																																											
需用費	1,120千円	リーフレット、チラシ作成等																																											
役務費	65千円	リーフレット、チラシ作成折込手数料																																											
委託料	600千円	防災マップ作成支援																																											
合計	1,835千円																																												
分担金																																													
使用料																																													
国費																																													
県費																																													
市債																																													
その他																																													
一般財源	1,835																																												
H28予算額	1,835																																												
H27当初予算額	2,268																																												
H27現計予算額	2,268																																												
増減額	▲ 433																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市防災計画に基づき、「市民・自主防災会等の防災・減災意識の高揚を図る」という事業目的に沿い、情報提供や各種行事等での情報提供を行い、幅広く、啓発を行う。																																												
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																									
決算額又は決算見込額(千円)	1,242	2,268																																											
従事職員数【人工】	0.80	0.80																																											
人件費(人工×8,000千円)	6,400	6,400																																											
総事業費:人件費含む(千円)	7,642	8,668																																											
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																													
活動指標名	訓練支援回数																																												
活動指標の算式	-																																												
活動指標の実績(見込)	23	単位	回	25	単位	回																																							
単位当たりコスト(円)	332,261		346,720		備考																																								
<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (5)防災意識啓発事業																																													

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	避難所設備強化事業																						
所管課	43	危機管理課	(総務部)																						
事業の目的	災害時、地域の救援拠点となる避難所において、被災区民の不安感・不便感を軽減するとともに、平常時においても、市民が安心感を持って住み続けられるよう、機能の充実を図る。				宇陀市一般会計予算																				
					区分	No.	区分名																		
					款	8	消防費																		
					項	1	消防費																		
					目	3	災害対策費																		
細目	1	災害対策費																							
根拠条例等																									
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																								
H28年度事業の概要	・災害時に指定避難所となる施設に一般用簡易トイレを配備しているが、身障用トイレ設備がない施設に対して、身障用簡易トイレの貸し出しを行う為、2セット購入し市役所で災害対策本部で管理する。 ・備蓄品(アルファ化米・飲料水・毛布)を地域拠点に配備し、避難所施設での支給品とする。				財源の内訳 (単位:千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>単価(税込)</th> <th>数量</th> <th>合計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常時備蓄品</td> <td>1,954,000</td> <td>1</td> <td>1,954千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>身障用簡易トイレ</td> <td>240,100</td> <td>2</td> <td>481千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>2,435千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					単価(税込)	数量	合計	備考	非常時備蓄品	1,954,000	1	1,954千円		身障用簡易トイレ	240,100	2	481千円		合計			2,435千円		分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 2,435 一般財源 H28予算額 2,435 H27当初予算額 2,538 H27現計予算額 2,538 増減額 ▲ 103
	単価(税込)	数量	合計	備考																					
非常時備蓄品	1,954,000	1	1,954千円																						
身障用簡易トイレ	240,100	2	481千円																						
合計			2,435千円																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	指定避難所となる公共施設に身障用簡易トイレを設置することで、円滑な避難行動並びに、障害者の方にも対応できる避難所生活が可能となります。又、大規模災害時、自宅が倒壊し避難所に来た人や帰宅困難者などのために非常食を備蓄することで災害時の混乱防止を図る。																								
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)																						
決算額又は決算見込額(千円)	2,102		2,538																						
従事職員数【人工】	0.10		0.10																						
人件費(人工×8,000千円)	800		800																						
総事業費:人件費含む(千円)	2,902		3,338																						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・(その他())																									
活動指標名	避難所数																								
活動指標の算式	-																								
活動指標の実績(見込)	28	単位	箇所	28	単位	箇所																			
単位当たりコスト (円)	103,643		119,214																						
備考	特定財源の状況																								
	災害救助基金繰入金 災害用備蓄用品 2,435千円																								
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (6)避難所設備強化事業																								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織設立推進事業					
所管課	43	危機管理課 (総務部)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	災害が多様化している今日において、地域の自治会組織を中心とした共助機能は、個々のプライバシーや自己権利の主張などを原因に低下の状況にある。これは地域の災害に対する備えも低下していることに他ならない。 このような状況に歯止めをかけ、地域住民の災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに高齢者から子供までが協力して、安全で安心に暮らせる地域づくりの一助とする。			区分	No.	区分名		
				款	8	消防費		
				項	1	消防費		
				目	3	災害対策費		
細目	1	災害対策費						
根拠条例等	宇陀市自主防災組織育成事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現							
H28年度事業の概要	従来から進めている自主防災組織の結成を促進し、結成率を高める。 平成27年度末結成率 64.79% 平成27年10月末時点 (結成率=自主防災組織加入世帯/宇陀市の総世帯数)			財源の内訳 (単位:千円)				
	自主防災の結成は、地域で希薄となっている共助意識の高揚を図り、大規模災害発生時の地域の減災に資するものである。 また、自主防災組織の結成促進は、大規模災害の発生時において公助の立ち遅れをカバーするものであり、地域の減災と災害時要援護者避難支援計画の効果的な実行は、この自主防災組織の積極的な活動に期待するところが大きい。			分担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他				
				一般財源	300			
				H28予算額	300			
			H27 当初予算額	500				
			H27 現計予算額	500				
			増減額	▲ 200				
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		132	200					
従事職員数【人工】		0.01	0.01					
人件費(人工×8,000千円)		80	112					
総事業費:人件費含む(千円)		212	312					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		補助団体(自主防災会)						
活動指標の算式		-						
活動指標の実績(見込)		2	単位	団体	7	単位	団体	
単位当たりコスト (円)		106,000		44,571		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (7)自主防災組織設立の促進	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材購入補助事業		
所管課	43	危機管理課 (総務部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに、高齢者からの子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。		区分	No.	区分名
			款	8	消防費
			項	1	消防費
			目	3	災害対策費
細目	1	災害対策費			
根拠条例等	宇陀市自主防災組織育成事業補助金交付要綱				
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現				
H28年度事業の概要	自主防災組織を結成した組織に対して必要最小限度の資機材を備えさせるために、資機材の整備について「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき一定の補助金を交付する。 交付する額は、25世帯以上の団体は当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の2分の1以下の金額、又は基本額50,000円と自主防災組織の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額を交付する。 ただし、25世帯未満の団体は基本額を25,000円とする。		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	結成された自主防災組織に必要最小限の資機材を装備させ、組織の強化拡充を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	1,000	
			H28予算額	1,000	
			H27当初予算額	1,500	
H27現計予算額	1,500				
増減額	▲ 500				
事業のコスト			平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	
決算額又は決算見込額(千円)			299	800	
従事職員数【人工】			0.01	0.10	
人件費(人工×8,000千円)			80	800	
総事業費:人件費含む(千円)			379	1,600	
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名			補助団体(自主防災会)		
活動指標の算式			-		
活動指標の実績(見込)			3	単位	団体
単位当たりコスト (円)			126,333	8	単位
				200,000	
特定財源の状況					
備考			<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (8)自主防災組織資機材購入補助事業		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	小型動力ポンプ付積載車購入事業
------	----	-----	------------------------

所管課	43	危機管理課 (総務部)	宇陀市一般会計予算
-----	----	-------------	-----------

事業の目的	消防施設の整備により消防団活動の充実強化を図り、宇陀市民の安全と安心を確保する。		区分 No.	区分名
	款	8	消防費	
	項	1	消防費	
	目	5	消防施設費	
	細目	1	本庁消防施設費	

根拠条例等	
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現

H28年度事業の概要	宇陀市消防団組織再編の方針により、小型動力ポンプ付積載車の更新に伴う購入費用	財源の内訳 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目名</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>86千円</td> <td>諸経費(車両登録)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>15,800千円</td> <td>小型動力ポンプ付積載車2台</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>50千円</td> <td>重量税</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15,936千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目名	予算額	備考	役務費	86千円	諸経費(車両登録)	備品購入費	15,800千円	小型動力ポンプ付積載車2台	公課費	50千円	重量税	合計	15,936千円		分担金
科目名	予算額	備考															
役務費	86千円	諸経費(車両登録)															
備品購入費	15,800千円	小型動力ポンプ付積載車2台															
公課費	50千円	重量税															
合計	15,936千円																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図ることができる。	使用料															
		国費															
		県費															
		市債	15,800														
		その他															
		一般財源	136														
		H28予算額	15,936														
		H27当初予算額	9,172														
H27現計予算額	9,172																
増減額	6,764																

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	6,643	9,072
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費(人工×8,000千円)	800	800
総事業費:人件費含む(千円)	7,443	9,872

特定財源の状況	
緊急防災・減災事業債	15,800千円

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	/				
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)				単位	単位
単位当たりコスト (円)					

備考	<予算案のポイント>
	【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (4)消防団活動の充実・安定

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消防機庫等建設事業																						
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市一般会計予算																				
事業の目的	消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図り、地域住民にやすらぎとるおいのある生活環境の確保を図る。				区分	No.	区分名																		
					款	8	消防費																		
					項	1	消防費																		
					目	5	消防施設費																		
細目	1	本庁消防施設費																							
根拠条例等																									
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																								
H28年度事業の概要	①大宇陀第3分団機庫改築工事 ②榛原第1分団機庫新築工事設計				財源の内訳 (単位:千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目名</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>42千円</td> <td>大宇陀第3分団確認申請</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>1,288千円</td> <td>大宇陀第3分団工事監理</td> </tr> <tr> <td>3,240千円</td> <td>榛原第1分団新築設計</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>21,579千円</td> <td>大宇陀第3分団工事</td> </tr> <tr> <td>補償補填・賠償金</td> <td>389千円</td> <td>大宇陀第3分団電柱移転</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>26,538千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目名	予算額	備考	役務費	42千円	大宇陀第3分団確認申請	委託料	1,288千円	大宇陀第3分団工事監理	3,240千円	榛原第1分団新築設計	工事請負費	21,579千円	大宇陀第3分団工事	補償補填・賠償金	389千円	大宇陀第3分団電柱移転	合計	26,538千円		分担金 使用料 国費 県費 市債 27,000 その他 一般財源 ▲ 462 H28予算額 26,538 H27 当初予算額 3,352 H27 現計予算額 3,352 増減額 23,186
科目名	予算額	備考																							
役務費	42千円	大宇陀第3分団確認申請																							
委託料	1,288千円	大宇陀第3分団工事監理																							
	3,240千円	榛原第1分団新築設計																							
工事請負費	21,579千円	大宇陀第3分団工事																							
補償補填・賠償金	389千円	大宇陀第3分団電柱移転																							
合計	26,538千円																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	消防団の再編計画により、機庫整備を行うことにより、分団の連携強化を図ることができる。																								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																					
決算額又は決算見込額(千円)				緊急防災・減災事業債 27,000千円																					
従事職員数【人工】																									
人件費(人工×8,000千円)																									
総事業費:人件費含む(千円)																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																									
活動指標名																									
活動指標の算式																									
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考																				
単位当たりコスト (円)					<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (4)消防団活動の充実・安定																				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ぬくもり修学奨励資金支給事業				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	修学困難な生徒に対し修学奨励を図るため、高等学校、大学等の入学支度金として支給する。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
細目	1	本庁事務局費					
根拠条例等	宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H28年度事業の概要	市内に住所を有する者で、市民税非課税世帯である者に入学支度金を支給する。 (負担金、補助及び交付金) 大学 120,000円×3人 高等学校 60,000円×16人 専修学校 60,000円×1人 専門学校 120,000円×1人				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	修学困難な生徒に対し修学奨励を行うことにより、市の教育環境づくりが図れる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,500	
					H28予算額	1,500	
					H27当初予算額	1,500	
H27現計予算額	1,500						
増減額							
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	720	1,380					
従事職員数【人工】	0.03	0.03					
人件費(人工×8,000千円)	240	240					
総事業費:人件費含む(千円)	960	1,620					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	支給人数				備考		
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	10	単位	人	19		単位	人
単位当たりコスト (円)	96,000		85,263				
<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (13)子ども達の就学の経済的援助							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校安全安心メール配信システム運営事業																			
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	保育所・こども園・幼稚園・小学校・中学校・学童保育室・子育て支援室の保護者を対象としたメール配信システムを構築し、各種学校等からの連絡や緊急時の安否確認等、双方向の連絡システムの運用を行う。 今後、研修会を重ね緊急時の対応などに正確且つ瞬時に情報伝達が行えるよう行政事務の改善を図る。				区分 No.	区分名																
					款	9	教育費															
					項	1	教育総務費															
					目	2	事務局費															
細目	1	本庁事務局費																				
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																					
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>臨時職員賃金</td> <td>122千円</td> <td>820円×7時間×20日+7,100円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>機器使用料</td> <td>538千円</td> <td>44,820円×12ヶ月</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>660千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科 目		予算額	備 考	賃金	臨時職員賃金	122千円	820円×7時間×20日+7,100円	使用料及び賃借料	機器使用料	538千円	44,820円×12ヶ月	合 計		660千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目		予算額	備 考																		
賃金	臨時職員賃金	122千円	820円×7時間×20日+7,100円																			
使用料及び賃借料	機器使用料	538千円	44,820円×12ヶ月																			
合 計		660千円																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	保育所・こども園・幼稚園・小学校・中学校・学童保育室・子育て支援室の保護者を対象としたメール配信システムを構築し、各種学校等からの連絡や緊急時の安否確認等、双方向の連絡システムを運用したことにより、情報伝達が正確且つ瞬時に伝達でき業務の改善につながった。 登録率 91.2%				分担金																	
					使用料																	
					国 費																	
					県 費																	
					市 債																	
					その他																	
					一般財源	660																
					H28予算額	660																
H27 当初予算額	660																					
H27 現計予算額	660																					
増減額																						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																			
決算額又は決算見込額(千円)	643	660																				
従事職員数【人工】	0.10	0.10																				
人件費(人工×8,000千円)	800	800																				
総事業費:人件費含む(千円)	1,443	1,460																				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																						
活動指標名	登録者数																					
活動指標の算式	保護者・関係者の数																					
活動指標の実績(見込)	2,958	単位	人	2,850	単位	人																
単位当たりコスト (円)	488		512																			
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安全] (1)学校安心安全メール配信事業																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	不登校児童生徒支援事業(適応指導教室“はばたき”)
------	----	-----	----------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-------	------------	-----------

事業の目的	宇陀市内小・中学校の不登校児童・生徒の自立を図り、在籍校への復帰を促すとともに、状況に応じた適切な指導や学習の機会を設定し、学習継続への意欲化を図る。			区分 No.	区分名	
	款	9	教育費	項	1	教育総務費
	目	2	事務局費	細目	5	教育センター事業費

根拠条例等	宇陀市適応指導教室設置要領
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	大宇陀地域事務所内の1室にて、毎週水曜日と金曜日(長期休業中は除く)に教室を運営している。指導員は、心理士2名で、相談業務も行っている。			財源の内訳 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>4,284千円</td> <td>臨床心理士2,600円/h 週3日 認定心理士1,650円/h 週3日</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>629千円</td> <td>交通費</td> </tr> <tr> <td></td> <td>60千円</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,973千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科 目	予算額	備 考	賃金	4,284千円	臨床心理士2,600円/h 週3日 認定心理士1,650円/h 週3日	需用費	629千円	交通費		60千円	消耗品	合 計	4,973千円		分担金
科 目	予算額	備 考																	
賃金	4,284千円	臨床心理士2,600円/h 週3日 認定心理士1,650円/h 週3日																	
需用費	629千円	交通費																	
	60千円	消耗品																	
合 計	4,973千円																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	26年度の正式通室者が3名で、通室日数は83日。通室延べ回数が186回であった。27年2学期には、学校復帰(支援を受ける場所が在籍校に移行)した生徒が1名おり、一時的に登校や行事への参加等出来る生徒が2名いる。今後は学校と連携し、関わりがもてない児童生徒に対しても働きかけができるようにしたい。			使用料															
	国 費		市 債																
	県 費		その他																
	一般財源	4,973	H28予算額	4,973															
	H27当初予算額	2,560	H27現計予算額	2,560															
	増減額	2,413																	

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	2,167	2,560
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600
総事業費:人件費含む(千円)	3,767	4,160
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()		
活動指標名	相談回数・通室回数・学校訪問	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	186 単位 回	150 単位 回
単位当たりコスト (円)	20,253	27,733

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	グローバル教育推進事業(サイエンスラボ・JAXA学校教育支援)
------	----	-----	---------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-------	------------	-----------

事業の目的	幼児、児童、生徒が科学(化学)への興味関心を高め、自然の事物・現象等についての理解を図り、科学(化学)的な見方や考え方を養う事を通して、学力向上に資する事を目的とする。			区分	No.	区分名
	款	9	教育費	項	1	教育総務費
	目	2	事務局費	細目	5	教育センター事業費

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>80千円</td> <td>JAXA・サイエンス 6回</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>235千円</td> <td>JAXA 48,560円×4回 サイエンス 2,000円×10人×2回</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>315千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		科 目	予算額	備 考	需用費	80千円	JAXA・サイエンス 6回	負担金	235千円	JAXA 48,560円×4回 サイエンス 2,000円×10人×2回	合 計	315千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目	予算額	備 考													
需用費	80千円	JAXA・サイエンス 6回														
負担金	235千円	JAXA 48,560円×4回 サイエンス 2,000円×10人×2回														
合 計	315千円															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成27年度は、宇陀市子どもフェスタ2015において、奈良県立青翔中学校・高等学校の科学部員による2つの実験(「-196℃の世界」、「化学の光」)を実施した。当日は110名の幼児、小中学生、保護者が集まった。集まった子どもたちも一部の実験に参加し、科学に親しむことができた。夏期休業中には榛原中学校の科学部に対する出張授業(葉脈標本の製作)も実施した。また、JAXA学校支援事業については、小学校2校、こども園1園で要望に応じた宇宙に関する学習等を実施した。これらの事業を通して、宇陀市内の幼児、児童・生徒の科学や宇宙についての興味・関心を高めることができた。		分担金													
	使用料		国 費													
	県 費		市 債													
	その他		一般財源	315												
	H28予算額	315	H27 当初予算額	315												
	H27 現計予算額	315	増減額													

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	171	315
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費(人工×8,000千円)	400	400
総事業費:人件費含む(千円)	571	715

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	実施回数		
活動指標の算式	-		
活動指標の実績(見込)	5	単位	回
単位当たりコスト (円)	114,200	5	単位
		回	143,000

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国語教育推進事業(英語スピーチコンテスト)																	
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算															
事業の目的	宇陀市内各学校で行われている外国語活動や英語学習の成果を発表し交流することを通して、更に興味を持って取り組もうとする国際性豊かな児童・生徒を育成することを目的とする。				区分	No.	区分名													
					款	9	教育費													
					項	1	教育総務費													
					目	2	事務局費													
					細目	5	教育センター事業費													
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱																			
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																			
H28年度事業の概要	第4回宇陀市英語スピーチコンテスト(小中高英語活動発表会)を実施する。				財源の内訳 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>66千円</td> <td>トロフィー</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5千円</td> <td>賞状用紙他</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>6千円</td> <td>旅費負担金</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>77千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科 目	予算額	備 考	報償費	66千円	トロフィー	需用費	5千円	賞状用紙他	負担金	6千円	旅費負担金	合 計	77千円		分担金
科 目	予算額	備 考																		
報償費	66千円	トロフィー																		
需用費	5千円	賞状用紙他																		
負担金	6千円	旅費負担金																		
合 計	77千円																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成27年度の参加者は43名(小学生19名・中学生20名・高校生4名)の参加があった(24年度31名・25年度26名・26年度45名)。中学生・高校生によるスピーチは教科書等からの題材を暗唱したり自作のスピーチを使い発表。グループでのスキットもそれぞれが工夫を凝らし楽しいものを作り上げていた。小学生も日頃の授業で作成した写真や絵を使い、ジェスチャーに表すなど自分の好きな物や行きたい国などについての発表があった。ゲストスピーチや高校生によるプレゼンテーションも行われた。ほとんどの生徒が「とても楽しかった。また参加したい」と感じている。これからの社会は英語が必要等の理由で強く継続を望む保護者も多い。小中学校での英語学習の成果を発表し、交流することで更に興味を持ち学習意欲に繋げていく。				使用料															
					国 費															
					県 費															
					市 債															
					その他															
					一般財源	77														
					H28予算額	77														
					H27 当初予算額	77														
H27 現計予算額	77																			
増減額																				
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																	
決算額又は決算見込額(千円)	64	77																		
従事職員数【人工】	0.05	0.05																		
人件費(人工×8,000千円)	400	400																		
総事業費:人件費含む(千円)	464	477																		
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																				
活動指標名	参加者数																			
活動指標の算式	-																			
活動指標の実績(見込)	45	単位	人	43	単位	人														
単位当たりコスト (円)	10,311		11,093																	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	児童・生徒のカウンセリング事業「スクールカウンセラー設置」
------	----	-----	--------------------------------------

所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	-------	------------	-----------

事業の目的	市立小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図ると共に、児童生徒の問題行動に的確に対応することを目的とする。児童生徒、保護者の心の相談にあたるとともに、教職員のカウンセリングマインドを高め、問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に役立てる。			区分 No.	区分名	
	款	9	教育費	項	1	教育総務費
	目	2	事務局費	細目	6	スクールカウンセラー設置事業(インセンティブ事業)

根拠条例等	宇陀市スクールカウンセラー設置要綱
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	市立小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置			財源の内訳 (単位:千円)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>2,709千円</td> <td>スクールカウンセラー賃金</td> </tr> <tr> <td></td> <td>230千円</td> <td>スクールカウンセラー交通費</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>170千円</td> <td>発送検査用紙他</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,109千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科 目	予算額	備 考	賃金	2,709千円	スクールカウンセラー賃金		230千円	スクールカウンセラー交通費	需用費	170千円	発送検査用紙他	合 計	3,109千円		分担金	
科 目	予算額	備 考																
賃金	2,709千円	スクールカウンセラー賃金																
	230千円	スクールカウンセラー交通費																
需用費	170千円	発送検査用紙他																
合 計	3,109千円																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成26年度のスクールカウンセラーの派遣日数は137日(915時間)であった。 県費スクールカウンセラーを配置していない小学校7校に、週3回派遣しているが、必要に応じて要望があれば中学校にも派遣しており、需要が大きい。 適応指導教室はばたきや通級指導教室ほほえみ及び教育相談の相談員、指導主事及び事務員が集まり、毎月情報交換を行い、共通理解し連携が図れた。			使用料														
				国 費														
				県 費														
				市 債														
				その他														
				一般財源		3,109												
				H28予算額		3,109												
				H27 当初予算額		2,746												
			H27 現計予算額		2,746													
			増減額		363													

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	3,050	2,746
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費(人工×8,000千円)	800	800
総事業費:人件費含む(千円)	3,850	3,546

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・(総合戦略・その他)						
活動指標名	派遣日数					
活動指標の算式	-					
活動指標の実績(見込)	137	単位	回	128	単位	回
単位当たりコスト (円)	28,102			27,703		

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	言語力育成支援事業「通級指導教室”ほほえみ”」
------	----	-----	-------------------------

所管課	606	教育総務課 (教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
-----	-----	------------------	-----------

事業の目的	①通常の学級に在籍している子ども達の中で、ことばやコミュニケーション、社会性に困難を抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。 ②ことばやコミュニケーション、社会性に困難を抱えている児童に、適切で専門的な指導(保護者や教職員に対しても)を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。		区分 No.	区分名
	款	9	教育費	
	項	2	小学校費	
	目	1	学校管理費	
	細目	12	通級指導教室費	

根拠条例等	学校教育法施行規則第140条、宇陀市通級指導教室設置要領
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実

H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>1,698千円</td> <td>2,450円×15.75時間×4週×11ヶ月</td> </tr> <tr> <td></td> <td>264千円</td> <td>交通費</td> </tr> <tr> <td></td> <td>147千円</td> <td>検査用紙他</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>16千円</td> <td>ほほえみ教室灯油代</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100千円</td> <td>通級指導教室修理費用</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>84千円</td> <td>電話ネット通信料金</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>200千円</td> <td>ほほえみ教室備品代</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>8千円</td> <td>研究会費他</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,517千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		科 目	予算額	備 考	賃金	1,698千円	2,450円×15.75時間×4週×11ヶ月		264千円	交通費		147千円	検査用紙他	需用費	16千円	ほほえみ教室灯油代		100千円	通級指導教室修理費用	役務費	84千円	電話ネット通信料金	備品購入費	200千円	ほほえみ教室備品代	負担金	8千円	研究会費他	合 計	2,517千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	科 目	予算額	備 考																															
賃金	1,698千円	2,450円×15.75時間×4週×11ヶ月																																
	264千円	交通費																																
	147千円	検査用紙他																																
需用費	16千円	ほほえみ教室灯油代																																
	100千円	通級指導教室修理費用																																
役務費	84千円	電話ネット通信料金																																
備品購入費	200千円	ほほえみ教室備品代																																
負担金	8千円	研究会費他																																
合 計	2,517千円																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	保護者や教職員から宇陀市に教室があって良かった、指導内容も子どもに合っており子どもが成長したとの声がある。小学校教諭もアドバイスを受けることで、より適切な指導が可能となり教室でも成長を感じているとの声がある。しかし、年々通級児童が増加し、指導時数が増え、また他校通級は放課後に集中し、曜日の希望も重なっているため指導時間の確保が難しい。 今後は、対象児童の教室に出向き観察することで教職員へのアドバイスや情報共有ができるので、このまま継続して運営を行い、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していきたい。		分担金																															
	使用料																																	
	国 費																																	
	県 費																																	
	市 債																																	
	その他																																	
	一般財源		2,517																															
	H28予算額		2,517																															
H27 当初予算額		3,069																																
H27 現計予算額		3,069																																
増減額		▲ 552																																

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)
決算額又は決算見込額(千円)	465	3,069
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費(人工×8,000千円)	800	800
総事業費:人件費含む(千円)	1,265	3,869

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	相談回数				
活動指標の算式	-				
活動指標の実績(見込)	393	単位	回	766	単位 回
単位当たりコスト (円)	3,219			5,051	

特定財源の状況	
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業(小学校)																		
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				区分	No.	区分名														
					款	9	教育費														
					項	2	小学校費														
					目	2	教育振興費														
細目	1	本庁小学校教育振興費																			
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱																				
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																				
H28年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な生徒の解消				財源の内訳 (単位:千円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育就学奨励費</td> <td>1,491千円</td> <td>給食費・校外学習費・学用品費等</td> </tr> <tr> <td>要保護児童就学援助費</td> <td>33千円</td> <td>修学旅行費等</td> </tr> <tr> <td>準要保護児童就学援助費</td> <td>6,809千円</td> <td>給食費・校外学習費・学用品・医療費等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,333千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	予算額	備考	特別支援教育就学奨励費	1,491千円	給食費・校外学習費・学用品費等	要保護児童就学援助費	33千円	修学旅行費等	準要保護児童就学援助費	6,809千円	給食費・校外学習費・学用品・医療費等	合計	8,333千円		分担金		使用料		国費
項目	予算額	備考																			
特別支援教育就学奨励費	1,491千円	給食費・校外学習費・学用品費等																			
要保護児童就学援助費	33千円	修学旅行費等																			
準要保護児童就学援助費	6,809千円	給食費・校外学習費・学用品・医療費等																			
合計	8,333千円																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、児童の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。				県費		市債														
					その他		一般財源	7,805													
					H28予算額	8,333	H27当初予算額	8,255													
					H27現計予算額	8,255	増減額	78													
					事業のコスト				特定財源の状況												
					決算額又は決算見込額(千円)	7,565	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	8,255	特別支援教育就学奨励費補助金 521千円 要保護児童援助費補助金 7千円											
					従事職員数【人工】	0.10			0.10	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (13)子ども達の就学の経済的支援											
人件費(人工×8,000千円)	800			800																	
総事業費:人件費含む(千円)	8,365			9,055																	
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																					
活動指標名	支給人数																				
活動指標の算式	-																				
活動指標の実績(見込)	106	単位	人	106	単位	人															
単位当たりコスト(円)	78,915			85,425																	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業(中学校)																																				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				区分	No.	区分名																																
					款	9	教育費																																
					項	3	中学校費																																
					目	2	教育振興費																																
細目	1	本庁中学校教育振興費																																					
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱																																						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																						
H28年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な生徒の解消				財源の内訳 (単位:千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育就学奨励費</td> <td>990千円</td> <td>給食費・校外学習費・学用品費等</td> </tr> <tr> <td>要保護児童就学援助費</td> <td>68千円</td> <td>修学旅行費等</td> </tr> <tr> <td>準要保護児童就学援助費</td> <td>7,452千円</td> <td>給食費・校外学習費・学用品日・医療費等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,510千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	予算額	備考	特別支援教育就学奨励費	990千円	給食費・校外学習費・学用品費等	要保護児童就学援助費	68千円	修学旅行費等	準要保護児童就学援助費	7,452千円	給食費・校外学習費・学用品日・医療費等	合計	8,510千円		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>365</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,145</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>8,510</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>8,468</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>8,468</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>42</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	365	県費		市債		その他		一般財源	8,145	H28予算額	8,510	H27当初予算額	8,468	H27現計予算額	8,468	増減額
項目	予算額	備考																																					
特別支援教育就学奨励費	990千円	給食費・校外学習費・学用品費等																																					
要保護児童就学援助費	68千円	修学旅行費等																																					
準要保護児童就学援助費	7,452千円	給食費・校外学習費・学用品日・医療費等																																					
合計	8,510千円																																						
分担金																																							
使用料																																							
国費	365																																						
県費																																							
市債																																							
その他																																							
一般財源	8,145																																						
H28予算額	8,510																																						
H27当初予算額	8,468																																						
H27現計予算額	8,468																																						
増減額	42																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、生徒の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。																																						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																			
決算額又は決算見込額(千円)	7,527	8,468		特別支援教育就学奨励費補助金 346千円 要保護生徒援助費補助金 19千円																																			
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																					
人件費(人工×8,000千円)	800	800																																					
総事業費:人件費含む(千円)	8,327	9,268																																					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																							
活動指標名	支給人数																																						
活動指標の算式	-																																						
活動指標の実績(見込)	77	単位	人	82	単位	人																																	
単位当たりコスト(円)	108,143		113,024																																				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.子ども未来創造プロジェクト (13)子ども達の就学の経済的支援																																						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業						
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)						
市内4中学校にALTを配置し、英語教育の普及を図り、国際的視野を高める。					宇陀市一般会計予算				
					区分	No.	区分名		
					款	9	教育費		
					項	3	中学校費		
					目	3	外国青年招致事業費		
細目	1	外国青年招致事業費							
根拠条例等									
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実								
H28年度事業の概要	財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国人青年招致事業(JETプログラム)」から派遣されたALT(2人)を市内4中学校に配置する。				財源の内訳 (単位:千円)				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	授業でネイティブスピーカーを活用することにより、外国語教育が充実している。				分担金				
					使用料				
					国費				
					県費				
					市債				
					その他				
					一般財源	8,840			
					H28予算額	8,840			
H27当初予算額	9,113								
H27現計予算額	9,113								
増減額	▲ 273								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況						
決算額又は決算見込額(千円)	7,738	8,510							
従事職員数【人工】	0.20	0.20							
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600							
総事業費:人件費含む(千円)	9,338	10,110							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名	配置人数								
活動指標の算式	-								
活動指標の実績(見込)	2	単位	名	2	単位	名			
単位当たりコスト (円)	4,669,000		5,055,000						
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 4.こども未来創造プロジェクト (17)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存修理等助成事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内全域の国・県市指定文化財の保護事業として保存修理、設備点検環境整備事業等の実施した団体に補助金の交付を行い指定文化財の保護を行う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	1	本庁文化財保護費					
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	指定文化財所有者(16件)の防災設備点検等建造物保存修理、環境整備等の経費軽減を図る。 補助金(16件) 4,100,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	〔文化財補助金〕 文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び防犯上緊急の措置を講じる為の経費(国費・県費を控除した額)を補助し、歴史的価値の高い指定文化財施設の保護ができる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,100	
					H28予算額	4,100	
					H27当初予算額	3,500	
H27現計予算額	3,500						
増減額	600						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	1,056	3,500					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	1,856	4,300					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	事業実施指定文化財率						
活動指標の算式	補助文化財数/保護文化財数						
活動指標の実績(見込)	106.7	単位 %	133.3	単位 %	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備		
単位当たりコスト (円)	17,395		32,258				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定重要文化財片岡家住宅文書公開事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	国指定重要文化財の片岡家住宅に伝わる文書(史料)類は、室町時代・江戸時代の当該地域の歴史を考えるうえにおいて、重要な史料であることが判明し、平成24年度から平成27年度の4年間に、文書数約1万3千点の詳細な調査を実施し、調査報告書の刊行も行うことが出来た。調査の成果を、宇陀市民に公表及び展示しその重要性を広く啓発を行う。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	1	本庁文化財保護費					
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	平成27年度末に調査が完了した調査報告書を基に、文書の展示や文書調査にご尽力いただいた文書調査指導委員による講演会の開催を実施する。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	約13,000点の文書調査を4ヶ年かけて実施し、調査報告書も刊行できたため、市民へ最終報告の講演会等を開催する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	248	
					H28予算額	248	
					H27当初予算額	3,013	
					H27現計予算額		
					増減額	▲ 2,765	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	3,002	3,013					
従事職員数【人工】	0.05	0.05					
人件費(人工×8,000千円)	400	400					
総事業費:人件費含む(千円)	3,402	3,413					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	整理済文書数/全体文書数						
活動指標の実績(見込)	25.0	単位	%	25.0	単位	%	
単位当たりコスト (円)	136,080		136,520				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資源の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	民俗文化財伝承事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	県・市指定文化財の伝承活動に対して、補助金交付を行う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	1	本庁文化財保護費					
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	各地域の歴史、風土の中で育まれた伝統文化や祭り、民俗行事、郷土芸能等の保存又は後継者育成を担っている団体に、活動補助金を交付する。 補助金 180,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	文化財愛護団体(6団体)への活動補助金により伝承事業が継続されている。 [市指定文化財] 「大野のいさめ踊り」 「田口水分神社の獅子舞」 [県指定文化財] 「野依のオンダ」 「平尾のオンダ」 「室生の獅子神楽」 「龍口の獅子舞」				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	180	
					H28予算額	180	
					H27当初予算額	180	
					H27現計予算額	180	
					増減額		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	120	180					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	920	980					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	事業実施指定文化財率						
活動指標の算式	補助文化財数/保護文化財数						
活動指標の実績(見込)	66.7	単位	%	100.0	単位	%	
単位当たりコスト(円)	13,793		9,800		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物向淵スズラン群落再生事業									
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算							
事業の目的	室生向淵にあるスズランの自生群落は、自生の南限地として国の天然記念物に指定されている。 天然記念物保存管理計画に基づき管理目標を定めて観察と管理を行うとともに、一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらう。				区分 No.	区分名						
					款	9	教育費					
					項	5	社会教育費					
					目	4	文化財保護費					
細目	3	天然記念物保存事業費										
根拠条例等	文化財保護法											
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用											
H28年度事業の概要	平成28年度は、向淵スズラン群落再生事業指導委員会の指導のもとに、文化庁文化財調査官の現地指導、スズラン現状調査、増殖試験等の事業を実施する。 (千円) <table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>638</td> </tr> </table>				報償費	28	旅費	43	委託料	638	財源の内訳 (単位:千円)	
	報償費	28										
旅費	43											
委託料	638											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国指定の天然記念物向淵スズラン群落を管理することにより、指定理由である自生の南限としての価値を維持すると共に、一般に広く公開することにより市の活性化に資することを目標とする。 天然記念物に指定された当時(昭和5年11月)には約3万㎡の指定地に、密生した場所でも1㎡あたり平均45株しかなかった。 平成8・9年度の減少原因調査では、指定地内での生育量が約5,500株であることが明らかとなった。 平成21年度からはスズラン群落の状況調査等を継続して実施しており、平成26年調査では、「タヌキヤブ地区」で247㎡の中に約38,500株が生育し、生育密度は「オクシバ」地区で約155株/㎡と増加してきている。 このように個体数及び密度は増加傾向にあるものの、外来種である「ドイツスズラン」の混在が確認された場合は、その都度、除去し、固有種の確保を行っている。				分担金							
					使用料							
					国費							
					県費							
					市債							
					その他							
					一般財源	709						
H28予算額	709											
H27当初予算額	709											
H27現計予算額	709											
増減額												
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況								
決算額又は決算見込額(千円)	708	709										
従事職員数【人工】	0.10	0.10										
人件費(人工×8,000千円)	800	800										
総事業費:人件費含む(千円)	1,508	1,509										
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()												
活動指標名	スズラン自生率											
活動指標の算式	現状自生株数/計画自生株数											
活動指標の実績(見込)	89.2	単位	%	91.1	単位 %							
単位当たりコスト(円)	16,906		16,564									
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資源の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備											

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内にもオオサンショウウオが棲息しており、現在までのところ、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川などで棲息が確認されている。 平成24年度からは、三重県教育委員会・奈良県教育委員会が策定した「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針」に基づき、保護調査を実施している。 オオサンショウウオの状況を記録した台帳を作成し、マイクロチップを挿入、DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、固有種の存続に努める。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
					細目	3	天然記念物保存事業費
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	オオサンショウウオの棲息が確認されている室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川を中心として計画的に保護調査(分布調査・生息生育調査)を実施する。 DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、中国産・雑種である場合は、一時保護を行い、河川には放流しないこととする。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市内の特別天然記念物オオサンショウウオ(日本産)の保護を行うとともに、各調査個体の基礎資料の蓄積を図り、市民等に市内の河川に特別天然記念物オオサンショウウオ(日本産)が棲息することを周知し、保護活動を市民レベルとなるよう誘導する。 計画的に保護調査を実施することにより、宇陀市内のオオサンショウウオの棲息状況が明らかとなり、中国産・雑種のオオサンショウウオを別施設で一時保護するとともに、日本産のオオサンショウウオの保護対策を講じる。 宇陀市内では、これまでに約160個体のオオサンショウウオを確認しており、今後の調査により、さらにその個体数は増加するものと思われる。				使用料		
					国費	1,000	
					県費	300	
					市債		
					その他		
					一般財源	718	
					H28予算額	2,018	
					H27 当初予算額	2,060	
					H27 現計予算額	2,060	
					増減額	▲ 42	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		2,060	天然記念物調査再生事業費補助金(国) 1,000千円				
従事職員数【人工】		0.30	天然記念物調査再生事業費補助金(県) 300千円				
人件費(人工×8,000千円)		2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		4,460					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	オオサンショウウオ固有種率						
活動指標の算式	固有種数/保護個体数						
活動指標の実績(見込)		単位	100	単位	%		
単位当たりコスト(円)			44,600				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	国指定天然記念物 カザグルマ自生地再生事業													
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算											
事業の目的	平成21年度の天然記念物カザグルマ自生地再生事業終了以降は、個体観察と管理作業を行ってきたが、指定地内の樹木が繁茂してきたため、カザグルマの植勢の衰退が確認され、今後の影響が懸念される為、その植勢回復と適正な植生管理を行う。				区分	No.	区分名									
					款	9	教育費									
					項	5	社会教育費									
					目	4	文化財保護費									
細目	3	天然記念物保存事業費														
根拠条例等	文化財保護法															
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用															
H28年度事業の概要	カザグルマの生育を阻害している樹木の枝払いや伐採を行う。また、カザグルマ個体群のモニタリング調査を実施し、これまでの事業内容の点検と改善を実施する。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td colspan="2" style="text-align: center;">(千円)</td></tr> <tr><td>報償費</td><td style="text-align: right;">28</td></tr> <tr><td>旅費</td><td style="text-align: right;">86</td></tr> <tr><td>需用費</td><td style="text-align: right;">12</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align: right;">1,892</td></tr> </table>				(千円)		報償費	28	旅費	86	需用費	12	委託料	1,892	財源の内訳 (単位:千円)	
					(千円)											
報償費	28															
旅費	86															
需用費	12															
委託料	1,892															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成9・10年度に策定した「カザグルマ自生地保存管理計画」に基づき、平成11年度から15年度に保護増殖事業、平成16年度から21年度に再生事業を行い、カザグルマの植勢回復と増殖等を行ってきた。 その後、カザグルマの個体観察を行ってきたが、指定地内の樹木が繁茂してきたため、適正な植生管理を行う必要性が生じてきている。 このため、「保存管理計画」を基にして、今後当該地のカザグルマ個体数が安定して存続するよう生育環境を改善し、植勢の回復と増殖を図ると共に、安定した植生管理を行う。				分担金											
					使用料											
					国費	1,000										
					県費	300										
					市債											
					その他											
					一般財源	718										
H28予算額	2,018															
H27当初予算額																
H27現計予算額																
増減額	2,018															
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況													
決算額又は決算見込額(千円)			天然記念物調査再生事業費補助金(国) 1,000千円													
従事職員数【人工】			天然記念物調査再生事業費補助金(県) 300千円													
人件費(人工×8,000千円)																
総事業費:人件費含む(千円)																
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																
活動指標名																
活動指標の算式																
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考											
単位当たりコスト (円)																
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、維持するため、重伝建審議会においてその方策を検討し、伝建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物(伝建物)の「修理」、及びそれ以外の建造物(非伝建物)の「修景」に対して補助金の交付を行う。修理と修景を共に推進することにより、町並みの価値を維持し、高めることを目的とし、併せて地区内に暮らす人の命と文化財的価値を守るため防災施設等の整備を行い、これらをもって市民が誇りと愛着をもったまちづくりの実行に資することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	21	まちなみ保存整備事業費					
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	平成28年度においては、「修理」に対する補助7件と保存地区防災計画策定業務等の事業を実施する。 また、重伝建選定10周年を記念して記念誌の発行を行う。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
				使用料			
				国費		12,112	
				県費		2,422	
				市債			
				その他		814	
				一般財源		10,786	
				H28予算額		26,134	
				H27当初予算額		37,705	
				H27現計予算額		37,705	
				増減額		▲ 11,571	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀松山重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)は、奈良県下の3ヶ所のうちのひとつであり、昭和戦前に建築された建築物が数多く残り、「商家町」としての貴重な歴史的景観を形成している。 この歴史的景観を後世に引き継ぐとともに、宇陀松山城跡と伝建地区を一体的に捉えて整備することにより、当該地域のみならず宇陀市の活性化に資することを目的とする。 建物が再生される過程を見た施主や周囲の住民からの評判も良く、修理相談件数も年々増加している状況にある。 また、上欄の事業概要のほかにも、折に触れて先進地研修やまちづくり講座等を開催して住民への啓発活動を行っているため、本事業に対する住民の理解は高い。				特定財源の状況		
					重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(国) 12,112千円		
					重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(県) 2,422千円		
					社会教育費雑入 814千円		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)					
決算額又は決算見込額(千円)	43,898	37,705					
従事職員数【人工】	1.00	1.00					
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000					
総事業費:人件費含む(千円)	51,898	45,705					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	事業実施率						
活動指標の算式	単年度事業実施件数/単年度計画件数						
活動指標の実績(見込)	128.6	単位	%	86.7	単位	%	
単位当たりコスト(円)	403,561		527,163				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	町家公開活用施設整備事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	国道赤砂利交差点から松山地区への入口に位置する町家を活用し、宇陀松山城跡・松山伝建地区の情報を一覧できる機能を備えた観光の拠点施設を整備する。 道の駅から見える範囲に歴史的建造物を見せて街並みの存在を知らせる事が出来、来館者には伝建地区を始め宇陀松山城跡への誘導が可能となる。散策前の予備知識を得られ、休息なども可能な事から、来訪者への便宜を図る事ができる。来訪者への満足度を高め、リピーター獲得への期待ができる。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	21	まちなみ保存整備事業費					
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	平成28年度は町家の改修工事実施設計を行う。 委託費 3,791千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ・地元業者の工事による仕事の創出 ・NPO等による指定管理業務の創出 ・来訪者の増加 町家はつし2階建てであることから、1階部分を来訪者への情報掲示スペース及び休憩スペースに、また1階奥及び2階部分をボランティアなどの詰所等に活用することにより、来訪者へのサービスの向上と市内NPOや団体の活性化を図る事ができる。				分担金		
使用料							
国費					1,895		
県費					379		
市債					1,400		
その他							
一般財源					117		
H28予算額					3,791		
H27当初予算額	3,618						
H27現計予算額	3,618						
増減額	173						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	6,635		重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(国) 1,895千円				
従事職員数【人工】	0.20		重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(県) 379千円				
人件費(人工×8,000千円)	1,600		合併特例債 1,400千円				
総事業費:人件費含む(千円)	8,235						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	各年度事業費/全体事業費						
活動指標の実績(見込)	22	単位	%	単位	備考		
単位当たりコスト (円)	374,318						
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業																								
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。 城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。 この城跡を保存すると共に、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路を新設し、もって当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助とすることを目的とする。				区分	No.	区分名																				
					款	9	教育費																				
					項	5	社会教育費																				
					目	4	文化財保護費																				
細目	23	史跡宇陀松山城跡整備事業																									
根拠条例等	文化財保護法																										
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用																										
H28年度事業の概要	平成28年度事業 ①松山城跡整備工事(天守郭・本丸の盛土工事、工事に伴う立木補償等)の実施及び発掘調査成果の整理作業 ②松山城跡維持管理業務			(千円) <table border="1"> <tr><td>共済費</td><td>2</td></tr> <tr><td>賃金</td><td>380</td></tr> <tr><td>報償費</td><td>49</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>61</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>87</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>42</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>2,094</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>23</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td>7,344</td></tr> <tr><td>補償</td><td>1,000</td></tr> </table>		共済費	2	賃金	380	報償費	49	旅費	61	需用費	87	役務費	42	委託料	2,094	使用料及び賃借料	23	工事請負費	7,344	補償	1,000		
	共済費	2																									
賃金	380																										
報償費	49																										
旅費	61																										
需用費	87																										
役務費	42																										
委託料	2,094																										
使用料及び賃借料	23																										
工事請負費	7,344																										
補償	1,000																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市内には中世に宇陀三将と呼ばれる澤氏、芳野氏、秋山氏の居城跡があるが、詳細な調査が実施され史跡指定されているのは当該松山城跡だけである。これを宇陀市のシンボルの一つとして活用することにより、宇陀市の活性化に資することを目標とする。 平成18年7月に国史跡指定を受た面積は67,667㎡と広大であり、そのうち総石垣づくりの約22,450㎡の公有化を実施している。整備範囲は公有地化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。 遺構内容・城割りの状況と範囲・石垣等の崩落箇所等の関係等を十分に検討しながら保存整備を進めることで貴重な歴史資料とすることで、登山客が増加している。			財源の内訳 (単位:千円) <table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>4,500</td></tr> <tr><td>県費</td><td>2,700</td></tr> <tr><td>市債</td><td>2,300</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,582</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>11,082</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>10,196</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>10,196</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>886</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費	4,500	県費	2,700	市債	2,300	その他		一般財源	1,582	H28予算額	11,082	H27当初予算額	10,196	H27現計予算額	10,196	増減額	886
分担金																											
使用料																											
国費	4,500																										
県費	2,700																										
市債	2,300																										
その他																											
一般財源	1,582																										
H28予算額	11,082																										
H27当初予算額	10,196																										
H27現計予算額	10,196																										
増減額	886																										
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																							
決算額又は決算見込額(千円)	8,754	10,196		史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金(国) 4,500千円 史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金(県) 2,700千円 合併特例債 2,300千円																							
従事職員数【人工】	0.50	0.50																									
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000																									
総事業費:人件費含む(千円)	12,754	14,196																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																											
活動指標名	整備率																										
活動指標の算式	単年度整備面積/目標整備面積																										
活動指標の実績(見込)	14.8	単位	%	14.8	単位 %																						
単位当たりコスト (円)	861,757		959,189																								
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備																										

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡の登城道整備事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。 この城跡へのアクセス道路を新設し、もって当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助とすることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	23	史跡宇陀松山城跡整備事業					
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H28年度事業の概要	平成28年度は、「松山城線」工事延長L560mの終点部分の整備を実施する。 工事請負費 28,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	当該事業により、城跡麓まで車で登ることが可能となり、高齢者や子どもも国指定史跡松山城跡へ登ることが容易になる。 典型的な山城跡を見学する事が容易になる事で、当該松山地域や宇陀市の活性化に繋がる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	26,600	
					その他		
					一般財源	1,400	
					H28予算額	28,000	
					H27当初予算額	80,000	
					H27現計予算額	80,000	
					増減額	▲ 52,000	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	17,935	80,000	合併特例債 26,600千円				
従事職員数【人工】	0.50	0.50					
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000					
総事業費:人件費含む(千円)	21,935	84,000					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	整備率						
活動指標の算式	単年度整備延長/総整備延長						
活動指標の実績(見込)		単位	30	単位	%		
単位当たりコスト (円)			2,800,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡森野旧薬草園保護事業					
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	寛保3年(1743年)、幕府から官園において栽培していた貴重な種苗を下付され、これを植えたことによって、薬園がはじまる。大正15年には、国史跡に指定され、史跡地内には、桃岳庵や石水亭などの建造物も遺存し、薬園としての旧態が良く保たれている。しかし、近年は、周辺部において杉や竹などが繁茂し、環境の悪化が進んでおり、建造物の傷みも著しい。また、薬草畑の一部では、管理が行き届かない場所も認められ、荒廃が進行しつつあるため、当園の適切な保存・管理を行うため、整備計画・管理計画・利活用計画等の検討を行い、保存管理計画を策定する。				区分	No.	区分名	
					款	9	教育費	
					項	5	社会教育費	
					目	4	文化財保護費	
細目	26	史跡森野旧薬園整備事業費						
根拠条例等	文化財保護法							
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用							
H28年度事業の概要	奈良県教育委員会・専門家・関係者等によって「史跡森野旧薬園保存・管理計画策定委員会」を組織し、史跡森野旧薬園の整備計画・管理計画・利活用計画の策定を行う。 事業は、宇陀市教育委員会が担当するが、史跡森野旧薬園の現状調査及び保存管理計画の策定業務は、専門業者に委託する。				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
		使用料						
		国費	1,700					
		県費	510					
		市債						
		その他						
		一般財源	1,193					
		H28予算額	3,403					
		H27当初予算額	3,302					
		H27現計予算額	3,302					
		増減額	101					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国史跡森野旧薬園の保全と活用を図るため、国史跡森野旧薬園の保存・管理計画を策定することにより、適正な保存整備・活用事業を行うことが出来る。 保存・管理計画策定後は、これを基に保存整備事業を行い、史跡の保全と活用を図る。							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		3,302		史跡森野旧薬園保存整備事業費補助金(国) 1,700千円				
従事職員数【人工】		0.10		史跡森野旧薬園保存整備事業費補助金(県) 510千円				
人件費(人工×8,000千円)		800						
総事業費:人件費含む(千円)		4,102						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名	整備計画進捗率							
活動指標の算式	計画書進捗率/保存管理全体計画率							
活動指標の実績(見込)		単位	50	単位	%	備考		
単位当たりコスト (円)			82,040					
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備								

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	街なみ環境整備事業														
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	街なみ環境整備事業は、宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区を包含し、街なみ環境整備事業実施区域において、質の高い歴史的な街なみとして景観を保存するとともに、そこに暮らす人々が住みやすい住環境を整備するという事業目的を持っている。				区分 No.	区分名											
					款	9	教育費										
					項	5	社会教育費										
					目	6	街なみ環境整備事業費										
細目	20	街なみ環境整備事業費															
根拠条例等	国土交通省 街なみ環境整備事業制度要綱																
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用																
H28年度事業の概要	平成28年度は、松山通り3工区L=300mの道路美装化・街路灯の整備事業の実施。				財源の内訳 (単位:千円)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>331</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>57,500</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>15,100</td> </tr> </tbody> </table>				(千円)		需用費	224	役務費	2	使用料及び賃借料	331	工事請負費	57,500	負担金、補助及び交付金	15,100	分担金
(千円)																	
需用費	224																
役務費	2																
使用料及び賃借料	331																
工事請負費	57,500																
負担金、補助及び交付金	15,100																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	街なみ環境整備地区である宇陀松山地区は城下町に端を発する商家町である。街なみ環境整備事業のみならず、重要伝統的建造物群保存地区や宇陀松山城跡等を一体的事業と位置づけて事業展開を進めることにより、空き家の増加により低下している「まち」の活力を取り戻すことを目標とする。 松山街なみ環境整備事業実施区域にあつては、古くから受け継がれてきた民家が密集し、事業実施区域のおよそ半分が国の宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。 この事業地区において、平成13年度から事業を実施し、道路の美装化をはじめ、まちづくりセンター「千軒舎」、まちなみギャラリー「石景庵」などの生活環境施設の整備を行っており、当該地区の都市景観は、「歴史的町並み」と呼ぶに相応しいものとなりつつある。				使用料												
					国費	36,250											
					県費												
					市債	35,600											
					その他												
					一般財源	1,307											
					H28予算額	73,157											
					H27当初予算額	81,427											
H27現計予算額	81,427																
増減額	▲ 8,270																
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況														
決算額又は決算見込額(千円)	41,716	81,427	街なみ環境整備事業費補助金 36,250千円 合併特例債 35,600千円														
従事職員数【人工】	1.00	1.00															
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000															
総事業費:人件費含む(千円)	49,716	89,427															
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																	
活動指標名	整備率																
活動指標の算式	単年度整備率/全体整備率																
活動指標の実績(見込)	80.0	単位 %	91.4	単位 %	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的・文化的資産の活用] (3)歴史的・文化的資源の保存整備												
単位当たりコスト (円)	621,450		978,414														

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ツアーオブ奈良まほろば開催負担金				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県南部東部振興のため、サイクリングイベントを奈良県スポーツ振興課が事務局となり実行委員会を組織して開催するための負担金を支出する。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	1	保健体育総務費
細目	1	本庁保健体育総務費					
根拠条例等	宇陀市スポーツ推進委員の職務に関する規則						
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H28年度事業の概要	(予定) ○ふれあいサイクルカーニバル ・スポーツ車、タンデム車の試乗体験 ・各種イベント開催 ○サイクリングツアー ・30～90kmコースのサイクリング				財源の内訳 (単位:千円)		
	宇陀市の資源(人・食・産業・観光等)を活用した参加者への「おもてなし」を通じ、イベント終了後に、参加者がリピーターとして訪れていただくことができるよう、積極的に市のPRを行う。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	300	
					H28予算額	300	
					H27当初予算額	300	
H27現計予算額	300						
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	300	300					
従事職員数【人工】	0.03	0.03					
人件費(人工×8,000千円)	240	240					
総事業費:人件費含む(千円)	540	540					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	677	単位	人	628	単位	人	
単位当たりコスト(円)	798		860				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀シティマラソン実行委員会補助金事業				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀の豊かな自然の中で、参加者の健康維持・増進を目指し、参加者相互の親睦と交流を深めると共に、市の活性化と青少年の健全な育成を目指す。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	1	保健体育総務費
細目	1	本庁保健体育総務費					
根拠条例等	宇陀市社会体育振興事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H28年度事業の概要	実行委員会補助金 2,300千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	参加選手やボランティアスタッフ(約450名)が、「走ろう宇陀!ふれあう心」をスローガンに、本大会を通じて、互いの親睦を図り、市の一体感を醸成していくと共に、市外また全国より多数の参加選手を迎え、市総合計画「まちづくり基本方針」において掲げられている「交流人口の増加」にも貢献していくことを目標とする。さらにウェルネスシティ宇陀市の実現を目指すことも目標とする。 第7回宇陀シティマラソン(H26年度) 3月8日(日)開催 参加申込者数(定員1,500人) 1,793名 (宇陀市民517名・市外1,276名) 宇陀市特産品販売 市郡内温泉のPR(手湯・施設利用割引券) 市内観光パンフレットの配布 元気汁(豚汁)の無料ふるまい 榛原中学校マーチング				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					2,300		
H28予算額					2,300		
H27当初予算額	1,600						
H27現計予算額	1,600						
増減額	700						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,600	1,600					
従事職員数【人工】	1.00	1.00					
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000					
総事業費:人件費含む(千円)	9,600	9,600					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	1,700	単位	人	1,700	単位	人	
単位当たりコスト(円)	5,647		5,647		備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	近畿高校総体事業				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	教育活動の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図ると共に生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。近畿高校総体を実施することで、スポーツを基軸にした奈良県東部振興を図る。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	1	保健体育総務費
細目	3	全国高校総体事業費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H28年度事業の概要	近畿総体(自転車ロードレース) 必要消耗品の購入と記録計測費用の負担 534千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	近畿総体については、将来にわたり継続的に実施し、インターハイのみならず、社会人大会や、よりグレードの高い大会を実施し、全国に自転車競技は奈良県宇陀市と知られることを目標とする。 スポーツの振興によりウェルネスシティの一翼を担う。 奈良県東部振興に寄与する。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		534
					H28予算額		534
					H27当初予算額		4,628
H27現計予算額		4,628					
増減額		▲ 4,094					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		4,628					
従事職員数【人工】		0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		6,228					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	競技参加生徒数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	147	単位	人	備考	
単位当たりコスト (円)			42,367				
<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (6)スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大人のための運動教室事業				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	運動を始めたいと思ってる人、又は運動の必要性がある人が運動実践を体験でき、定期的に関することで運動の習慣化へとつなげていく。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	2	体育施設費
細目	4	ウェルネスシティ推進費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H28年度事業の概要	(千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	講師謝礼	2,184	消耗品費	114	計	2,298	分担金
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	運動を始めたいと思ってる人、又は運動の必要性がある人が運動実践を体験でき、定期的に関することで運動の習慣化へとつなげていく。 アクアエクササイズ リラックスヨガ 膝・腰機能改善ウォーキング 大人運動(基礎) エアロ&ボクササイズ ピラティス				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		2,131
					一般財源		167
					H28予算額		2,298
					H27当初予算額		1,416
H27現計予算額		1,416					
増減額		882					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	1,345	1,416	社会福祉費雑入 2,131千円				
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む(千円)	2,145	2,216					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	開催回数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	118	単位	回	185	単位	回	
単位当たりコスト(円)	18,178		11,978				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還(元金)																																												
所管課	61	財政課	(企画財政部)																																												
事業の目的 宇陀市が過去に発行した地方債の適正な管理を行う。			宇陀市一般会計予算																																												
			区分	No.	区分名																																										
			款	11	公債費																																										
			項	1	公債費																																										
			目	1	元金																																										
細目	1	元金																																													
根拠条例等																																															
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進																																														
H28年度事業の概要	(千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">市債償還金元金</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧大宇陀</td> <td></td> <td style="text-align: right;">301,990</td> </tr> <tr> <td>旧菟田野</td> <td></td> <td style="text-align: right;">223,787</td> </tr> <tr> <td>旧榛原</td> <td></td> <td style="text-align: right;">456,372</td> </tr> <tr> <td>旧室生</td> <td></td> <td style="text-align: right;">285,226</td> </tr> <tr> <td>宇陀市</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,433,164</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2,700,539</td> </tr> </tbody> </table>			市債償還金元金			旧大宇陀		301,990	旧菟田野		223,787	旧榛原		456,372	旧室生		285,226	宇陀市		1,433,164	計		2,700,539	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td style="text-align: right;">2,700,539</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td style="text-align: right;">2,700,539</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td style="text-align: right;">2,860,868</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td style="text-align: right;">2,860,868</td></tr> <tr><td>増減額</td><td style="text-align: right;">▲ 160,329</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,700,539	H28予算額	2,700,539	H27当初予算額	2,860,868	H27現計予算額	2,860,868	増減額
市債償還金元金																																															
旧大宇陀		301,990																																													
旧菟田野		223,787																																													
旧榛原		456,372																																													
旧室生		285,226																																													
宇陀市		1,433,164																																													
計		2,700,539																																													
分担金																																															
使用料																																															
国費																																															
県費																																															
市債																																															
その他																																															
一般財源	2,700,539																																														
H28予算額	2,700,539																																														
H27当初予算額	2,860,868																																														
H27現計予算額	2,860,868																																														
増減額	▲ 160,329																																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	発行額を抑制しているため地方債残高は年々減少している。																																														
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額(千円)	3,131,215	2,923,602																																													
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																													
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																													
総事業費:人件費含む(千円)	3,132,815	2,925,202																																													
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																															
活動指標名	国勢調査人口																																														
活動指標の算式	-																																														
活動指標の実績(見込)	34,227	単位	人	34,227	単位																																										
単位当たりコスト(円)	91,531		85,465																																												
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 6.改革改善プロジェクト (2)歳出面からの改革改善の取り組み																																														

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公債費償還(利子)																																																																							
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市一般会計予算																																																																					
事業の目的	宇陀市が過去に発行した地方債及び前年度発行見込み分に対する償還額の適正な管理を行う。				区分	No.	区分名																																																																			
					款	11	公債費																																																																			
					項	1	公債費																																																																			
					目	2	利子																																																																			
細目	1	利子																																																																								
根拠条例等																																																																										
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進																																																																									
H28年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">(千円)</th> </tr> <tr> <th colspan="4">市債償還金利子等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧大宇陀</td> <td></td> <td>21,077</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旧菟田野</td> <td></td> <td>15,853</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旧榛原</td> <td></td> <td>37,610</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旧室生</td> <td></td> <td>24,242</td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇陀市</td> <td></td> <td>169,539</td> <td></td> </tr> <tr> <td>据置利子</td> <td></td> <td>27,867</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一時借入金</td> <td></td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>繰替運用利子</td> <td></td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>299,188</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						(千円)		市債償還金利子等				旧大宇陀		21,077		旧菟田野		15,853		旧榛原		37,610		旧室生		24,242		宇陀市		169,539		据置利子		27,867		一時借入金		1,000		繰替運用利子		2,000		計		299,188		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>1,220</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>297,968</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>299,188</td> </tr> <tr> <td>H27当初予算額</td> <td>354,963</td> </tr> <tr> <td>H27現計予算額</td> <td>354,963</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 55,775</td> </tr> </tbody> </table>		財源の内訳 (単位:千円)		分担金		使用料		国費		県費	1,220	市債		その他		一般財源	297,968	H28予算額	299,188	H27当初予算額	354,963	H27現計予算額	354,963	増減額	▲ 55,775
			(千円)																																																																							
市債償還金利子等																																																																										
旧大宇陀		21,077																																																																								
旧菟田野		15,853																																																																								
旧榛原		37,610																																																																								
旧室生		24,242																																																																								
宇陀市		169,539																																																																								
据置利子		27,867																																																																								
一時借入金		1,000																																																																								
繰替運用利子		2,000																																																																								
計		299,188																																																																								
財源の内訳 (単位:千円)																																																																										
分担金																																																																										
使用料																																																																										
国費																																																																										
県費	1,220																																																																									
市債																																																																										
その他																																																																										
一般財源	297,968																																																																									
H28予算額	299,188																																																																									
H27当初予算額	354,963																																																																									
H27現計予算額	354,963																																																																									
増減額	▲ 55,775																																																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	発行額を抑制しているため地方債残高は年々減少している。																																																																									
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																																																						
決算額又は決算見込額(千円)	366,479	313,963		同和対策事業債利子補給金 1,220千円																																																																						
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																																																								
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																																																								
総事業費:人件費含む(千円)	368,079	315,563																																																																								
【活動指標の根拠】 総合計(画)(行政評価)・総合戦略・その他()																																																																										
活動指標名	国勢調査人口																																																																									
活動指標の算式	-																																																																									
活動指標の実績(見込)	34,227	単位	人	34,227	単位	人																																																																				
単位当たりコスト(円)	10,754		9,220																																																																							
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 6.改革改善プロジェクト (2)歳出面からの改革改善の取り組み																																																																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業区分	継続	事業名	住宅新築資金等貸付事業																						
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算																				
事業の目的	歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基づき貸付けを行った「住宅新築資金」「宅地取得資金」「住宅改修資金」について、貸付けを行った資金を公正で適正かつ効率的に回収すること。				区分	No.																			
					区分名																				
					款																				
					項																				
目																									
細目																									
根拠条例等	奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組規約第3条																								
総合計画	基本計画 第4章 第1節 誰もが尊重される共生のまちづくり																								
H28年度事業の概要	貸付制度(新築・宅地・住宅改修)は、平成13年度で廃止されたが、その後の償還等に係る事務を行っている。公正で効率的に償還を進める為、平成17年に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、債権回収は管理組合が行い、その会計処理を行う為、特別会計で処理している。 回収管理組合負担金 5,810千円 事務費 23千円 公債費(元金) 21,855千円 公債費(利子) 1,412千円				財源の内訳 (単位:千円)																				
	平成26年度貸付金回収状況 (単位:円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">現年度</th> <th colspan="2">滞納繰越</th> <th colspan="2">合計</th> <th rowspan="2">未済額</th> </tr> <tr> <th>調定</th> <th>収入</th> <th>調定</th> <th>収入</th> <th>調定</th> <th>収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30,276,440</td> <td>9,762,942</td> <td>503,400,626</td> <td>14,949,388</td> <td>533,677,066</td> <td>24,712,330</td> <td>487,321,255</td> </tr> </tbody> </table>				現年度		滞納繰越		合計		未済額	調定	収入	調定	収入	調定	収入	30,276,440	9,762,942	503,400,626	14,949,388	533,677,066	24,712,330	487,321,255	分担金 使用料 国費 県費 1 市債 その他 29,099 一般財源 H28予算額 29,100 H27当初予算額 35,600 H27現計予算額 372,562 増減額 ▲ 6,500
現年度		滞納繰越		合計		未済額																			
調定	収入	調定	収入	調定	収入																				
30,276,440	9,762,942	503,400,626	14,949,388	533,677,066	24,712,330	487,321,255																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																									
事業のコスト		平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																			
決算額又は決算見込額(千円)		403,404		366,060		償還推進費補助金 1千円 一般会計繰入金 5,810千円 回収管理組合返戻金 23,289千円																			
従事職員数【人工】		0.40		0.40																					
人件費(人工×8,000千円)		3,200		3,200																					
総事業費:人件費含む(千円)		406,604		369,260																					
【活動指標の根拠】 総合計(行政評価)・総合戦略・その他()																									
活動指標名		住宅新築資金等貸付金残債残高																							
活動指標の算式		—																							
活動指標の実績(見込)		567,321	単位	千円	544,597	単位	千円																		
単位当たりコスト (円)		717		678		備考																			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業			
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市営霊苑事業特別会計予算	
事業の目的	宇陀市赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,103区画、4,128聖地の事業規模となっている。 赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理費が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
細目						
根拠条例等	宇陀市営霊苑条例					
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備					
H28年度事業の概要	霊苑の使用者が増加するような啓発活動を行い、利用者が安心して使用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。 職員給与等…………… 9,602千円 需用費…………… 680千円 役務費…………… 140千円 委託料…………… 671千円 工事請負費…………… 6,000千円 積立金…………… 123千円 償還金及び利子及び割引料…… 2,579千円 その他…………… 505千円				財源の内訳 (単位:千円)	
	墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく使用できる霊苑運営を行う。 そして、啓発活動を通じて使用率の向上を目指す。 平成26年度末現在の使用区画数は、845区画であり約77%の使用率となっている。				分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料	
					国費	
					県費	
					市債	
					その他	16,725
					一般財源	3,575
					H28予算額	20,300
				H27当初予算額	34,200	
				H27現計予算額	34,200	
				増減額	▲ 13,900	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	12,483	25,500		手数料	6千円	
従事職員数【人工】				財産収入	123千円	
人件費(人工×8,000千円)				繰入金	16,596千円	
総事業費:人件費含む(千円)	12,483	25,500				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	使用区画数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	845	単位	件	840	単位	件
単位当たりコスト(円)	14,773		30,357			
				備考		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 土地取得事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市土地取得事業特別会計																																																																								
所管課	45	管財課	(総務部)		宇陀市土地取得事業特別会計																																																																						
事業の目的	土地取得事業特別会計は、宇陀市土地開発公社の健全化計画に基づき、計画的に公社の先行取得土地の買い戻しを行い、市土地開発公社の経営を健全化することを目的として平成19年6月に設置。				区分	No.	区分名																																																																				
					款	1	公債費																																																																				
					項	1	公債費																																																																				
					目																																																																						
細目																																																																											
根拠条例等	宇陀市特別会計設置条例																																																																										
総合計画																																																																											
H28年度事業の概要	●平成28年度償還額 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>用地名</th> <th>所在</th> <th>借入年度</th> <th>元金</th> <th>利息</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園用地</td> <td>榑原 長峯</td> <td>H19</td> <td>12,636</td> <td>616</td> <td>13,252</td> </tr> <tr> <td>駐車場用地</td> <td>榑原 下井足</td> <td>H19</td> <td>35,100</td> <td>1,711</td> <td>36,811</td> </tr> <tr> <td>多目的駐車場用地(2)</td> <td>菟田野 松井</td> <td>H20</td> <td>0</td> <td>631</td> <td>631</td> </tr> <tr> <td>総合運動公園駐車場等整備事業用地</td> <td>室生 大野</td> <td>H20</td> <td>0</td> <td>3,717</td> <td>3,717</td> </tr> <tr> <td>観光駐車場整備事業用地(2)</td> <td>大字陀 下竹</td> <td>H20</td> <td>0</td> <td>718</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>保健福祉医療ゾーン用地</td> <td>榑原 萩原元萩原</td> <td>H21</td> <td>43,350</td> <td>2,765</td> <td>46,115</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※H20年度借入分については最終年度で元金を償還</td> <td>91,086</td> <td>10,158</td> <td>101,244</td> </tr> </tbody> </table>				用地名	所在	借入年度	元金	利息	合計	幼稚園用地	榑原 長峯	H19	12,636	616	13,252	駐車場用地	榑原 下井足	H19	35,100	1,711	36,811	多目的駐車場用地(2)	菟田野 松井	H20	0	631	631	総合運動公園駐車場等整備事業用地	室生 大野	H20	0	3,717	3,717	観光駐車場整備事業用地(2)	大字陀 下竹	H20	0	718	718	保健福祉医療ゾーン用地	榑原 萩原元萩原	H21	43,350	2,765	46,115	※H20年度借入分については最終年度で元金を償還			91,086	10,158	101,244	財源の内訳(単位:千円)																						
	用地名	所在	借入年度	元金	利息	合計																																																																					
幼稚園用地	榑原 長峯	H19	12,636	616	13,252																																																																						
駐車場用地	榑原 下井足	H19	35,100	1,711	36,811																																																																						
多目的駐車場用地(2)	菟田野 松井	H20	0	631	631																																																																						
総合運動公園駐車場等整備事業用地	室生 大野	H20	0	3,717	3,717																																																																						
観光駐車場整備事業用地(2)	大字陀 下竹	H20	0	718	718																																																																						
保健福祉医療ゾーン用地	榑原 萩原元萩原	H21	43,350	2,765	46,115																																																																						
※H20年度借入分については最終年度で元金を償還			91,086	10,158	101,244																																																																						
●一時借入金利子 1千円 ●調整分(利子分) 55千円						分担金																																																																					
						使用料																																																																					
						国費																																																																					
						県費																																																																					
						市債																																																																					
						その他	101,300																																																																				
						一般財源																																																																					
						H28予算額	A 101,300																																																																				
						H27当初予算額	B 177,000																																																																				
						H27現計予算額	177,000																																																																				
						増減額	A-B ▲ 75,700																																																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">土地取得事業特別会計</th> <th colspan="2">土地取得</th> <th colspan="2">土地売却</th> </tr> <tr> <th>用地</th> <th>金額</th> <th>用地</th> <th>金額</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>4</td> <td>595,456千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>5</td> <td>372,873千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>1</td> <td>346,807千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>132,061千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>81,351千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>34,257千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 平成26年度については、増減なし						年度	土地取得事業特別会計		土地取得		土地売却		用地	金額	用地	金額			H18							H19	4	595,456千円					H20	5	372,873千円					H21	1	346,807千円					H22			1	132,061千円			H23			1	81,351千円			H24							H25			1	34,257千円		
	年度	土地取得事業特別会計		土地取得		土地売却																																																																					
		用地	金額	用地	金額																																																																						
	H18																																																																										
	H19	4	595,456千円																																																																								
H20	5	372,873千円																																																																									
H21	1	346,807千円																																																																									
H22			1	132,061千円																																																																							
H23			1	81,351千円																																																																							
H24																																																																											
H25			1	34,257千円																																																																							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況																																																																								
決算額又は決算見込額(千円)	105,926	177,000	一般会計繰入金 101,300千円																																																																								
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																																																									
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																																																									
総事業費:人件費含む(千円)	107,526	178,600																																																																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																																																											
活動指標名																																																																											
活動指標の算式																																																																											
活動指標の実績							単位	単位																																																																			
単位当たりコスト(円)																																																																											
備考																																																																											

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	療養諸費給付事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国民健康保険被保険者が安心して疾病・負傷により医療行為を受けられ、適切に保険給付を行うことを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	保険給付費
					項	1	療養諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	国保連合会からの請求に基づき、国保被保険者の入院、入院外、調剤、歯科、食事療養等に係る費用から一部負担金を除いた概ね7割を療養給付費として支払うとともに、その審査支払いに係る手数料を支払う。また、柔道整復施術、補装具等の購入に係る費用の一部を支給する。 ・一般被保険者療養給付費・・・2,480,000千円 ・一般被保険者療養費・・・25,002千円 ・退職被保険者等療養給付費・・・165,402千円 ・退職被保険者等療養費・・・2,220千円 ・審査支払手数料・・・7,622千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	医療費のうち概ね7割を保険給付費として保険者が負担することにより、国民健康保険加入者が安心して医療を受けることができる。				使用料		
					国費	583,433	
					県費	116,901	
					市債		
					その他	1,554,884	
					一般財源	425,028	
					H28予算額	2,680,246	
					H27 当初予算額	2,638,381	
					H27 現計予算額	2,638,381	
					増減額	41,865	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,609,780	2,518,462	療養給付費等負担金(国) 414,628千円				
従事職員数【人工】	0.88	0.88	財政調整交付金(国) 168,805千円				
人件費(人工×8,000千円)	7,040	7,040	財政調整交付金(県) 116,901千円				
総事業費:人件費含む(千円)	2,616,820	2,525,502	前期高齢者交付金(支払基金) 1,167,323千円				
【活動指標の根拠】総合計(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人	
単位当たりコスト(円)	252,589		253,310		備考		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高額療養費支払事業															
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算													
事業の目的	国民健康保険の加入者が高額な医療費を支払った場合に、その経済的負担を軽減するために負担限度額を超えた金額を支払う。				区分	No.	区分名											
					款	2	保険給付費											
					項	2	高額療養費											
					目													
細目																		
根拠条例等	国民健康保険法																	
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																	
H28年度事業の概要	高額療養費は、高額医療に該当した国保加入者に対して通知し、申請があった者に対して1ヶ月の負担限度額を超えて支払った金額を支給する。また、高額介護合算療養費は、介護保険を受けている方が介護と医療で年間負担額を超えて支払った場合に支給するもので、国保連合会からの対象者リストに基づき通知し、申請のあった者に支払う。 ・一般高額療養費・・・・・・360,025千円 ・一般介護合算療養費・・・・ 360千円 ・退職高額療養費・・・・・・24,000千円 ・退職介護合算療養費・・・・・・24千円				財源の内訳 (単位:千円)													
	高額療養費は、高額な自己負担を軽減するもので、加入者が安心して医療にかかれるように支援することによって、早期検査治療をしやすくするもので、重症化する前の治療によって将来的な医療費の抑制に繋げられる。 ○1人あたり的高額療養費(介護合算療養費込み)				分担金 使用料 国 費 68,866 県 費 14,012 市 債 その他 206,920 一般財源 94,611 H28予算額 384,409 H27 当初予算額 335,914 H27 現計予算額 341,194 増減額 48,495													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者分</td> <td>28,530</td> <td>32,593</td> <td>33,965</td> </tr> <tr> <td>退職被保険者等分</td> <td>40,752</td> <td>40,299</td> <td>38,618</td> </tr> </tbody> </table>					H25	H26	H27(見込)	一般被保険者分	28,530	32,593	33,965	退職被保険者等分	40,752	40,299	38,618		
	H25	H26	H27(見込)															
一般被保険者分	28,530	32,593	33,965															
退職被保険者等分	40,752	40,299	38,618															
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況														
決算額又は決算見込額(千円)	343,679	341,710		療養給付費等負担金(国)50,846千円 財政調整交付金(国) 18,020千円 財政調整交付金(県) 14,012千円 前期高齢者交付金(支払基金) 123,124千円 療養給付費交付金(支払基金) 24,024千円 一般会計繰入金 29,013千円 共同事業交付金(国保連) 30,759千円														
従事職員数【人工】	0.85	0.85																
人件費(人工×8,000千円)	6,800	6,800																
総事業費:人件費含む(千円)	350,479	348,510																
【活動指標の根拠】	総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																	
活動指標名	被保険者数																	
活動指標の算式	—																	
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人												
単位当たりコスト (円)	33,830		34,956															
備考																		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	出産育児諸費支払事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国民健康保険被保険者の出産に際し、その費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	保険給付費
					項	4	出産育児諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H28年度事業の概要	国保の被保険者が出産したときに、出産育児一時金42万円(※1)を支給する。妊娠12週(85日)以降であれば、死産や流産でも支給し、原則として、国保から医療機関などに直接支払う。(直接支払制度) ※1:産科医療補償制度加算対象でない場合は、40.4万円を支給する。(H27年1月改正)				財源の内訳 (単位:千円)		
	<平成28年度予算> ・出産育児一時金・・・13,440千円(42万円×32人) ・出産育児一時金支払手数料・・・7千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	出産時の多額の経済的負担を助成することで、安心して産める環境づくりが出来た。				使用料		
	<支払件数> 平成22年度・・・33件 平成23年度・・・34件 平成24年度・・・36件 平成25年度・・・39件 平成26年度・・・34件 平成27年度(見込)・・・32件				国費		
					県費		
					市債		
					その他	8,960	
					一般財源	4,487	
					H28予算額	13,447	
					H27 当初予算額	13,447	
					H27 現計予算額	13,447	
					増減額		
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	14,227		13,447		一般会計繰入金(出産育児一時金分) 8,960千円		
従事職員数【人工】	0.14		0.14				
人件費(人工×8,000千円)	1,120		1,120				
総事業費:人件費含む(千円)	15,347		14,567				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	9,970	単位	備考		
単位当たりコスト (円)	1,481		1,461				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	葬祭費支払事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国保被保険者が死亡したとき、葬儀をとりおこなった方の申請により葬祭費を支給し、費用軽減を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	保険給付費
					項	5	葬祭諸費
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画							
H28年度事業の概要	国保被保険者が死亡したとき、葬儀をとりおこなった方の申請により葬祭費3万円を支給する。 <平成28年度予算> @30,000円×94人=2,820,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○葬祭費支払件数 平成22年度・・・64件 平成23年度・・・75件 平成24年度・・・66件 平成25年度・・・69件 平成26年度・・・71件 平成27年度(見込)・・・75件				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,820	
					H28予算額	2,820	
					H27当初予算額	2,910	
H27現計予算額	2,910						
増減額	▲ 90						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	2,130	2,250					
従事職員数【人工】	0.38	0.38					
人件費(人工×8,000千円)	3,040	3,040					
総事業費:人件費含む(千円)	5,170	5,290					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	被保険者数		備考				
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,360	9,970		単位	単位		
単位当たりコスト (円)	499	531					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者支援金事業																							
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																					
事業の目的	後期高齢者医療制度の安定的な運営のため、国民健康保険など現役世代の保険者が一定の財源支援を行う。				区分 No. 区分名																					
	款	3	後期高齢者支援金等																							
	項	1	後期高齢者支援金等																							
	目																									
細目																										
根拠条例等	国民健康保険法 高齢者の医療の確保に関する法律																									
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																									
H28年度事業の概要	75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の財源構成は、患者負担を除き、公費(約5割)、高齢者の保険料(1割)のほか、現役世代からの支援(約4割)で賄われてる。現役世代からの支援は、各保険者の加入者数に応じた支援となり、支援金額は、当該年度概算額に前々年度の精算額を加えた金額となる。また、支援金の支払事務処理に関する費用も支払基金に支払う。				財源の内訳 (単位:千円)																					
	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度支援金額(H28年度概算額+H26年度精算額) 523,000千円=583,471千円+△60,471千円 平成28年度事務費 38千円 				<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>218,110</td></tr> <tr><td>県費</td><td>42,673</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>77,495</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>184,760</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>523,038</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>568,521</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>568,521</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 45,483</td></tr> </table>	分担金		使用料		国費	218,110	県費	42,673	市債		その他	77,495	一般財源	184,760	H28予算額	523,038	H27当初予算額	568,521	H27現計予算額	568,521	増減額
分担金																										
使用料																										
国費	218,110																									
県費	42,673																									
市債																										
その他	77,495																									
一般財源	184,760																									
H28予算額	523,038																									
H27当初予算額	568,521																									
H27現計予算額	568,521																									
増減額	▲ 45,483																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	後期高齢者医療制度に財政的支援をすることで、後期高齢者医療制度の継続的な運営に寄与している。 ■支出状況 平成22年度 435,794千円(支援金)+58千円(事務費) 平成23年度 485,086千円(支援金)+48千円(事務費) 平成24年度 535,001千円(支援金)+41千円(事務費) 平成25年度 558,325千円(支援金)+46千円(事務費) 平成26年度 558,064千円(支援金)+40千円(事務費) 平成27年度(見込) 549,913千円(支援金)+37千円(事務費)																									
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																						
決算額又は決算見込額(千円)	558,104	549,951		療養給付費等負担金(国) 151,729千円																						
従事職員数【人工】	0.02	0.02		財政調整交付金(国) 66,381千円																						
人件費(人工×8,000千円)	160	160		財政調整交付金(県) 42,673千円																						
総事業費:人件費含む(千円)	558,264	550,111		療養給付費等交付金 20,200千円																						
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																										
活動指標名	被保険者数																									
活動指標の算式	—																									
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	9,970	単位	備考																					
単位当たりコスト (円)	53,886		55,177																							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護納付金				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国保加入者で介護保険第2号被保険者に係る介護納付金を社会保険診療報酬支払基金に支払うことで、介護保険の安定的な運営と社会保障制度の維持を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	介護納付金
					項	1	介護納付金
					目		
細目							
根拠条例等	国民健康保険法 介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	国民健康保険被保険者で介護保険第2号被保険者(40歳~64歳)に係る保険料分として社会保険診療報酬支払基金へ毎月拠出金を納付する。 本納付金は、国民健康保険税に加え、国・県支出金等を財源としている。 平成28年度納付金=平成28年度概算額+平成26年度精算額 200,000千円=232,348千円+△32,348千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	■支出状況 平成22年度 202,214,304円 平成23年度 219,028,439円 平成24年度 239,490,916円 平成25年度 255,347,441円 平成26年度 245,365,085円 平成27年度(見込)211,570,511円				使用料		
					国費	90,946	
					県費	17,052	
					市債		
					その他	21,051	
					一般財源	70,951	
					H28予算額	200,000	
					H27当初予算額	244,060	
					H27現計予算額	244,060	
					増減額	▲ 44,060	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	245,366	211,571	療養給付費等負担金(国)60,631千円				
従事職員数【人工】	0.02	0.02	財政調整交付金(国) 30,315千円				
人件費(人工×8,000千円)	160	160	財政調整交付金(県) 17,052千円				
総事業費:人件費含む(千円)	245,526	211,731	一般会計繰入金(保健基盤安定分) 21,051千円				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	介護保険第2号被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	3,671	単位 人	3,442	単位 人	備考		
単位当たりコスト (円)	66,883		61,514				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	共同事業拠出事業																																						
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																				
事業の目的	高額な医療費の発生が市町村の国保財政に与える影響を緩和し、市町村間の財政の平準化、保険財政の安定化を図るため、県内市町村が一定の割合により国保連合会へ拠出し合い、高額な医療費が発生した市町村に一定の割合で交付される再保険制度である。				区分 No.	区分名																																			
					款	7	共同事業拠出金																																		
					項	1	共同事業拠出金																																		
					目																																				
細目																																									
根拠条例等	国民健康保険法																																								
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																																								
H28年度事業の概要	拠出金には一般被保険者の1件80万円以上の医療費に対応する高額医療共同事業拠出金と、0円以上80万円までの医療費に対応する保険財政共同安定化事業拠出金がある。また、退職被保険者なのに一般被保険者となっている方に保険証区分変更手続きを案内するために、国保連合会に「年金受給者リスト」の打ち出し費用を支払っている。 ・高額医療費共同事業拠出金 101,808千円 ・保険財政共同安定化事業拠出金 888,310千円 ・その他の共同事業(年金リスト分) 2千円				財源の内訳 (単位:千円)																																				
					分担金																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">歳出</td> <td>高額共同事業拠出金</td> <td>114,104,769</td> <td>99,142,377</td> <td>94,658,699</td> </tr> <tr> <td>保険財政共同事業拠出金</td> <td>388,762,744</td> <td>390,689,429</td> <td>885,108,157</td> </tr> <tr> <td>その他の共同事業</td> <td>1,177</td> <td>863</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">歳入</td> <td>高額拠出金国庫負担金</td> <td>28,526,192</td> <td>24,785,594</td> <td>23,664,674</td> </tr> <tr> <td>高額拠出金県費負担金</td> <td>28,526,192</td> <td>24,785,594</td> <td>23,664,674</td> </tr> <tr> <td>高額共同事業交付金</td> <td>82,988,016</td> <td>113,424,494</td> <td>96,165,000</td> </tr> <tr> <td>保険財政共同事業交付金</td> <td>363,390,847</td> <td>392,433,667</td> <td>890,000,000</td> </tr> </tbody> </table>						H25	H26	H27(見込)	歳出	高額共同事業拠出金	114,104,769	99,142,377	94,658,699	保険財政共同事業拠出金	388,762,744	390,689,429	885,108,157	その他の共同事業	1,177	863	1,000	歳入	高額拠出金国庫負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674	高額拠出金県費負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674	高額共同事業交付金	82,988,016	113,424,494	96,165,000	保険財政共同事業交付金	363,390,847	392,433,667	890,000,000	使用料	
							H25	H26	H27(見込)																																
					歳出	高額共同事業拠出金	114,104,769	99,142,377	94,658,699																																
						保険財政共同事業拠出金	388,762,744	390,689,429	885,108,157																																
						その他の共同事業	1,177	863	1,000																																
					歳入	高額拠出金国庫負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674																																
						高額拠出金県費負担金	28,526,192	24,785,594	23,664,674																																
						高額共同事業交付金	82,988,016	113,424,494	96,165,000																																
						保険財政共同事業交付金	363,390,847	392,433,667	890,000,000																																
					国費	25,451																																			
県費	25,451																																								
市債																																									
その他	850,905																																								
一般財源	88,313																																								
H28予算額	990,120																																								
H27当初予算額	979,258																																								
H27現計予算額	979,258																																								
増減額	10,862																																								
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額(千円)	489,835	979,770		高額医療費共同事業負担金(国) 25,451千円																																					
従事職員数【人工】	0.07	0.07		高額医療費共同事業負担金(県) 25,451千円																																					
人件費(人工×8,000千円)	560	592		共同事業交付金(国保連) 850,903千円																																					
総事業費:人件費含む(千円)	490,395	980,362		一般会計繰入金 2千円																																					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																									
活動指標名	被保険者数																																								
活動指標の算式	—																																								
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人																																			
単位当たりコスト(円)	47,335		98,331																																						
備考																																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業																																												
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																										
事業の目的	病気の早期発見・早期治療や医療レセプトの再点検などを行うことで、医療費の適正化、削減を図り、健全な国民健康保険事業運営に資することを目的とする。				区分 No.	区分名																																									
					款	8	保健事業費																																								
					項	1	保健事業費																																								
					目																																										
細目																																															
根拠条例等																																															
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																																														
H28年度事業の概要	◆平成28年度の主な事業 ・人間ドック・脳ドック助成事業 13,600千円 ・ジェネリック薬品差額通知・希望シール作成 442千円 ・医療レセプトの点検 2,114千円 ・医療費通知 2,150千円 ・結核・精神レセ調査 430千円 ・健康チェック事業 84千円 ・その他運動教室委託事業等 1,083千円				財源の内訳 (単位:千円)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間ドック受診者数</td> <td>151</td> <td>131</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>脳ドック受診者数</td> <td>90</td> <td>83</td> <td>320</td> </tr> <tr> <td>医療費通知件数(年6回)</td> <td>28,275</td> <td>27,924</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック差額通知件数</td> <td>2,342</td> <td>2,871</td> <td>2,400</td> </tr> </tbody> </table>					H25	H26	H27(見込)	人間ドック受診者数	151	131	300	脳ドック受診者数	90	83	320	医療費通知件数(年6回)	28,275	27,924	24,000	ジェネリック差額通知件数	2,342	2,871	2,400	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>1,768</td></tr> <tr><td>県費</td><td>5,671</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>200</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>13,845</td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>21,484</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>15,337</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>28,679</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>6,147</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	1,768	県費	5,671	市債		その他	200	一般財源	13,845	H28予算額	21,484	H27当初予算額	15,337	H27現計予算額	28,679	増減額
	H25	H26	H27(見込)																																												
人間ドック受診者数	151	131	300																																												
脳ドック受診者数	90	83	320																																												
医療費通知件数(年6回)	28,275	27,924	24,000																																												
ジェネリック差額通知件数	2,342	2,871	2,400																																												
分担金																																															
使用料																																															
国費	1,768																																														
県費	5,671																																														
市債																																															
その他	200																																														
一般財源	13,845																																														
H28予算額	21,484																																														
H27当初予算額	15,337																																														
H27現計予算額	28,679																																														
増減額	6,147																																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																																															
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額(千円)	13,667	28,679		財政調整交付金(国) 1,768千円																																											
従事職員数【人工】	0.02	0.02		財政調整交付金(県) 5,671千円																																											
人件費(人工×8,000千円)	160	160		諸収入 200千円																																											
総事業費:人件費含む(千円)	13,827	28,839																																													
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																															
活動指標名	被保険者数																																														
活動指標の算式	—																																														
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人																																									
単位当たりコスト (円)	1,335		2,893																																												
備考																																															

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定健康診査・特定保健指導事業																																		
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																
事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備群を早期に発見し、保健指導を行うことで、生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名																														
					款	8	保健事業費																														
					項	2	特定健康診査等事業費																														
					目																																
細目																																					
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																																				
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進																																				
H28年度事業の概要	保健センターでの集団健診を中心に、健診受診率の向上を目指し、下記の施策を遂行する。 ・電話や文書による受診勧奨 ・節目年齢無料健診 ・歯周病検診の実施 ・さらっとヘルシー教室の実施 ・お早め健診(35歳～39歳) ・運動教室利用助成				財源の内訳 (単位:千円)																																
					分担金																																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">特定健診</td> <td>対象者数(40歳以上)</td> <td>7,444</td> <td>7,361</td> <td>7,495</td> </tr> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,898</td> <td>1,979</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>受診率(法定報告分)</td> <td>25.5%</td> <td>26.9%</td> <td>26.7%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">保健指導</td> <td>対象者数</td> <td>208</td> <td>188</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>指導支援終了者数</td> <td>75</td> <td>56</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>指導支援終了率</td> <td>36.1%</td> <td>29.8%</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table>						H25	H26	H27(見込)	特定健診	対象者数(40歳以上)	7,444	7,361	7,495	受診者数	1,898	1,979	2,000	受診率(法定報告分)	25.5%	26.9%	26.7%	保健指導	対象者数	208	188	264	指導支援終了者数	75	56	105	指導支援終了率	36.1%	29.8%	40.0%	使用料	
							H25	H26	H27(見込)																												
					特定健診	対象者数(40歳以上)	7,444	7,361	7,495																												
						受診者数	1,898	1,979	2,000																												
						受診率(法定報告分)	25.5%	26.9%	26.7%																												
					保健指導	対象者数	208	188	264																												
						指導支援終了者数	75	56	105																												
						指導支援終了率	36.1%	29.8%	40.0%																												
					国費		3,820																														
					県費		12,222																														
市債																																					
その他		2,070																																			
一般財源		3,940																																			
H28予算額		22,052																																			
H27当初予算額		23,696																																			
H27現計予算額		23,696																																			
増減額		▲ 1,644																																			
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																	
決算額又は決算見込額(千円)	17,617	22,511		特定健康診査等負担金(国) 3,820千円																																	
従事職員数【人工】	1.96	1.96		特定健康診査等負担金(県) 3,820千円																																	
人件費(人工×8,000千円)	15,680	15,680		財政調整交付金(県) 8,402千円																																	
総事業費:人件費含む(千円)	33,297	38,191		諸収入 2,070千円																																	
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																					
活動指標名	被保険者数																																				
活動指標の算式	—																																				
活動指標の実績(見込)	10,360	単位	人	9,970	単位	人																															
単位当たりコスト(円)	3,214		3,831		備考																																

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 国民健康保険事業特別会計(直診)

事業区分	継続	事業名	宇陀市国民健康保険直営診療所事業
------	----	-----	-------------------------

所管課	123	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計(直診)予算
-----	-----	---------------	-----------------------

事業の目的	国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を設置する。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり、交通の便も悪く総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療をおこない、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療が出来るよう医療体制の充実を促進する。 また、住診等を行う事により、在宅医療の充実を図る。		区分 No.	区分名
	款			
	項			
	目			
	細目			

根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例・宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実

H28年度事業の概要	単位:千円				財源の内訳 (単位:千円)	
	歳入		歳出		分担金	
	診療収入	95,797	総務費	66,100	使用料	
	使用料及び手数料	964	医療費	62,220	国費	
	県支出金	611	公債費	1,210	県費	611
	繰入金	28,508	予備費	270	市債	
	繰越金	0			その他	29,012
	諸収入	3,920			一般財源	100,177
市債	0			H28予算額	129,800	
計	129,800	計	129,800	H27 当初予算額	138,000	

事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	H25		H26	
	診療収入	103,515,961 円	88,680,228 円	
	使用料及び手数料	563,015 円	470,014 円	
	諸収入(除補助金等は除く)	19,318,793 円	16,677,405 円	
	その他	15,391,000 円	15,404,946 円	
	歳入合計	138,788,769 円	121,232,593 円	
	総務費	68,374,554 円	62,708,993 円	
	医療費	75,098,873 円	55,094,743 円	
	公債費	1,203,595 円	7,093,199 円	
	予備費	0 円	0 円	
歳出合計	144,677,022 円	124,896,935 円		
差引	▲ 5,888,253 円	-3,664,342 円		
患者数(東里)	4,088 人	3,746 人		
患者数(田口)	3,627 人	3,296 人		
計	7,715 人	7,042 人		

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況
決算額又は決算見込額(千円)	124,897	118,034	医療施設等設備整備費補助金 486千円
従事職員数【人工】	4.00	4.00	奈良県へき地医療対策費補助金 125千円
人件費(人工×8,000千円)	32,000	32,000	繰入金 28,508千円
総事業費:人件費含む(千円)	156,897	150,034	雑入
			長寿社会ソフト事業交付金 504千円

【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			
活動指標名	患者数		
活動指標の算式	—		
活動指標の実績(見込)	7,042	単位	6,300 単位
単位当たりコスト (円)	22,280		23,815
			備考

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護認定審査会費																																								
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算																																						
事業の目的	介護保険の認定申請を行ったものに対し、訪問員等による訪問調査と調査表の作成、主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会(桜井宇陀広域連合)への判定依頼を行う。介護認定審査会で判定するために必要な資料を作成し、迅速・適正な介護認定を行う。				区分	No.	区分名																																				
					款	1	総務費																																				
					項	3	介護認定審査会費																																				
					目																																						
細目																																											
根拠条例等	介護保険法																																										
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち																																										
H28年度事業の概要	平成28年度予算積算概要				財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">【単位:千円】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>647</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>12,723</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,705</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>16,090</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34,183</td> </tr> </tbody> </table>				【単位:千円】		旅費	10	需用費	647	役務費	12,723	委託料	4,705	負担金	16,090	公課費	8	合計	34,183	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,183</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>34,183</td> </tr> <tr> <td>H27当初予算額</td> <td>34,990</td> </tr> <tr> <td>H27現計予算額</td> <td>34,990</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 807</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	34,183	一般財源		H28予算額	34,183	H27当初予算額	34,990	H27現計予算額	34,990	増減額
【単位:千円】																																											
旅費	10																																										
需用費	647																																										
役務費	12,723																																										
委託料	4,705																																										
負担金	16,090																																										
公課費	8																																										
合計	34,183																																										
分担金																																											
使用料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他	34,183																																										
一般財源																																											
H28予算額	34,183																																										
H27当初予算額	34,990																																										
H27現計予算額	34,990																																										
増減額	▲ 807																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	調査の情報提供が円滑・適正に行われるよう介護認定審査会に至るまでの業務を迅速に行う。																																										
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																							
決算額又は決算見込額(千円)	32,065	34,990		一般会計繰入金 34,183千円																																							
従事職員数【人工】	0.80	0.80																																									
人件費(人工×8,000千円)	6,400	6,400																																									
総事業費:人件費含む(千円)	38,465	41,390																																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																											
活動指標名	申請者数																																										
活動指標の算式	-																																										
活動指標の実績(見込)	2,430	単位	人	2,500	単位	人																																					
単位当たりコスト (円)	15,829		16,556		備考																																						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護保険給付事業																																									
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算																																							
事業の目的	介護認定を受けた方が、自立した生活を営むことができるよう、必要な介護サービスを利用した際に係る費用の9割を市町村が負担し、生活の向上・福祉の増進を図る。				区分	No.	区分名																																					
					款	2	保険給付費																																					
					項																																							
					目																																							
細目																																												
根拠条例等	介護保険法																																											
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち																																											
H28年度事業の概要	平成28年度予算 積算概要				財源の内訳 (単位:千円)																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>【単位:千円】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護サービス等諸費</td> <td>3,224,495</td> </tr> <tr> <td>介護予防サービス等諸費</td> <td>273,629</td> </tr> <tr> <td>高額介護サービス費</td> <td>88,691</td> </tr> <tr> <td>高額医療合算介護サービス費</td> <td>8,454</td> </tr> <tr> <td>特定入所者介護サービス費</td> <td>230,857</td> </tr> <tr> <td>その他諸費</td> <td>4,210</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,830,336</td> </tr> </tbody> </table>					【単位:千円】	介護サービス等諸費	3,224,495	介護予防サービス等諸費	273,629	高額介護サービス費	88,691	高額医療合算介護サービス費	8,454	特定入所者介護サービス費	230,857	その他諸費	4,210	合計	3,830,336	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>896,310</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>574,920</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,551,289</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>807,817</td> </tr> <tr> <td>H28予算額</td> <td>3,830,336</td> </tr> <tr> <td>H27当初予算額</td> <td>3,784,444</td> </tr> <tr> <td>H27現計予算額</td> <td>3,784,444</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>45,892</td> </tr> </tbody> </table>			分担金		使用料		国費	896,310	県費	574,920	市債		その他	1,551,289	一般財源	807,817	H28予算額	3,830,336	H27当初予算額	3,784,444	H27現計予算額	3,784,444	増減額
	【単位:千円】																																											
介護サービス等諸費	3,224,495																																											
介護予防サービス等諸費	273,629																																											
高額介護サービス費	88,691																																											
高額医療合算介護サービス費	8,454																																											
特定入所者介護サービス費	230,857																																											
その他諸費	4,210																																											
合計	3,830,336																																											
分担金																																												
使用料																																												
国費	896,310																																											
県費	574,920																																											
市債																																												
その他	1,551,289																																											
一般財源	807,817																																											
H28予算額	3,830,336																																											
H27当初予算額	3,784,444																																											
H27現計予算額	3,784,444																																											
増減額	45,892																																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	介護給付費に係る介護報酬の審査を国保連合会に委託し、給付管理票のチェックなど給付の適正化を行う。																																											
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																								
決算額又は決算見込額(千円)	3,485,255	3,784,444		国庫支出金 896,310千円 基金交付金 1,072,494千円 県負担金 574,920千円 一般会計繰入金 478,793千円 寄附金 1千円 雑入 1千円																																								
従事職員数【人工】	2.00	2.00		備考																																								
人件費(人工×8,000千円)	16,000	16,000																																										
総事業費:人件費含む(千円)	3,501,255	3,800,444																																										
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																												
活動指標名	認定者数																																											
活動指標の算式	-																																											
活動指標の実績(見込)	2,437	単位	人	2,530	単位	人																																						
単位当たりコスト(円)	1,436,707		1,502,152																																									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域支援事業				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)				
事業の目的	高齢者が要支援・要介護になることを予防し、自立した日常生活を営めるように支援し、介護予防の普及を行う。				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	1	介護予防事業費
					目		
細目							
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	高齢者が要支援・要介護になることを予防し、自立した日常生活を営めるように支援し、介護予防の普及を行う。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成28年度予算積算概要 介護予防二次予防事業 9,375千円 (要介護・要支援予備軍を対象として生活機能評価や通所型・訪問型、介護予防として運動機能向上、口腔機能向上、栄養改善を実施する。) 介護予防一次予防事業 5,237千円 (介護予防として、ぬくもりサロン、脳いきいき教室、認知症予防教室、住民グループ活動支援等を実施する。) 事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料		
					国費		3,653
					県費		1,826
					市債		
					その他		6,391
					一般財源		2,742
					H28予算額		14,612
					H27当初予算額		19,306
					H27現計予算額		15,039
					増減額		▲ 4,694
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	13,302	15,039	国庫補助金	3,653千円			
従事職員数【人工】	0.50	0.50	基金交付金	4,092千円			
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000	県補助金	1,826千円			
総事業費:人件費含む(千円)	17,302	19,039	一般会計繰入金	1,826千円			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()			繰越金	1千円			
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	2,488	単位 人	3,666	単位 人	備考		
単位当たりコスト (円)	6,954		5,193				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	筋力アップのための運動教室の開催				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	高齢者が積極的に社会参加することにより、健康増進や体力づくりのみならず、人とのふれあいを深め、快適に且つ楽しく安全に取り組める介護予防を目的とした介護予防フィットネス事業。(介護状態に陥らないようにする。)				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	1	介護予防事業費
					目	2	一次予防事業費
細目	3	ウェルネスシティ推進費					
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	平成28年予算積算概要 ・フィットネス事業として、レッドコードや体操・水中運動を行い健康づくりの推進を行う。 委託料 3,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	介護給付や医療費の抑制に繋げる。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費	750	
					県費	375	
					市債		
					その他	1,215	
					一般財源	660	
					H28予算額	3,000	
					H27当初予算額	3,480	
				H27現計予算額	3,480		
				増減額	▲ 480		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		2,900	3,480		地域支援事業交付金 (国)750千円、(県)375千円		
従事職員数【人工】		0.20	0.20		支払基金交付金 840千円 一般会計繰入金 375千円		
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費:人件費含む(千円)		4,500	5,080				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		参加者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		1,971	単位	人	2,232	単位	
単位当たりコスト (円)		2,283		2,276			
備考		<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (1)“ウェルネスシティ”推進事業					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域包括支援センター事業費				
所管課	128	医療介護あんしんセンター	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	介護保険法に基づく地域包括支援センターとして、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置し、3職種のチームアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	1	地域包括支援センター費
細目	1	地域包括支援センター費					
根拠条例等	介護保険法第115条の46第1項						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	①介護予防ケアマネジメント業務 ②総合相談支援業務 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 【内訳】 報酬 55千円 臨時職員賃金 5,391千円 旅費 20千円 報償費 170千円 需用費 547千円 役務費 682千円 使用料及び賃借料 566千円 負担金、補助及び交付金 25,271千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者の介護予防、相談対応により、支援が必要な人に適切なサービスに迅速につなぐとともに、介護・福祉関係職種の資質向上とサービスを図る。 【総合相談件数(実)】 平成26年度 (社会福祉協議会委託時) 684件/年 平成27年度 (市直営) 750件/年(予定) 平成28年度 780件/年(目標)				分担金 使用料 国費 12,754 県費 6,377 市債 その他 6,377 一般財源 7,194 H28予算額 32,702 H27当初予算額 32,865 H27現計予算額 31,448 増減額 ▲ 163	
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	40,188	29,236		国庫補助金 12,754千円 県補助金 6,377千円 一般会計繰入金 6,377千円			
従事職員数【人工】	8.25	5.00					
人件費(人工×8,000千円)	66,000	40,000					
総事業費:人件費含む(千円)	106,188	69,236					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・ <u>その他</u> ()							
活動指標名	総合相談件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	684	単位	750	単位	件	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (4)医療・介護あんしんセンター運営費	
単位当たりコスト (円)	155,246		92,315				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者見守り支援事業(コールセンター方式)				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	ひとり暮らしの高齢者の自宅に緊急通報機器を設置することにより、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保する。また、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレーターによる適切な指導を行うことにより、在宅生活の支援を行い、その日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	2	任意事業費
細目	1	任意事業費					
根拠条例等	介護保険法第115条の44						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	高齢者等見守り支援事業(センター方式) 1,440千円 (IP電話でも緊急通報装置対応可、24時間対応、お元気コール、相談内容や回数を月次報告。)				財源の内訳 (単位:千円)		
	在宅高齢者等の安否確認と日常生活に対する不安感を解消する。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費	561	
					県費	281	
					市債		
					その他	317	
					一般財源	281	
					H28予算額	1,440	
					H27当初予算額	1,440	
H27現計予算額	1,440						
増減額							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	831	1,440	国庫補助金	561千円			
従事職員数【人工】	0.10	0.10	県補助金	281千円			
人件費(人工×8,000千円)	800	800	一般会計繰入金	317千円			
総事業費:人件費含む(千円)	1,631	2,240					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ 総合戦略 ・その他()							
活動指標名	緊急通報装置貸与台数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	61	単位	台	70	単位	台	
単位当たりコスト (円)	26,738		32,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (8)高齢者等見守り支援事業(コールセンター方式)						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	在宅医療・介護連携推進事業				
所管課	128	医療介護あんしんセンター	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	平成27年度介護保険法の改正により、地域支援事業における包括的支援事業に「在宅医療・介護連携支援」が加えられ、地域包括支援センター業務と一体的に実施する。				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	3	在宅医療・介護連携推進事業費
細目	1	在宅医療・介護連携推進事業費					
根拠条例等	介護保険法(地域支援事業)						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	【在宅医療・介護連携支援業務】 ●地域の医療・介護の資源の把握(ガイドブックHPの管理) ●在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ●切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進(地域医療連携会議) ●医療・介護関係者の情報共有の支援(情報連携システムH27~) ●在宅医療・介護連携に関する相談支援 ●医療・介護関係者の研修 ●地域住民の普及啓発				財源の内訳 (単位:千円)		
	医療関係者と介護関係者の連携を推進するとともに、高齢者の在宅医療の相談対応により、できる限り住み慣れた自宅で療養を続けることができる体制を構築する。 【在宅医療相談件数(実)】 平成27年度 120件/年(予定) 平成28年度 150件/年(目標) 【在宅医療介護連携支援ツール登録者】 平成27年度 5件/年(予定) 平成28年度 10件/年(目標)				分担金 使用料 国費 1,626 県費 813 市債 その他 一般財源 1,731 H28予算額 4,170 H27当初予算額 H27現計予算額 3,629 増減額 4,170		
事業の目標・成果(これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		2,212		国庫補助金 1,626千円 県補助金 813千円			
従事職員数【人工】		1.00					
人件費(人工×8,000千円)		8,000					
総事業費:人件費含む(千円)		10,212					
【活動指標の根拠】総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	在宅医療相談件数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)		単位	120	単位	件		
単位当たりコスト(円)		85,100		備考			
		<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (4)医療・介護あんしんセンター運営費					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	新規	事業名	認知症総合支援事業				
所管課	128	医療介護あんしんセンター	(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	認知症の方ができる限り住み慣れた地域で暮らすために、必要な医療や介護、日常生活における支援が有機的に結びついた体制を整える。 ①認知症の人にその状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポート等の各サービスの連携支援 ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人やその家族を支援する事業の実施				区分	No.	区分名
					款	4	地域支援事業費
					項	2	包括的支援事業・任意事業費
					目	4	認知症総合支援事業費
細目	1	認知症総合支援事業費					
根拠条例等	介護保険法(地域支援事業)						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	①認知症の人にその状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポート等の各サービスの連携支援 ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人やその家族を支援する事業の実施				財源の内訳 (単位:千円)		
	(1)認知症地域支援推進員の配置 (2)医師会や認知症サポート医のネットワークにより、認知症初期集中支援チームを結成 (3)認知症相談の実施 【認知症相談件数(実)】 平成27年度 60件/年(予定) 平成28年度 80件/年(目標)				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費	231	
					県費	115	
					市債		
					その他	115	
					一般財源	131	
					H28予算額	592	
					H27当初予算額		
				H27現計予算額			
				増減額	592		
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)				国庫補助金	231千円		
従事職員数【人工】				県補助金	115千円		
人件費(人工×8,000千円)				一般会計繰入金	115千円		
総事業費:人件費含む(千円)							
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・ <u>総合戦略</u> ・その他()							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)					備考		
					<予算案のポイント> 【重点事業】 2.健康なまちづくりプロジェクト (4)医療・介護あんしんセンター運営費		

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金		
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算
事業の目的	75歳以上(一定以上の障害のある場合は、65歳以上)の後期高齢者の適切な医療の確保を図ることを目的とする。				区分 No. 区分名
	款	2	後期高齢者医療広域連合納付金		
	項	1	後期高齢者医療広域連合納付金		
	目	1	後期高齢者医療広域連合納付金		
細目	1	後期高齢者医療広域連合納付金			
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律				
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち				
H28年度事業の概要	高齢者の医療の確保に関する法律第105条により、徴収した保険料・延滞金及び低所得者に対する保険料軽減分(県3/4の補助あり。一般会計より繰入)を奈良県後期高齢者医療広域連合に納付する。				財源の内訳 (単位:千円)
	<要求内容> ・保険料納付金…307,742千円 ・保険料延滞金…10千円 ・保険基盤安定繰入分(保険料軽減分)納付金…114,215千円 ・広域連合共通経費(事務費)負担金納付金…17,224千円				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 439,191 一般財源 H28予算額 439,191 H27当初予算額 425,816 H27現計予算額 425,816 増減額 13,375
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	内容	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	
	保険料納付金	277,441,869	289,258,340	297,443,760	
	保険料延滞金	0	0	1,000	
	保険基盤安定負担金納付金	97,366,995	103,943,454	107,100,000	
	広域連合共通経費負担金	17,124,000	16,521,000	18,165,000	
	計	391,932,864	409,722,794	422,709,760	
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)	409,723	422,710		徴収保険料 307,742千円 保険料延滞金 10千円 一般会計繰入金(共通経費) 17,224千円 (保険基盤安定) 114,215千円	
従事職員数【人工】	0.24	0.24			
人件費(人工×8,000千円)	1,920	1,920			
総事業費:人件費含む(千円)	411,643	424,630			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	被保険者数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	5,705	単位	人	5,866	単位
単位当たりコスト (円)	72,155			72,388	備考

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者健康診査受託事業																																																									
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算																																																							
事業の目的	奈良県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、宇陀市に在住する後期高齢者の健康増進と生活習慣病の早期発見のため、健康診査事業を実施。				区分 No.	区分名																																																						
					款	3	保健事業費																																																					
					項	1	健康保持増進事業費																																																					
					目	1	健康診査費																																																					
細目	1	健康診査費																																																										
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																																																											
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち																																																											
H28年度事業の概要	①受診案内…4月に健診案内の受診券を同封して個別通知を行う。 ②受診を希望する者は、市内医療機関に申し込み、自己負担金500円を支払って受診する。(健診内容…身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査等) ③医療機関は、健診費用から自己負担金額を差し引いた額を国保連合会を通じて市町村に請求し、市町村は支払う。 ④事業終了後、市町村は奈良県後期高齢者医療広域連合に健診にかかった費用を請求する。				財源の内訳 (単位:千円)																																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>H25年度 (実績)</th> <th>H26年度 (実績)</th> <th>H27年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康診査受診者数</td> <td>349</td> <td>406</td> <td>528</td> </tr> <tr> <td>受診率</td> <td>614%</td> <td>7.12%</td> <td>900%</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支払額</td> <td>需用費</td> <td>190,491</td> <td>238,723</td> <td>235,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>417,288</td> <td>711,180</td> <td>450,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,126,081</td> <td>5,140,265</td> <td>5,178,046</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>82,600</td> <td>92,755</td> <td>119,328</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,816,460</td> <td>6,182,923</td> <td>5,982,374</td> </tr> </tbody> </table>				内容	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)	健康診査受診者数	349	406	528	受診率	614%	7.12%	900%	支払額	需用費	190,491	238,723	235,000	役務費	417,288	711,180	450,000	委託料	3,126,081	5,140,265	5,178,046	負担金	82,600	92,755	119,328	計	3,816,460	6,182,923	5,982,374	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>7,836</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>H28予算額</td><td>7,836</td></tr> <tr><td>H27当初予算額</td><td>6,919</td></tr> <tr><td>H27現計予算額</td><td>6,919</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>917</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	7,836	一般財源		H28予算額	7,836	H27当初予算額	6,919	H27現計予算額	6,919	増減額
内容	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込)																																																									
健康診査受診者数	349	406	528																																																									
受診率	614%	7.12%	900%																																																									
支払額	需用費	190,491	238,723	235,000																																																								
	役務費	417,288	711,180	450,000																																																								
	委託料	3,126,081	5,140,265	5,178,046																																																								
	負担金	82,600	92,755	119,328																																																								
	計	3,816,460	6,182,923	5,982,374																																																								
分担金																																																												
使用料																																																												
国費																																																												
県費																																																												
市債																																																												
その他	7,836																																																											
一般財源																																																												
H28予算額	7,836																																																											
H27当初予算額	6,919																																																											
H27現計予算額	6,919																																																											
増減額	917																																																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																																																												
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況																																																							
決算額又は決算見込額(千円)		6,183	5,982		一般会計繰入金 12千円 雑入(保険事業委託金) 7,824千円																																																							
従事職員数【人工】		0.44	0.44																																																									
人件費(人工×8,000千円)		3,520	3,520																																																									
総事業費:人件費含む(千円)		9,703	9,502																																																									
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																																												
活動指標名		健診受診者数																																																										
活動指標の算式		—																																																										
活動指標の実績(見込)		406	単位	人	528	単位	人																																																					
単位当たりコスト (円)		23,899		17,996																																																								
							備考																																																					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	簡易水道事業(管理費)						
所管課	501	水道局総務課	(水道局)		宇陀市簡易水道事業特別会計予算				
事業の目的	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。給水人口12,292人(平成27年12月末)の加入者に安心・安全・安定した飲料水の供給を目指して水道施設の管理運営を行っている。				区分 No.	区分名			
					款	1	総務費		
					項	1	総務管理費		
					目	1	総務管理費		
細目	1	総務管理費							
根拠条例等	「宇陀市簡易水道事業等に関する条例」「宇陀市簡易水道事業給水条例」								
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備								
H28年度事業の概要	①賃金 2,340千円 ②需用費 52,924千円 ③役員費 13,993千円 ④委託料 23,328千円 ⑤使用料 7,256千円 ⑥原材料費 112,864千円 ⑦負担金 109,581千円 ⑧積立金 15,961千円 ⑨公課費 16,945千円 ⑩その他の費用(報酬、旅費、償還金等) 106千円				財源の内訳 (単位:千円)				
	管理費の削減を目指して予算編成を行い、浄水施設・機械等の修繕費及び委託費は増加となったが全体管理費としては対前年度18,867千円減となった。 今後とも安心・安全・安定した飲料水を供給するとともに経費削減を図り、使用料金の徴収率を上げ、一般会計からの繰入金金の減少につなげるように努める。				分担金	5,643			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料				
					国費				
					県費	15,903			
					市債	1,900			
					その他	23,105			
					一般財源	308,747			
					H28予算額	355,298			
				H27 当初予算額	374,165				
				H27 現計予算額	374,165				
				増減額	▲ 18,867				
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		305,335	374,165		給水分担金 3,613千円				
従事職員数【人工】		/		工事負担金 2,030千円					
人件費(人工×8,000千円)				簡水債 1,900千円					
総事業費:人件費含む(千円)		305,335	374,165		県費補助金 15,903千円				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						施設基金繰入金 23,047千円			
活動指標名		年間総排水量				財産収入(利子) 58千円			
活動指標の算式		—				備考			
活動指標の実績(見込)		1,356,687	単位	m ³	1,365,000			単位	m ³
単位当たりコスト (円)		225		274					

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	松井簡易水道事業				
所管課	502	水道局工務課	(水道局)		宇陀市簡易水道事業特別会計予算		
事業の目的	松井地区は、井戸及び取水を生活用水として使用し、渇水期には枯渇する井戸もあり、安定した水量が得られず生活に影響を及ぼしている状況にある。 本事業を実施することにより安定した水量、安全な水を確保することができ、生活基盤の改善が図れる。				区分 No.	区分名	
					款	1	総務費
					項	2	施設整備費
					目	1	施設整備費
細目	10	施設整備費					
根拠条例等	水道法第15条						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	[菟田野宇賀志地区] ・給配水管工事 φ75 L=470m、φ40 L=230m、φ25 L=38m 消火栓 2基、給水戸数 7戸 [大宇陀上片岡地区] ・給配水管工事 φ100 L=331m、φ75 L=2,172m、φ40・25 L=415m 消火栓 7基、給水戸数 14戸				財源の内訳 (単位:千円)		
	給水区域を拡張することにより生活環境の改善、公衆衛生の向上と併せて、安全で安心して飲める水を安定して供給できる。また、消火栓の設置により防災面での拡充がなされる。				分担金	10,920	
使用料							
国費					32,800		
県費							
市債					49,200		
その他					380		
一般財源							
H28予算額					93,300		
H27当初予算額	65,200						
H27現計予算額	65,200						
増減額	28,100						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
	決算額又は決算見込額(千円)	46,492	49,110	国庫補助金	32,800千円		
	従事職員数【人工】	0.20	0.20	過疎債	5,400千円		
	人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600	辺地債	19,200千円		
	総事業費:人件費含む(千円)	48,092	50,710	簡水債	24,600千円		
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	実施事業費累計/総事業費(2,827,374千円)						
活動指標の実績(見込)	86.7	単位 %	88.4	単位 %	備考		
単位当たりコスト (円)	554,779		573,488				
<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の適正化							

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	室生中央簡易水道事業						
所管課	502	水道局工務課 (水道局)	宇陀市簡易水道事業特別会計予算						
事業の目的	平成26年度に奈良県水道局より室生大野・三本松へ県営水道が送られ、内山浄水場の老朽化に伴う大規模改修に多大な経費を費やす必要がなくなった等により、古大野飲料水供給施設の統合整備を行い、水質の改善と安定供給を行う。			区分	No.	区分名			
				款	1	総務費			
				項	2	施設整備費			
				目	1	施設整備費			
細目	10	施設整備費							
根拠条例等	水道法第15条								
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備								
H28年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 配水池施設・送配水管工事 <ul style="list-style-type: none"> 配水池施設 増改築 30m3×2池=60m3 送水管布設 φ100 L=200m 配水管布設替 φ100 L=200m 仮設給配水管設備撤去 L=1,200m 給配水管工事实設計業務 <ul style="list-style-type: none"> 測量調査業務 A=4,000㎡ 設計業務 L= 300m 			財源の内訳 (単位:千円)					
	古大野飲料水供給施設を室生中央簡易水道区域として統合することにより、安全・安心な水を安定的に供給できる。			分担金					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料					
				国費		30,150			
				県費					
				市債		90,400			
				その他		5,050			
				一般財源					
				H28予算額		125,600			
			H27 当初予算額		110,000				
			H27 現計予算額		110,000				
			増減額		15,600				
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		19,581	81,244		国庫補助金 30,150千円				
従事職員数【人工】		0.20	0.20		過疎債 45,200千円				
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600		簡水債 45,200千円				
総事業費:人件費含む(千円)		21,181	82,844		基金繰入金 5,050千円				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()									
活動指標名		進捗率				備考			
活動指標の算式		実施事業費累計/総事業費(637,263千円)							
活動指標の実績(見込)		59.8	単位	%	71.5			単位	%
単位当たりコスト (円)		354,198		1,159,120					
<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の適正化									

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	田原簡易水道事業					
所管課	502	水道局工務課	(水道局)		宇陀市簡易水道事業特別会計予算			
事業の目的	田原地区は、井戸及び取水を生活用水として使用し、渇水期には枯渇する井戸もあり、安定した水量が得られず生活に影響を及ぼしている状況にある。 本事業を実施することにより安定した水量、安全な水を確保することができ、生活基盤の改善が図れる。				区分 No.	区分名		
					款	1	総務費	
					項	2	施設整備費	
					目	1	施設整備費	
細目	10	施設整備費						
根拠条例等	水道法第15条							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備							
H28年度事業の概要	[大宇陀守道地内] ・ 給配水管工事 φ100 L=260m(県道部) 、L=640m(市道部) φ75 L=910m、φ30 L=275m 消火栓 4基、給水戸数 8戸 ・ 舗装復旧工事 A=1,044㎡ ・ 給配水管工事実施設計業務委託 測量調査業務 A=64,000㎡ 設計業務 L=16,000m				財源の内訳 (単位:千円)			
	水道未普及地域解消事業により生活環境の改善、公衆衛生の向上が図られ、また、水道施設整備によって防災面の拡充もなされる。				分担金	4,160		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料			
					国費	33,600		
					県費			
					市債	50,400		
					その他	40		
					一般財源			
					H28予算額	88,200		
				H27 当初予算額	51,000			
				H27 現計予算額	51,000			
				増減額	37,200			
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況 国庫補助金 33,600千円 簡水債 50,400千円 負担金 4,160千円 基金繰入額 40千円			
決算額又は決算見込額(千円)		43,865	46,000					
従事職員数【人工】		0.20	0.20					
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600					
総事業費:人件費含む(千円)		45,465	47,600					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()								
活動指標名		進捗率				備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の適正化		
活動指標の算式		実施事業費累計/総事業費(1,023,675千円)						
活動指標の実績(見込)		64.0	単位	%	68.4		単位	%
単位当たりコスト(円)		710,490		696,062				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 簡易水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	公債費(元金・利子)				
所管課	501	水道局総務課	(水道局)		宇陀市簡易水道事業特別会計予算		
事業の目的	水道法に基づき宇陀市においても水道事業を実施、未普及地域解消及び施設充実のために起こした起債の償還を行っている。				区分	No.	区分名
					款	2	公債費
					項	1	公債費
					目		
細目							
根拠条例等	「宇陀市簡易水道事業等に関する条例」「宇陀市簡易水道事業給水条例」						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	【元金】 長期起債償還金(簡易水道事業分) 205,616,565円 長期起債償還金(飲料水供給事業分) 118,471円 【利子】 簡易水道事業分(既借入分) 52,662,599円 簡易水道事業分(新規借入分) 1,559,818円 飲料水供給事業分 1,335円 一時借入金分 1,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業費の圧縮、起債残高の減少により27年度予算より6,578千円の減額の見込み。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	259,961	
					H28予算額	259,961	
					H27当初予算額	266,539	
				H27現計予算額	266,539		
				増減額	▲ 6,578		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		270,761	266,539				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費:人件費含む(千円)		271,561	267,339				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		給水人口					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		12,546	単位	人	12,330	単位	人
単位当たりコスト(円)		21,645		21,682		備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道総務費																																						
所管課	162	下水道課	(水道局)																																						
事業の目的	●下水道展開催 下水道のしくみや役割を知ってもらうため、市内小中学校に夏休みの課題として作品を募集。宇陀川浄化センターと協力し応募された作品を展示する。 ●大和川上流・宇陀川流域下水道建設負担金 奈良県が行う、国庫補助事業の補助負担分と、県単独事業の合計額のうち1/8を宇陀市が負担する。																																								
	区分	No.	区分名																																						
	款	1	下水道費																																						
	項	1	下水道費																																						
目	1	下水道総務費																																							
細目	1	下水道総務費																																							
根拠条例等	下水道法31条の2(市町村の負担金)																																								
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備																																								
H28年度事業の概要	主な事業 職員人件費(1名分) 9,409千円 下水道作品展開催経費 60千円 宇陀川流域下水道建設負担金 2,000千円 委託料(夜間当直・複合機保守点検) 1,075千円 水道局庁舎電気代 590千円 旅費 60千円 日本下水道協会等負担金 150千円 繰り出し金(県支援事業に伴う一般会計への起債繰上償還負担分) 6,183千円				財源の内訳 (単位:千円)																																				
	●目標 下水道展を通じ下水道に対する理解と関心を深め、下水道の普及と活用を促進する。 また、大和川上流・宇陀川流域下水道事業にかかる幹線管渠の整備や処理場施設の整備を年次的に行い、施設の長寿命化を図る(県事業に対する市負担金)。 ●大和川上流・宇陀川流域下水道建設負担金(処理場施設の整備) (国庫補助事業-国庫負担金)×1/8+県単独事業×1/8 (29,500,000円-13,500,000円)×1/8+0=2,000,000円 ●下水道展示作品内訳				分担金 使用料 国費 県費 市債 2,000 その他 一般財源 17,635 H28予算額 19,635 H27当初予算額 14,239 H27現計予算額 14,239 増減額 5,396																																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ポスター</td> <td>9</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>5</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>習字</td> <td>478</td> <td>329</td> <td>366</td> <td>401</td> <td>395</td> </tr> <tr> <td>標語</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>作文</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>488</td> <td>340</td> <td>376</td> <td>407</td> <td>410</td> </tr> </tbody> </table>			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	ポスター	9	7	8	5	11	習字	478	329	366	401	395	標語	1	4	1	1	3	作文			1		1	計	488	340	376	407	410		
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度																																				
ポスター	9	7	8	5	11																																				
習字	478	329	366	401	395																																				
標語	1	4	1	1	3																																				
作文			1		1																																				
計	488	340	376	407	410																																				
事業のコスト		平成26年度(実績)		平成27年度(見込)		特定財源の状況																																			
決算額又は決算見込額(千円)		46,770		12,819		流域下水道事業債 2,000千円																																			
従事職員数【人工】																																									
人件費(人工×8,000千円)																																									
総事業費:人件費含む(千円)		46,770		12,819																																					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()																																									
活動指標名		供用区域面積																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		722	単位	ha	722	単位	ha																																		
単位当たりコスト(円)		64,778		17,747		備考																																			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道管理費			
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算	
事業の目的	●維持管理費 管渠、マンホール、中継ポンプ場及びマンホールポンプ場等の下水道施設が正常に運転できるように点検及び維持補修を行うとともに新規あるいは改築された宅内配管の検査を行う。 ●流域下水道維持管理費等負担金 宇陀川浄化センターでの処理経費に係る費用等を、有収水量により算出し、県に支払う。				区分 No. 区分名	
	款	1	下水道費			
	項	1	下水道費			
	目	2	下水道管理費			
細目	1	下水道管理費・公共				
根拠条例等	宇陀市下水道条例					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H28年度事業の概要	主な事業 職員人件費(2名分) 20,341千円 維持管理経費 59,368千円 下水道台帳作成業務委託料 20,000千円 雨水幹線維持管理経費 3,500千円 修繕費 11,000千円 流域下水道維持管理費等負担金 121,421千円 左近橋マンホールポンプ場移設工事 5,000千円				財源の内訳 (単位:千円)	
	●目標 定期的な保守点検や計画的な補修により、維持管理費の増大を緩和する。 ●28年度の主な修繕箇所 ・第一中継ポンプ場 高圧受電設備修繕 ・マンホールポンプ場 ポンプ交換修繕 ・鉄蓋交換修繕 ●雨水幹線の維持管理を通じ雨水排水の機能確保に努める。				分担金 使用料 国費 県費 2,500 市債 10,000 その他 5,687 一般財源 222,443 H28予算額 240,630 H27当初予算額 270,389 H27現計予算額 270,389 増減額 ▲ 29,759	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	205,074	252,609		手数料 167千円 諸収入 20千円 移設補償費(奈良県) 5,500千円 県補助金 (流域下水道負荷軽減等 推進事業補助金) 2,500千円 公営企業会計適用債 10,000千円		
従事職員数【人工】	/					
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	205,074	252,609				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	供用区域面積					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	722	単位	ha	722	単位	ha
単位当たりコスト (円)	284,036		349,874			
備考						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	公共下水道建設費(事務費等)				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	●老朽化が進んでいる下水道施設全体のストックマネジメント計画を策定し市内全体の下水道施設を計画的に改築更新を実施し、管路・ポンプ施設等の長寿命化及び不明水を排除することにより、管理費の抑制を図る。 ●第2中継ポンプ場改築更新実施設計・改築更新工事 上記建設事業に伴う事務費				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
細目							
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	主な事業 人件費(2名分) 17,793千円 需用費 50千円 役務費 80千円 使用料及び賃借料 634千円 公課費 38千円 計 18,595千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	●目標 地域の実情に応じた下水道施設の整備を計画的に実施するとともに事故の未然防止及びライフサイクルコストの縮小を図ることを目的に施設の健全度点検調査により更新計画を策定し、安心・安全な生活環境を確保する。 ●第2中継ポンプ場改築更新実施設計・更新工事 ●下水道施設の長寿命化を図るためストックマネジメント計画を策定する。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債					800		
その他							
一般財源					17,795		
H28予算額	18,595						
H27当初予算額	20,836						
H27現計予算額	20,836						
増減額	▲ 2,241						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	20,408	20,800	公共下水道債 800千円				
従事職員数【人工】			備考				
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)	20,408	20,800					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	供用区域面積						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	722	単位 ha	722	単位 ha			
単位当たりコスト (円)	28,266		28,809				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	第2中継ポンプ場改築更新工事				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	第2中継ポンプ場の長寿命化計画に基づき、改築更新工事を計画的に実施し、施設の長寿命化により、管理費の抑制を図る。				区分	No.	区分名
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
細目	1	公共下水道・補助					
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」 H28年度の事業費 9,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	●目的 地域の実情に応じた下水道施設の整備を計画的に実施する。 ●成果 既存施設の長寿命化を図る。 事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				分担金		
使用料							
国費						4,750	
県費							
市債						4,700	
その他							
一般財源						50	
H28予算額						9,500	
H27当初予算額		50,000					
H27現計予算額		50,000					
増減額		▲ 40,500					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	4,004	50,000	国庫補助金 社会資本整備総合交付金 4,750千円 公共下水道債 4,700千円				
従事職員数【人工】	0.20	0.33					
人件費(人工×8,000千円)	1,600	2,640					
総事業費:人件費含む(千円)	5,604	52,640					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	2.0	単位	%	28	単位	%	
単位当たりコスト (円)	2,802,000		1,880,000				
備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (3)下水道施設の維持補修及び改築を中心とした事業						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道ストックマネジメント計画策定				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	老朽化が進んでいる下水道施設全体のストックマネジメント計画を策定し市内全体の下水道施設を計画的に改築更新を実施し、管路・ポンプ施設等の長寿命化及び不明水を排除することにより、管理費の抑制を図る。				区分	No.	区分名
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
細目	1	公共下水道・補助					
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業(国交省)」 全体計画年度 宇陀市H27~31年度				財源の内訳 (単位:千円)		
	全体計画の概要 ストックマネジメント計画策定 カメラ等調査 実施設計 管更生工事 H28年度の事業費 ストックマネジメント計画策定 29,000千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	●目標 劣化した下水道施設を事業の平準化をはかり、計画的に改築更新することにより事故等を未然に防ぎ、市民の安全安心な生活を守る。 既設下水道施設等の長寿命化を図る。				使用料		
					国費	14,500	
					県費	2,500	
					市債	1,500	
					その他		
					一般財源	10,500	
					H28予算額	29,000	
					H27当初予算額	20,000	
H27現計予算額	20,000						
増減額	9,000						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)		14,785		国庫補助金 社会資本整備総合交付金 14,500千円			
従事職員数【人工】		0.38		県補助金 (流域下水道負担軽減等 推進事業補助金) 2,500千円			
人件費(人工×8,000千円)		3,040		公共下水道債 1,500千円			
総事業費:人件費含む(千円)		17,825					
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名	進捗率						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)		単位	10	単位	%	備考 <予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (3)下水道施設の維持補修及び改築を中心とした事業	
単位当たりコスト (円)			1,782,500				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	公債費(元金・利子)			
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算	
事業の目的	起債償還金(元金・利子)				区分 No. 区分名	
					款 2 公債費	
					項 1 公債費	
					目	
					細目	
根拠条例等						
総合計画 基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H28年度事業の概要	償還額 公共下水道事業債 378,757千円 流域下水道事業債 32,306千円 特定環境保全公共下水道事業債 38,673千円 資本費平準化債 106,191千円 過疎対策事業債 4,012千円 一時借入金利子 1千円				財源の内訳 (単位:千円)	
					分担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料	
					国費	
					県費	
					市債	194,100
					その他	
					一般財源	365,840
					H28予算額	559,940
					H27当初予算額	579,836
				H27現計予算額	623,931	
				増減額	▲ 19,896	
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)		585,966	620,685		資本費平準化債 194,100千円	
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)		585,966	620,685			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名		供用人口				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績(見込)		19,773	単位	人	19,459	単位
単位当たりコスト (円)		29,635		31,897		
		備考				

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター美榛苑事業 収益的収支			
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市保養センター事業特別会計予算	
事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設また地域の雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
細目						
根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例					
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興					
H28年度事業の概要	予算概要 減価償却費 36,974千円 資産減耗費 230千円 支払利息及び企業債取扱諸費 1,897千円 (うち企業債利息 792千円、一時借入金利息 894千円) 消費税 2,000千円 雑支出 510千円 予備費 143,077千円				財源の内訳 (単位:千円)	
	○美榛苑利用状況 (平成26年度) 宿泊者数:20,157名 宴会者数:18,628名 レストラン:27,831名 日帰入浴者数:69,888名 ○一時借入金 元金 894,000,000円 (平成27年度末予定)				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 184,688 H28予算額 184,688 H27当初予算額 174,816 H27現計予算額 174,816 増減額 9,872	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)						
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	142,673	141,967		指定管理者納付金 21,600千円 携帯電話アンテナ設置料 1,982千円		
従事職員数【人工】	0.01	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	80	800				
総事業費:人件費含む(千円)	142,753	142,767				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	施設利用者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	136,504	単位	人	140,000	単位	人
単位当たりコスト (円)	1,046		1,020			
				備考		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター美榛苑事業 資本的収支
------	----	-----	--------------------------

所管課	146	商工観光課 (農林商工部)	宇陀市保養センター事業特別会計予算
-----	-----	---------------	-------------------

事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設また地域の雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。	区分 No.	区分名
		款	
		項	
		目	
		細目	

根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興

H28年度事業の概要	予算概要 <繰出金> (事業実施分 収益的収入211千円+資本的収入16,834千円) ・マイクロバスリース料 1,204,560円 (100,380円×12月) ・小型14人乗バスリース料 840,000円 (70,000円×12月) ・高圧電気設備更新 4,000,000円 ・新館チャラー入れ替え修繕11,000,000円 合計 <u>17,044,560円</u>	財源の内訳 (単位:千円)													
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○企業債の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>元金</th> <th>利息</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>6,115,272</td> <td>128,718</td> <td>6,243,990</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,115,272</td> <td>128,718</td> <td>6,243,990</td> </tr> </tbody> </table>			元金	利息	合計	平成28年度	6,115,272	128,718	6,243,990	合計	6,115,272	128,718
		元金	利息	合計											
平成28年度		6,115,272	128,718	6,243,990											
合計		6,115,272	128,718	6,243,990											
分担金															
使用料															
国費															
県費															
市債															
その他															
一般財源		22,949													
H28予算額		22,949													
H27当初予算額		43,637													
H27現計予算額		43,637													
増減額		▲ 20,688													

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)	31,568	43,637			
従事職員数【人工】	0.01	0.10			
人件費(人工×8,000千円)	80	800			
総事業費:人件費含む(千円)	31,648	44,437			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名	施設利用者数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	136,504	単位 人	140,000	単位 人	備考
単位当たりコスト (円)	232		317		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業(収益的収入及び支出)				
所管課	701	経営企画課	(宇陀市立病院)		宇陀市宇陀市立病院事業特別会計予算		
事業の目的	住み慣れた地域において、安心して必要な医療のサービスが受けられる提供体制の充実が求められており、医師不足など地域医療を取り巻く環境は厳しい状況にあるが、地域の医療需要に対応し、安定的な収益を確保するために、常勤医師の確保を最重要課題として位置づけ、また、前年度に引き続いて、医業経営コンサルタントを活用し、中長期的な視野に立った経営改善及び医師人事考課に続き、医療職の人事考課制度を開始する。経営改善計画の目標達成を目指す。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
細目							
根拠条例等	宇陀市病院事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H28年度事業の概要	・病床数 176床 ・年間患者数 ・入院 52,560人(1日平均 144人) ・外来 104,920人(1日平均 430人) ・収益的収入 3,631,369千円(対前年度 3%増) (前年度予算額 3,523,000千円) ・収益的支出 3,705,336千円(対前年度 2%増) (前年度予算額 3,616,000千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	・平成26年度決算状況(決算統計) ・年間入院患者数 43,411人(1日平均 119人) ・年間外来患者数 91,470人(1日平均 373人) ・収益的収入 3,097,860千円 ・収益的支出 3,777,606千円 差引 △ 679,746千円 ・平成27年度決算見込み ・入院収益は、前年より8%増の見込み ・外来収益は、前年より5%増の見込み				分担金 使用料 国費 県費 1,000 市債 その他 483,631 一般財源 3,146,738 H28予算額 3,631,369 H27当初予算額 3,523,000 H27現計予算額 3,523,000 増減額 108,369		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		3,777,606	3,458,437				
従事職員数【人工】		/					
人件費(人工×8,000千円)		/					
総事業費:人件費含む(千円)		3,777,606	3,458,437				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		病床利用率					
活動指標の算式		年延入院患者数/年延病床数					
活動指標の実績(見込)		68	単位	%	75	単位	%
単位当たりコスト (円)		55,881,746		46,359,745		備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 宇陀市立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業(資本的収入及び支出)			
所管課	701	経営企画課	(宇陀市立病院)		宇陀市宇陀市立病院事業特別会計予算	
事業の目的	奈良県東部地域の中核病院としての役割を果たすべく、高度医療機器の導入・既存機器等の更新を行う。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
細目						
根拠条例等	宇陀市病院事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実					
H28年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・資本的収入 10,100千円(対前年度 皆増) (前年度予算額 0千円) ・資本的支出 339,540千円(対前年度 34%増) (前年度予算額 254,000千円) ・事業内容(支出) ・建設改良費 92,000千円 ・企業債償還金 239,500千円 ・長期貸付金 8,040千円 ・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。 				財源の内訳 (単位:千円)	
	宇陀市立病院は、昭和29年の開院以来、地域の中核的な医療機関としてその役割を担い、また将来においても地域医療の確保及び医療水準の向上と、課せられた役割と使命には大きなものがある。 高度医療機器等の整備を推進することにより、住民の幅広い医療ニーズに対応できる医療機関としての機能と役割を担うことが可能となる。				分担金	
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他					10,100	
一般財源					329,440	
H28予算額	339,540					
H27当初予算額	254,000					
H27現計予算額	254,000					
増減額	85,540					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	313,600	254,000				
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	313,600	254,000				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名			備考			
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)	単位	単位				
単位当たりコスト (円)						

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業(収益的収入及び支出)				
所管課	702	庶務課	(介護老人保健施設さんとびあ榛原)		宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算		
事業の目的	・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を図り総合的に援助を行う。 ・市総合計画後期基本計画における市民が安心して暮らせるまちづくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
細目							
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H28年度事業の概要	・入所定員 100人 ・通所定員 25人 ・年間入所予定者数 35,464人、1日平均 97.2人 (事業日数365日) ・ " 通所予定者数 4,435人、1日平均 18.3人 (事業日数243日) ・収益的収入 523,000千円、対前年度 2.6%増 ・収益的支出 523,000千円、対前年度 2.6%増				財源の内訳 (単位:千円)		
	・平成26年度決算状況 ・年間入所者数 33,287人、1日平均 91.2人 ・年間通所者数 3,857人、1日平均 15.8人 ・収益的収入 495,237千円 ・収益的支出 571,884千円 差引 △76,647千円 ・決算の概要 入所者数・通所者数とも前年度と比較して減少となり、総収入においても25,277千円の減少となった。また、総費用は、地方公営企業法の改正に伴う会計基準の変更により、41,500千円の特別損失を計上するなどにより、76,647千円の赤字決算になった。 ・現在、奈良県内に50施設(入所定員4,545人)が稼働している。市内で唯一の老人保健施設として、質の高い介護サービスを今後も提供していく。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	15,708	
					一般財源	507,292	
					H28予算額	523,000	
				H27 当初予算額	510,000		
				H27 現計予算額	510,000		
				増減額	13,000		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)		571,884	479,000		収益的収入 ・児童手当に要する経費 2,150千円 ・基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費 13,558千円		
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)		571,884	479,000				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()							
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		37,144	単位	人	35,360	単位	
単位当たりコスト (円)		15,396			13,546	備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業(資本的収入及び支出)		
所管課	702	庶務課	(介護老人保健施設さんとびあ榛原)		
宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算					
事業の目的	・施設・設備を良好な状態で維持し、施設介護サービスを安定して提供するため、既存機器の更新を行う。				
	区分	No.	区分名		
	款				
	項				
目					
細目					
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例				
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち				
H28年度事業の概要	・資本的収入 0千円 ・資本的支出 60,000千円 対前年度増減なし ・事業内容(支出) ・有形固定資産購入費 8,550千円 内、機械浴入替 6,250千円 ・企業債償還金 51,450千円 ・収入の不足額は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんする。			財源の内訳 (単位:千円)	
	・平成26年度決算状況 ・資本的収入 0千円 ・資本的支出 54,614千円 ・決算の概要 ・車椅子式シャワー入浴装置1式 3,404千円、 ・企業債元金償還 49,845千円 ・企業債未償還残高 754,758千円(平成27年3月末現在) ・企業債償還最終年 平成40年度 ・設備については、耐用年数が経過したものから、順次計画的に入れ替えていく。但し、保守点検や修繕等により使用延長が図れるものについては、財政状況等を見ながら判断していく。			分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 60,000 H28予算額 60,000 H27当初予算額 60,000 H27現計予算額 60,000 増減額	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					
事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)	54,614	57,350			
従事職員数【人工】					
人件費(人工×8,000千円)					
総事業費:人件費含む(千円)	54,614	57,350			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)		単位		単位	
単位当たりコスト (円)					
				備考	

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 上水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業(収益的収入及び支出)
------	----	-----	------------------------

所管課	501	水道局総務課 (水道局)	宇陀市上水道事業特別会計予算
-----	-----	--------------	----------------

事業の目的	水道法に基づき、水道事業を実施。		区分	No.	区分名
	利用者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。		款		
			項		
			目		
			細目		

根拠条例等	水道法第15条 宇陀市水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備

H28年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)	
	水道事業収益	621,000	水道事業費用	621,000	分担金	
	営業収益	378,816	営業費用	565,068	使用料	
	給水収益	377,000	原水及び浄水費	209,852	国費	
	受託工事収益	10	配水及び給水費	31,387	県費	
	その他営業収益	1,806	受託工事費	10	市債	
	営業外収益	242,174	総係費	92,182	その他	106,060
	受取利息	2,410	減価償却費	211,537	一般財源	514,940
	他会計補助金	106,060	資産減耗費	18,100	H28予算額	621,000
	雑収益	18,517	その他営業費用	2,000	H27当初予算額	627,000
	長期前受金戻入益	115,187	営業外費用	53,132	H27現計予算額	627,000
	特別利益	10	支払利息	21,544	増減額	▲ 6,000
			消費税	17,000		
			雑収益	14,588		
			特別利益	800		
			予備費	2,000		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	水道水の安定供給					
	経費節減を図りながら、水道水を安定供給すべく経営を行っていく					

事業のコスト	平成26年度(実績)	平成27年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	573,614	627,000	・簡易水道施設管理に係る補助金 104,500千円			
従事職員数【人工】			・児童手当支給に係る補助金 1,560千円			
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	573,614	627,000				
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	年間総配水量					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	1,660	単位	m ³	1,800	単位	m ³
単位当たりコスト (円)	345,551		348,333			
			備考			

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 上水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業(資本的収入及び支出)			
所管課	501	水道局総務課	(水道局)		宇陀市上水道事業特別会計予算	
事業の目的	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
細目						
根拠条例等	水道法第15条 宇陀市水道事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H28年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)	
	資本的収入	158,562	資本的支出	297,438	分担金	19,562
	企業債	41,700	建設改良費	239,925	使用料	
	分担金	5,562	営業設備費	1,217	国費	55,600
	工事負担金	14,000	水道建設事業費	237,131	県費	
	出資金	41,700	工事関係費	214,245	市債	41,700
	国庫補助金	55,600	人件費	19,936	その他	41,700
			事務費等	2,950	一般財源	138,876
		リース資産購入費	1,577	H28予算額	297,438	
		企業債償還金	57,513	H27 当初予算額	242,121	
				H27 現計予算額	242,121	
				増減額	55,317	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	事業により、水道水の安定的な供給と未普及地域の解消。					
	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。					
事業のコスト	平成26年度(実績)		平成27年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)	237,740		242,121			
従事職員数【人工】						
人件費(人工×8,000千円)						
総事業費:人件費含む(千円)	237,740		242,121			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名	給水戸数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	5,730	単位	戸	5,750	単位	戸
単位当たりコスト(円)	41,490		42,108			
				特定財源の状況		
				分担金	5,562千円	
				工事負担金	14,000千円	
				国庫補助金	55,600千円	
				企業債	41,700千円	
				一般会計出資金	41,700千円	
				備考		

平成 28 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 上水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	玉立・赤瀬地区上水道事業			
所管課	502	水道局工務課 (水道局)	宇陀市上水道事業特別会計予算			
事業の目的	宇陀市上水道事業第3次拡張計画のうち、東榛原地区(玉立・赤瀬・額井・山辺三)の一部高所地区へ水道の供給を行う。		区分	No.	区分名	
			款			
			項			
			目			
細目						
根拠条例等	水道法第15条					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H28年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 配水管工事 φ150・φ100・φ75 L=1,229m 給配水管工事 φ75 L=443m、φ75～φ30 L=1,785m 減圧弁φ50 2基、消火栓 6基、給水戸数 15戸 舗装復旧工事 切削工 A=1,906㎡、舗装版破碎工 A=3,000㎡ 			財源の内訳 (単位:千円)		
	この給水区は、平成24年度から平成29年度までを計画期間とし、事業が完了すると旧榛原町が掲げていた榛原全戸給水となり、上水道の未普及地域解消事業が完了する。			分担金	12,000	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料		
				国費	55,600	
				県費		
				市債	41,700	
				その他	41,700	
				一般財源	8,400	
				H28予算額	159,400	
				H27 当初予算額	113,000	
			H27 現計予算額	113,000		
			増減額	46,400		
事業のコスト		平成26年度(実績)	平成27年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額(千円)		151,446	113,000			
従事職員数【人工】		0.40	0.40			
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200			
総事業費:人件費含む(千円)		154,646	116,200			
【活動指標の根拠】 総合計画(行政評価)・総合戦略・その他()						
活動指標名		進捗率				
活動指標の算式		実施済事業費累計/総事業費(520,000千円)				
活動指標の実績(見込)		36.2	単位	%	57.9	備考
単位当たりコスト (円)		4,275,646			2,006,908	
						<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [生活基盤の整備] (2)水道給水区域の適正化